

令和5年度 ユニコーン創出支援事業（起業家精神に関する調査）

起業家精神に関する調査

報告書

令和6年3月

みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社

まえがき

企業に寿命がある以上、新しい企業が生まれなければ、経済活動の担い手である企業数は減少する。また、産業にも栄枯盛衰があり、成長分野の一定割合が新規企業によって担われるとするならば、創業が少ないことは成長分野の担い手が不足することにつながる。このような場合、仮に豊富な事業機会があっても、その実現が危ぶまれるのである。

しかし、わが国の起業活動は、世界各国と比較して高水準にあるとはいえ、起業家精神の高揚が重要な課題となっている。

本調査である、グローバル・アントレプレナーシップ・モニター（Global Entrepreneurship Monitor：以下、GEM）は、起業活動が国家経済に及ぼす影響について、各国家のデータを用いて実証研究を行い、各国の政策担当者に重要な政策方針を提供している。GEM 調査は、1999 年に日本を含めた 10 カ国からスタートし、2023 年は APS 調査には 46 カ国（日本含む）、NES 調査には 49 カ国（日本含む）が参加する国際比較研究へと拡大した。

GEM の主要な研究目的は、ベンチャー企業の成長プロセスを解明し、起業活動を活発にする要因を理解し、その上で国家の経済成長や競争力、雇用などへの影響を定量的に測定することにある。最終的には、国家経済の活性化につなげるための政策提言を目的としている。具体的には、起業活動の水準は国家間でどのくらい違うのか、どのような政策や方針が国家の起業活動の水準を高めるのか、起業活動と経済成長にはどのような関係があるのか等を研究課題としている。

このような課題を明らかにするために、GEM は、①一般成人調査（Adult Population Survey: APS）と、②専門家調査（National Expert Survey: NES）の 2 種類の調査を実施しているが、本報告書は APS によって得られた結果を報告している。

2023 年調査においては、昨年と比べてわが国の起業活動の水準（TEA）は、6.4 から 6.1 へとやや下降した。しかしながら、2019 年調査の 5.4 と比較すると、最近 4 年間は 6.0 を超えており、わが国としては従来と比較して高い水準を維持している。その中で、起業態度関連指標は引き続き低迷しており、起業活動が活発化するために必要な基本的な課題の解決はまだ十分に進んでいない状態である。

本年度はパネルデータを使用し始めてから 9 年目になり、引き続き WEB 調査および携帯電話の所有者に対する調査を実施した。2014 年度までは、固定電話を所有している世帯のみを調査対象の母集団としていたが、2015 年度以降は固定電話の割合を低くした。昨今は固定電話による調査の難しさがさらに増してきたので、本年度は固定電話を 210 件にとどめ、他は携帯電話 619 件、パネルデータ 1,200 件として、全体として 2,029 サンプルを集めた。年齢階級構成比および男女構成比はほぼ母集団に近い状態で収集できている。

なお、本報告書の作成にあたっては、調査票の翻訳・作成段階から GEM 日本チーム代表である武蔵大学副学長の高橋德行学長の指導及び助言を受けている。また、一般にグローバルレポートと呼ばれている 2022 年調査全体の結果については、GEM のホームページ（<http://www.gemconsortium.org/>）からダウンロードできるので、こちらも参考にしてほしい。

最後になったが、本調査の APS および NES のアンケート回答協力者の皆様にお礼を申し上げます。本調査は、数多くの匿名の協力者なしには実現し得ないものである。

令和 6 年 3 月

みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社

目 次

第1章 はじめに.....	3
1. 分析のフレームワーク	3
2. GEM データの概要.....	5
3. 総合起業活動指数（TEA）とは	6
第2章 起業活動の状況（Activity；行動）	8
1. 総合起業活動指数（TEA）と国家の経済力	8
2. 事業機会型起業家と生計確立型起業家	12
3. 男女別の起業活動の状況	14
4. 将来の起業計画	17
5. 休業・廃業	20
第3章 起業活動を取り巻く環境（Attitude；態度）	22
1. 起業活動の社会への浸透	22
2. 失敗に対する恐れ	24
3. 事業機会の認識	27
4. 知識・能力・経験	29
5. 起業活動に対する評価	31
6. ビジネスエンジェル（個人投資家）	35
第4章 専門家調査（NES）から見た起業活動を取り巻く環境.....	37
1. 専門家調査（NES）の概要	37
2. 専門家調査（NES）の主な結果	37
第5章 まとめ.....	49
付属資料（Ⅰ）一般調査のデータ.....	52
付属資料（Ⅱ） 2023 年 一般調査（GEM2023 起業意識調査）の調査票（日本語版）	87

第1章 はじめに

1. 分析のフレームワーク

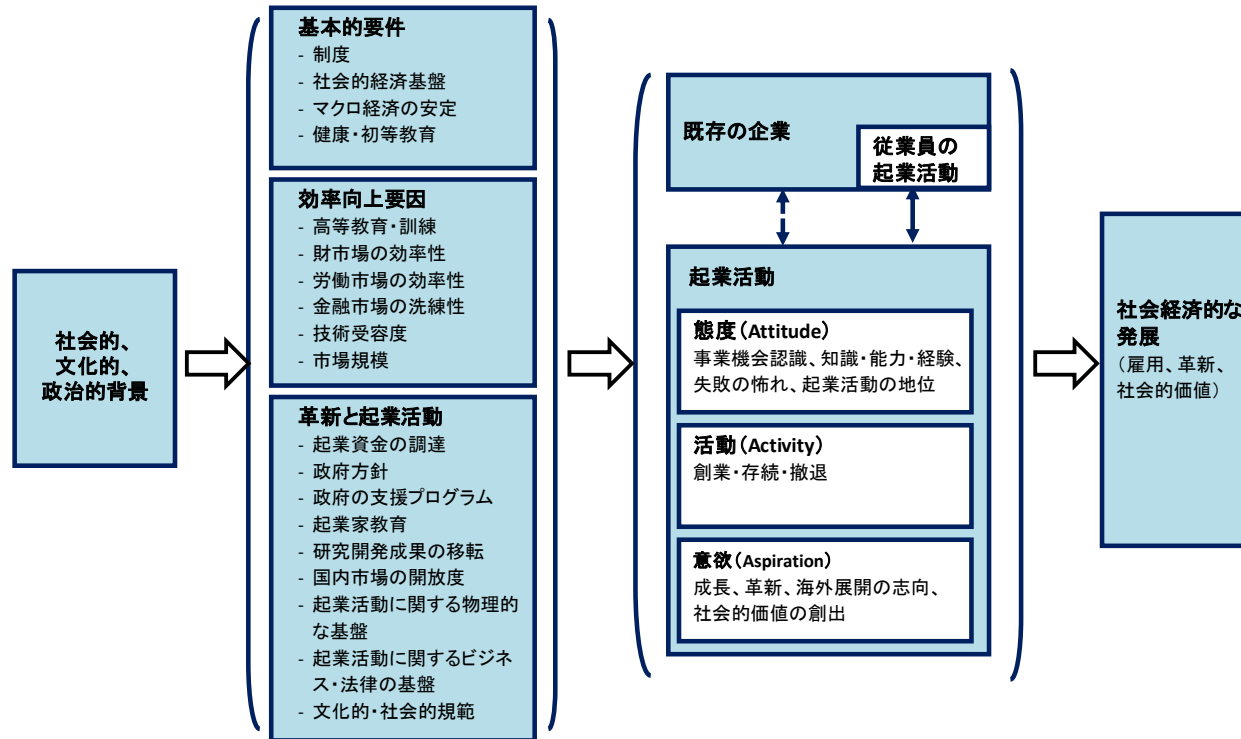
GEM の調査目的は起業活動と国家の経済成長との関係をとらえ、起業活動を活発にするような有効な政策を打ち出すためのフレームワークを作ることである。図表 1.1 は GEM の理論モデルを視覚化したものである。

これまで国家経済や産業の成長を説明するフレームワークとして、産業組織論の市場構造→企業活動→経済成果という因果関係モデルが用いられてきた。このフレームワークによると、国家を取り巻く一般的な環境（制度や規則、金融市場の効率性、労働市場の流動性、国内市場の開放度など）が、企業や業界の活動（研究開発や広告宣伝の程度など）に影響し、その結果として国家の経済成長（国内総生産や雇用など）の水準が決定される。しかし、このフレームワークの重大な欠点は、分析が静的なものに限定されることにある。既存の企業のどのような活動が、経済成果にどの程度影響するのかを理解することはできる。しかし経済の成長は、時間の経過や活動のプロセスを無視した現象面だけでは説明できない。経済や事業を取り巻く環境の変化に反応し、既存の企業が新しい事業に取り組み、なおかつ起業家が新しい機会を求めて新企業を設立し、ときには環境変化に残された企業が消えてゆくプロセスやダイナミズムも国家の経済成長に大きく影響する。

特に GEM が注目するのはモデル中の「起業活動」の部分である。この起業活動は、われわれが3つの A と呼ぶ、「態度(Attitude)」「行動(Activity)」「意欲(Aspiration)」によって構成される。「態度」とは、新しい事業機会が訪れると思っているかどうかや起業家に対する評価のことをいう。それ以外には、起業リスクの感じ方とか、起業家としての知識・能力・経験に関連するものがある。「行動」とは、起業プロセスのダイナミズムに注目するものである。GEM では起業計画、起業準備、実際の起業、事業継続、休業・廃業など、企業のライフサイクルごとの状況の把握に努めている。そして最後の「意欲」とは、起業活動の目標や野心である。成長、海外展開、新製品の開発、社会的価値の創出などさまざまなものが考えられる。そしてこのような起業活動が、国家の経済成長やイノベーションに影響する。図表 1.1 の左端の社会的・文化的・政治的背景についても、起業分野の専門家に対するアンケートを通じて調査している。

本報告書では3つの A のうち、その起業段階での問題に焦点を当てるため、「態度」と「行動」を中心に分析した。

図表 1.1 GEM の概念モデル



2. GEM データの概要

GEM では、18 歳から 64 歳までの「成人」を対象とした「一般調査」(Adult Population Survey: APS)を実施している(調査票は付属資料Ⅱを参照)。この調査は、起業活動の程度、事業機会の認識、起業に必要な知識・能力・経験の有無に加えて、起業家に対する社会的評価など、起業活動に対する平均的な国民の意識も理解できるように設計されている。また、回答者の性別、年齢、所得、教育歴などの属性も尋ねている。

2023 年の GEM 調査に参加したのは、日本を含めて 46 カ国である¹(各国の調査対象者数は付属資料Ⅰを参照)。

日本におけるデータ収集は 2024 年 1 月～2024 年 2 月にかけて行った。回収したサンプル数は 2,029 人であり、その内訳は男性 1,122 人(55.7%)、女性 894 人(44.3%)である。また年齢階級については、18～24 歳 228 人(11.7%)、25～34 歳 327 人(16.8%)、35～44 歳 396 人(20.3%)、45～54 歳 500 人(25.6%)、55～64 歳 500 人(25.63%)となっている(図表 1.2)。

図表 1.2 年齢階級別サンプル数の比較

	2023 年調査		2022 年調査		2021 年調査		2020 年調査		2019 年調査		2018 年調査		2017 年調査		2016 年調査	
年 齢 階 級	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
18- 24	138	90	165	89	87	54	83	61	110	116	136	139	125	93	103	142
25- 34	176	151	177	142	145	154	150	184	204	151	181	147	164	159	159	210
35- 44	232	164	232	185	257	195	279	187	253	203	268	199	256	214	256	205
45- 54	269	231	284	243	344	223	333	230	254	253	252	233	283	234	307	193
55- 64	279	221	257	229	335	219	311	193	260	223	270	216	268	221	277	168
合計	1094	857	1,115	888	1,168	845	1,156	855	1,081	946	1,107	934	1,096	921	1,102	918

注) 各年齢層の合計が総データ数に足りない調査年があるのは、年齢の回答を拒否した回答者がいるためである。

図表 1.3 に示したように、国全体の年齢階級別分布と比較しても、45－55 歳では国全体の年齢階級の分布を 10%ほど上回っているが、そのほかの年齢階級ではバランスの取れたサンプリングができています。

¹ APS 調査に参加した国数である。NES 調査には 49 か国が参加した。

図表 1.3 調査サンプルと国全体の年齢階級別分布

年齢階級	2023 年調査サンプル	国全体
18-24	11.7%	18.2%
25-34	16.8%	19.9%
35-44	20.3%	23.4%
45-54	25.6%	14.6%
55-64	25.6%	24.0%

注) 国全体の分布は、総務省統計局「国勢調査結果」「人口推計」によるものであり、2023 年 10 月の概算値である。なお、国全体の年齢階級では、18-24 歳の階級のみ 15-24 歳となっている。そのため、表中の国全体の 18-24 歳の数字は実際の「18-24 歳」よりも大きな数字になっている。

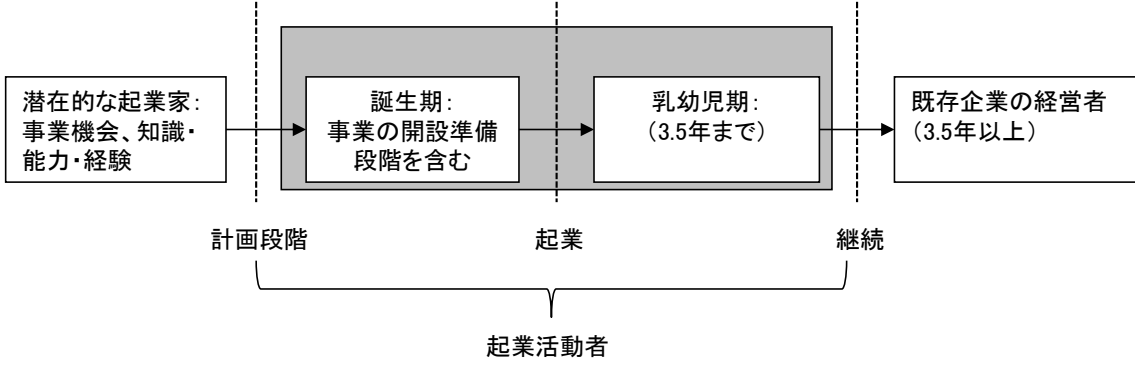
3. 総合起業活動指数（TEA）とは

GEMの重要な目的の一つは、各国の起業活動の水準を比較するための信頼できる指標を作成することである。そこで、各国の起業活動の活発さをあらわす指標として「総合起業活動指数(Total Early-Stage Entrepreneurial Activity: TEA)」という尺度を開発した。この尺度は、「現在、1 人または複数で、何らかの自営業、物品の販売業、サービス業等を含む新しいビジネスをはじめようとしていますか」、「現在、1 人または複数で、雇用主のために通常の仕事の一環として、新しいビジネスや新しいベンチャーをはじめようとしていますか」、そして「現在、自営業、物品の販売業、サービス業等の会社のオーナーまたは共同経営者の1 人として経営に関与していますか」などの質問に基づき作成されている。

GEMでは、下記のように定義する「誕生期」と「乳幼児期」の合計を各国の起業活動者としており、これらの起業家が成人人口に占める割合（%）がTEAである（図表1.4）。

「誕生期」は、独立・社内を問わず、新しいビジネスを始めるための準備を行っており、かつまだ給与を受け取っていないまたは受け取っている場合その期間が3カ月未満である人、「乳幼児期」はすでに会社を所有している経営者で、当該事業からの報酬を受け取っている期間が3カ月以上3.5年未満の人と定義されている。

図表 1.4 起業活動の指標



第2章 起業活動の状況 (Activity ; 行動)

1. 総合起業活動指数 (TEA) と国家の経済力

GEM の研究によると、経済発展の段階が低い経済では企業への就職機会が少ないために起業する傾向が強いが (生計確立型起業)、経済発展に伴い起業活動が低下する。これは、開発が進むにつれて企業による雇用創出が増える結果と考えられる。そしてさらに経済が発展すると生活のためというよりも事業機会を活かすために起業する傾向が強くなる (事業機会型起業)。経済の発展段階によって起業活動の質は異なる。

そこで、分析に当たっては、経済の発展段階を勘案するために、要素主導型経済 (Factor-Driven Economies : 4 カ国)、効率主導型経済 (Efficiency-Driven Economies : 9 カ国)、イノベーション主導型経済 (Innovation-Driven Economies : 33 カ国) の3つの経済圏に分類した² (図表 2.1)。

図表 2.2 は調査対象国の総合起業活動指数 (以下、TEA) をみたものである。2020 年の日本の TEA は 6.5 と、2019 年の 5.4 から大幅上昇し、2021 年以降は 4 年連続で 6% 台を維持している。

APS 調査参加国 44 カ国中で、日本よりも低い国は 2 カ国である。2023 年の中国の TEA は日本を上回っているものの、依然としてかつての勢いは失われたままである。

図表 2.3 は経済圏ごとに TEA をプロットし直したものである。経済圏別の TEA の平均値は、**要素主導型経済 10.9** (2022 年 12.6、2021 年 14.4、2020 年 21.5、2019 年 11.2、2018 年 18.0、2017 年 16.4、2016 年 16.8、2015 年 21.4、2014 年 23.3、2013 年 21.1、2012 年 23.7)、**効率主導型経済 20.9** (2022 年 16.4、2021 年 19.4、2020 年 18.4、2019 年 14.9、2018 年 16.2、2017 年 14.9、2016 年 14.2、2015 年 14.7、2014 年 13.0、2013 年 14.4、2012 年 13.1)、**イノベーション主導型経済 12.6** (2022 年 12.2、2021 年 11.3、2020 年 12.0、2019 年 12.3、2018 年 10.1、2017 年 9.2、2016 年 8.9、2015 年 8.3、2014 年 8.5、2013 年 7.9、2012 年 7.1) であり、一般には経済発展の段階が低い方が起業活動の水準は高いという傾向がみられるが、2022 年に引き続き 2023 年も要素主導型経済の参加国数が少なく 4 カ国にとどまったことから、効率主導型経済の平均が要素主導型経済の平均を上回っている。

図表 2.4 は横軸に各国の 1 人あたり GDP (経済発展の段階を示す) を、縦軸に TEA をプロットして描いたものである。近似曲線からは、TEA は経済発展の低い段階では高いが、経済が発展するに伴い低下する傾向はわずかであるものの、読み取ることはできる。

図表 2.5 は米国、日本、ドイツ、イギリス、フランス、イタリア、中国の 7 カ国 (以下「主要 7 カ国」) について 2001 年から時系列で比較したものである (ドイツは 2007 年、イタリアは 2011 年、中国は 2001 年、2004 年、2008 年、2020 年、2021 年、フランスは 2014 年、2019 年、2020 年の調査に参加していない)。米国は引き続き高く、イギリスも 2 桁台を 3 年連続で維持している。日本は主要 7 カ国では最も低い。中国は 2022 年に続いて 2023

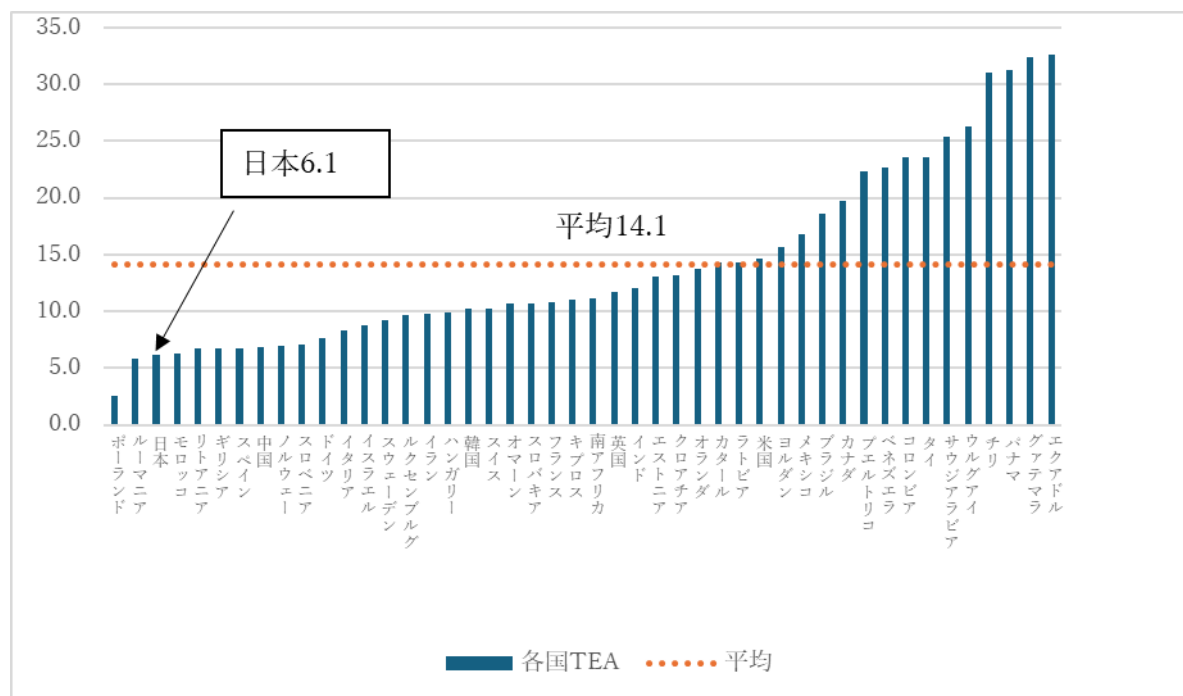
² この分類は、Schwab, Klaus, ed. (2013) *The World Competitiveness Report 2013-2014*, Geneva, World Economic Forum による。

年も 6%台にとどまっている。

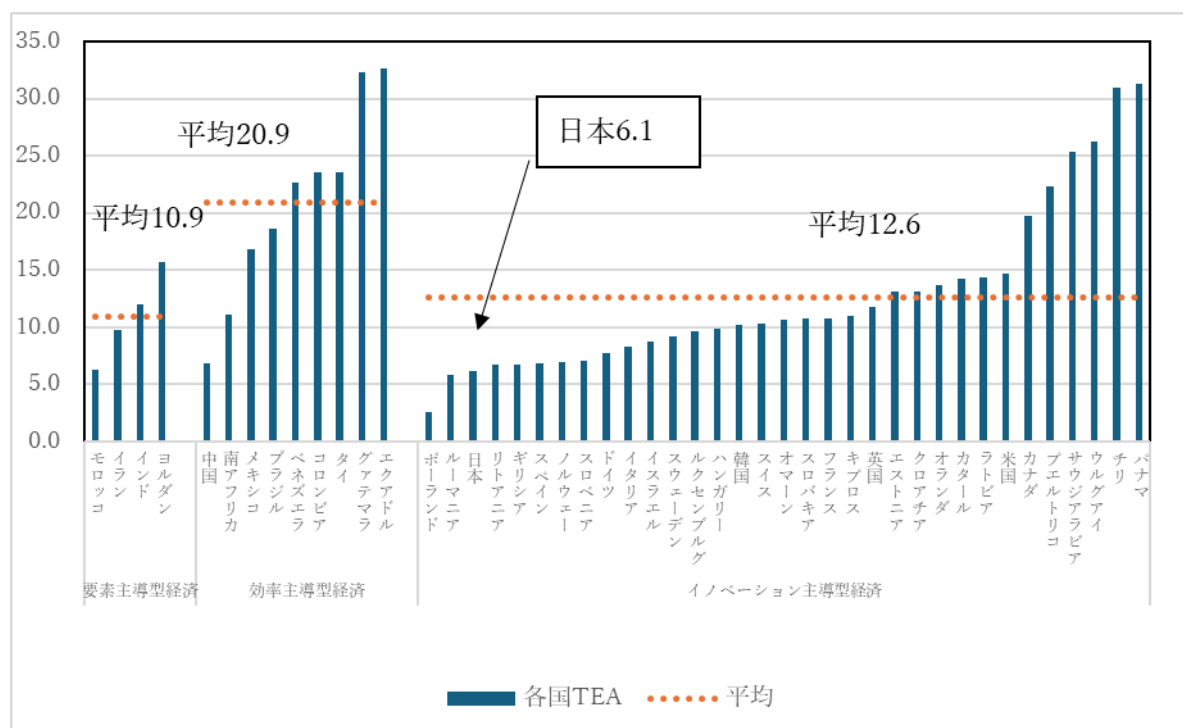
図表 2.1 調査参加国

	要素主導型経済 (4 か国)	効率主導型経済 9 か国)	イノベーション主導型経済 (33 か国)
中南米・カリブ (11 か国)		ブラジル、コロンビア、グアテマラ、ベネズエラ、メキシコ、エクアドル	チリ、ウルグアイ、パナマ、プエルトリコ、イスラエル
中近東・アフリカ (7 か国)	モロッコ、イラン、ヨルダン	南アフリカ	オマーン、カタール、サウジアラビア
アジア・オセアニア (5 か国)	インド	タイ、中国	日本、韓国
ヨーロッパ・北米 (23 か国)			オランダ、ポーランド、スペイン、ハンガリー、イタリア、ドイツ、フランス、スロベニア、ギリシャ、スウェーデン、ノルウェー、英国、スイス、ルクセンブルグ、クロアチア、キプロス、スロバキア、リトアニア、ラトビア、エストニア、ルーマニア、米国、カナダ

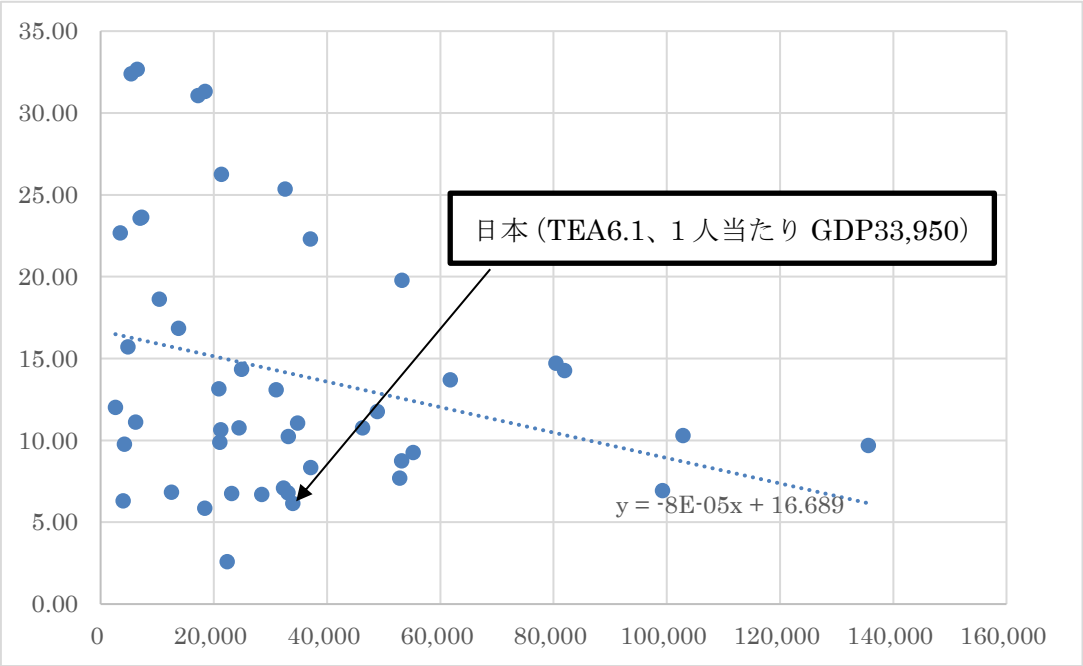
図表 2.2 各国の TEA



図表 2.3 経済圏別各国の TEA



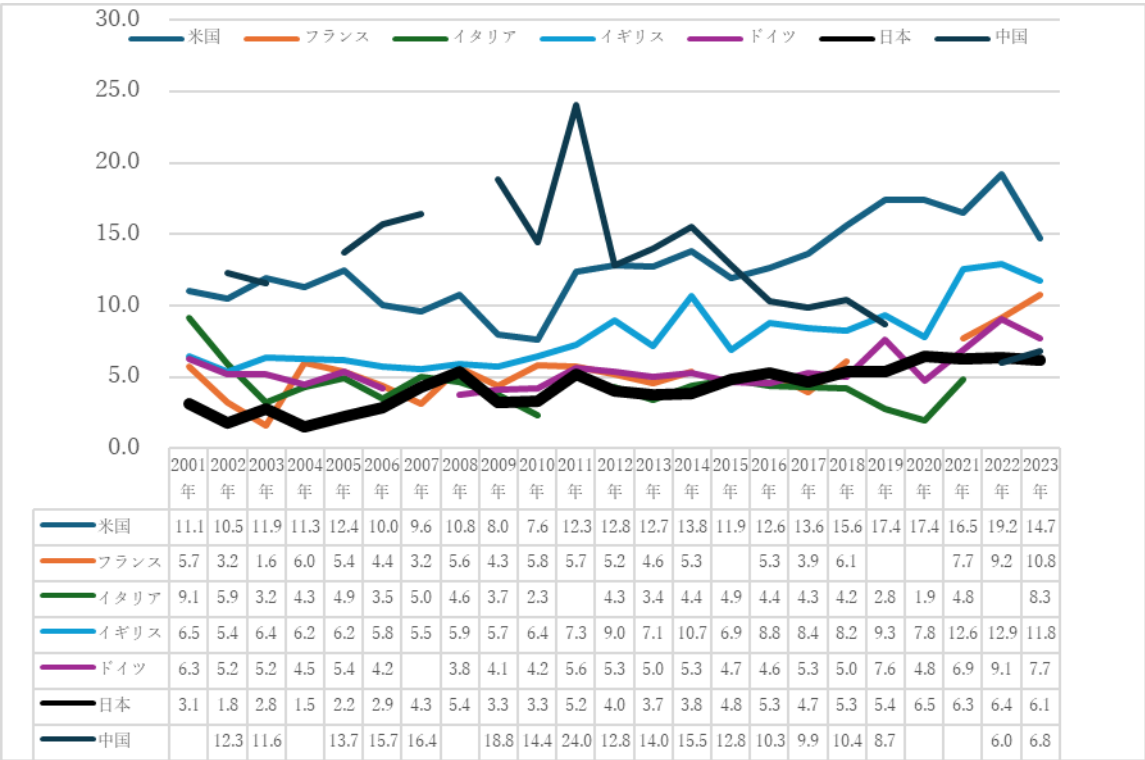
図表 2.4 TEA と 1 人あたり GDP の関係



資料：IMF World Economic Outlook 2023

注) 横軸は TEA、縦軸は一人当たりの GDP (2023 年) を US ドル単位で示している。

図表 2.5 主要 7 か国の TEA の推移



2. 事業機会型起業家と生計確立型起業家

※2019年調査からは、事業機会型と生計確立型の分類を行わなくなった。ここでは参考として2018年調査の記述を掲載する※

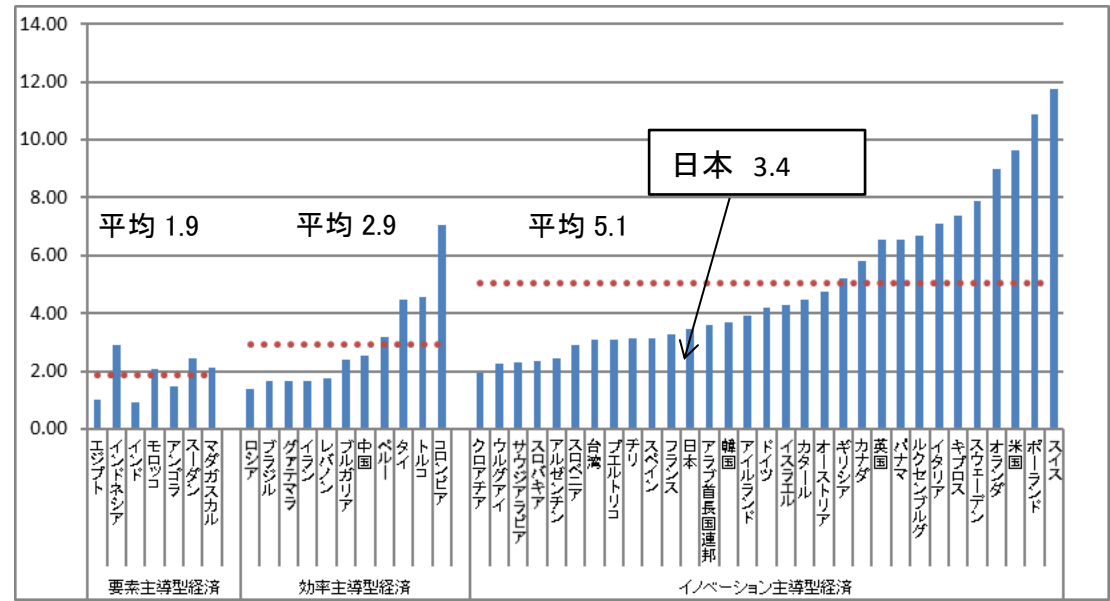
起業活動の動機は多様だが、GEMでは事業機会を追求するために起業するタイプ（事業機会型起業家）と起業以外に選択肢がなく、必要に迫られて起業するタイプ（生計確立型起業家）に区分している³。調査回答者総数に占める事業機会型起業家、生計確立型起業家の割合をそれぞれ事業機会型起業活動率、生計確立型起業活動率とし、生計確立型起業活動率に対する事業機会型起業活動率の比率を図表2.6に経済圏別に表した。この数値が高い（低い）ほど、事業機会型起業家（生計確立型起業家）が相対的に多く、この値が1であれば事業機会型起業家と生計確立型起業家が同数ということになる。

経済圏別の平均をみると、**要素主導型経済**では**1.9倍**（2017年3.5倍、2016年2.1倍、2015年2.5倍、2014年2.6倍、2013年2.9倍、2012年1.9倍）、**効率主導型経済**では**2.9倍**（2017年3.6倍、2016年3.6倍、2015年2.8倍、2014年3.3倍、2013年3.0倍、2012年3.2倍）であり、**イノベーション主導型経済**の**5.1倍**（2017年5.3倍、2016年5.6倍、2015年4.9倍、2014年5.9倍、2013年5.9倍、2012年5.5倍）を下回る。要素主導型や効率主導型経済では、イノベーション主導型経済と比べて相対的に生計確立型起業家が多いという傾向は今年度調査でも観察された。

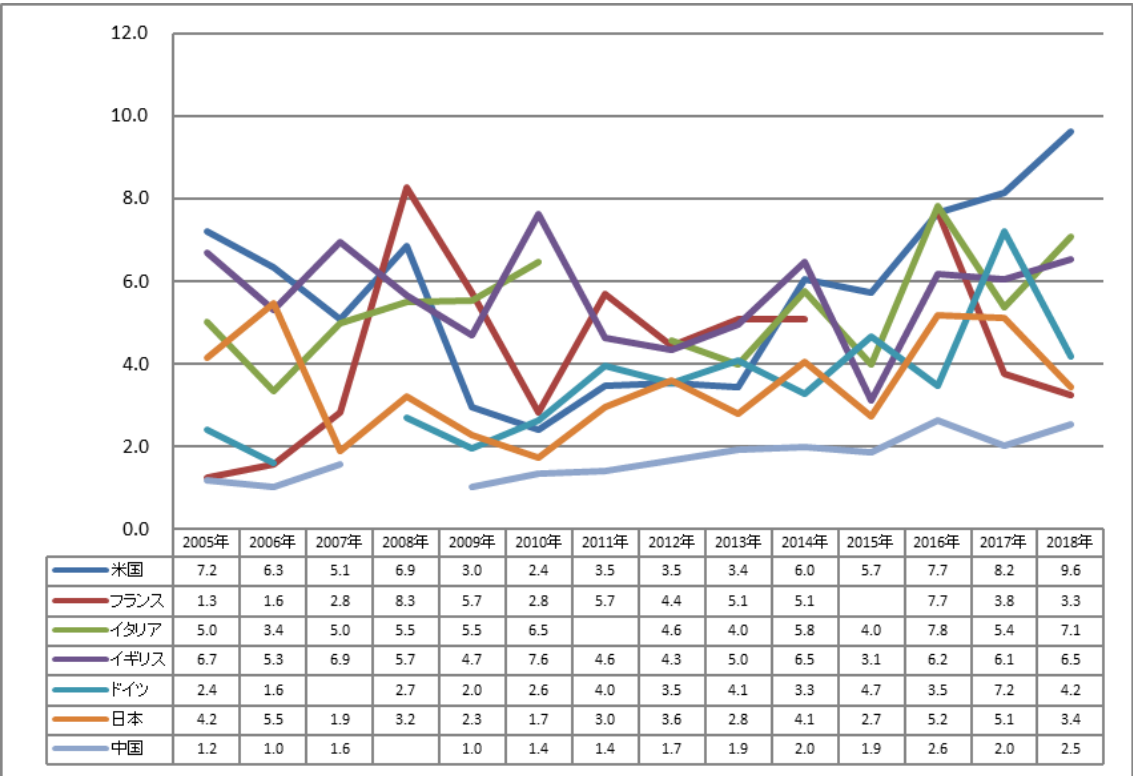
図表2.7は主要7カ国の推移を示したものである。日本については、主要7カ国の間では、中国、フランスに次いで低く、相対的に生計確立型起業家が多いことを示している。

³ 「このビジネスの立ち上げに関わっているのは、ビジネスチャンスを生かすためですか。それとも仕事に関してこれより良い選択肢がないからですか。」という質問に対して「ビジネスチャンスを生かすため」と回答したものを事業機会型起業家、「仕事に関してこれより良い選択肢がない」と回答したものを生計確立型起業家とした。

図表 2.6 事業機会型 TEA/生計確立型 TEA (倍率)



図表 2.7 事業機会型 TEA/生計確立型 TEA (倍率) の推移



3. 男女別の起業活動の状況

図表 2.8 は女性の TEA に対する男性の TEA の比率（男性 TEA 比率）を表したものである。この比率が 1 のときは男性と女性の起業家数が同じであることを、1 より小さいときは女性の起業家が男性のそれを上回ることを示す。

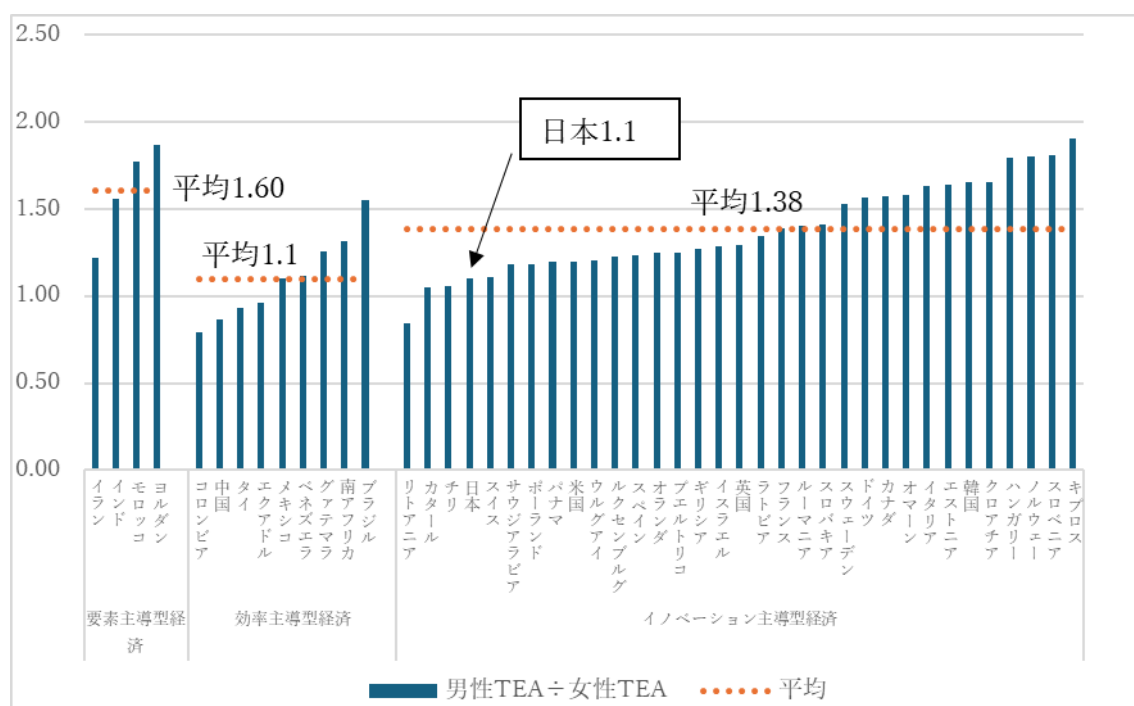
従来の傾向どおり、2023 年もほとんどの国の男性 TEA 比率は 1 を上回る。男性 TEA 比率が 1 を下回っている国は、コロンビア、中国、タイ、エクアドル、そしてリトアニアの 5 か国である。

経済圏別にみると、数年前までは、要素主導型経済、効率主導型経済、そしてイノベーション主導型経済になるにつれて、男性の起業活動水準が女性と比べて相対的に高くなる傾向が維持されていたが、最近では、経済圏別の特徴はほとんどみられなくなった。

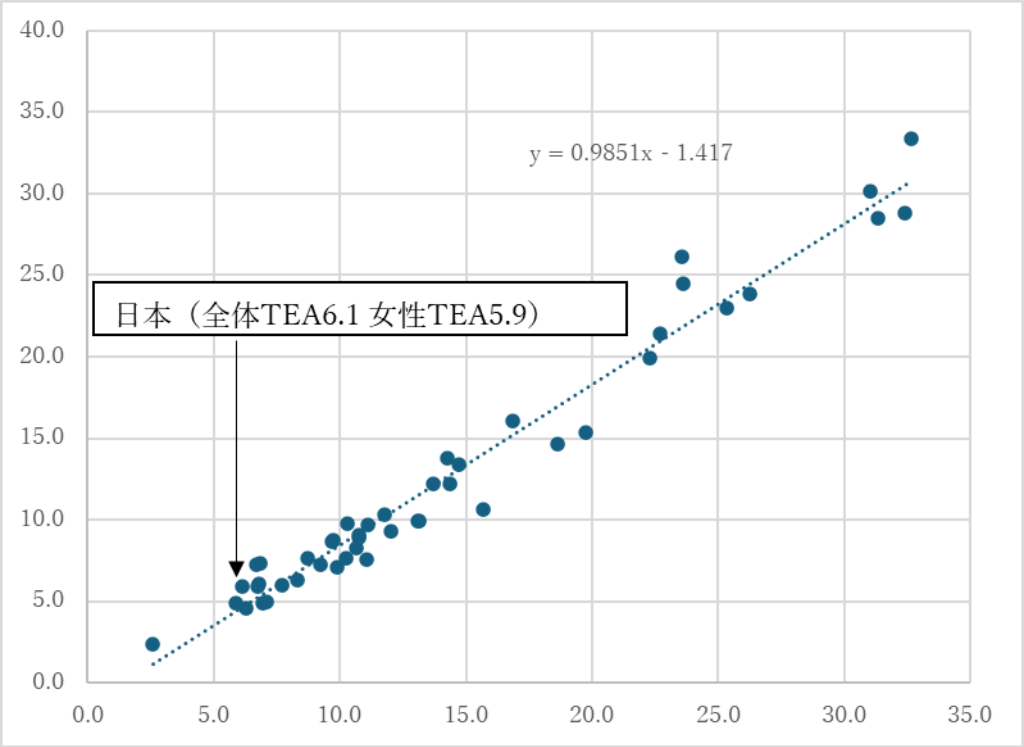
図表 2.9 では、縦軸に国全体の（男女合計の）TEA、横軸に女性の TEA をとり、両者の関係をみている。この図表からは、国全体の TEA が高いほど、女性の TEA が高くなる傾向が読み取れる。もしくは女性の TEA が高くなると、国全体の TEA も高い。

図表 2.10①②は TEA を男女別に比較したものである。それぞれイノベーション主導型経済の平均値に満たない。女性の方は最下位から 5 番目であり、男性は最下位からは 3 番目となっており、日本の女性の起業活動がやや活発になったとはいえ、大きな変化は見られない。

図表 2.8 男性の TEA/女性の TEA



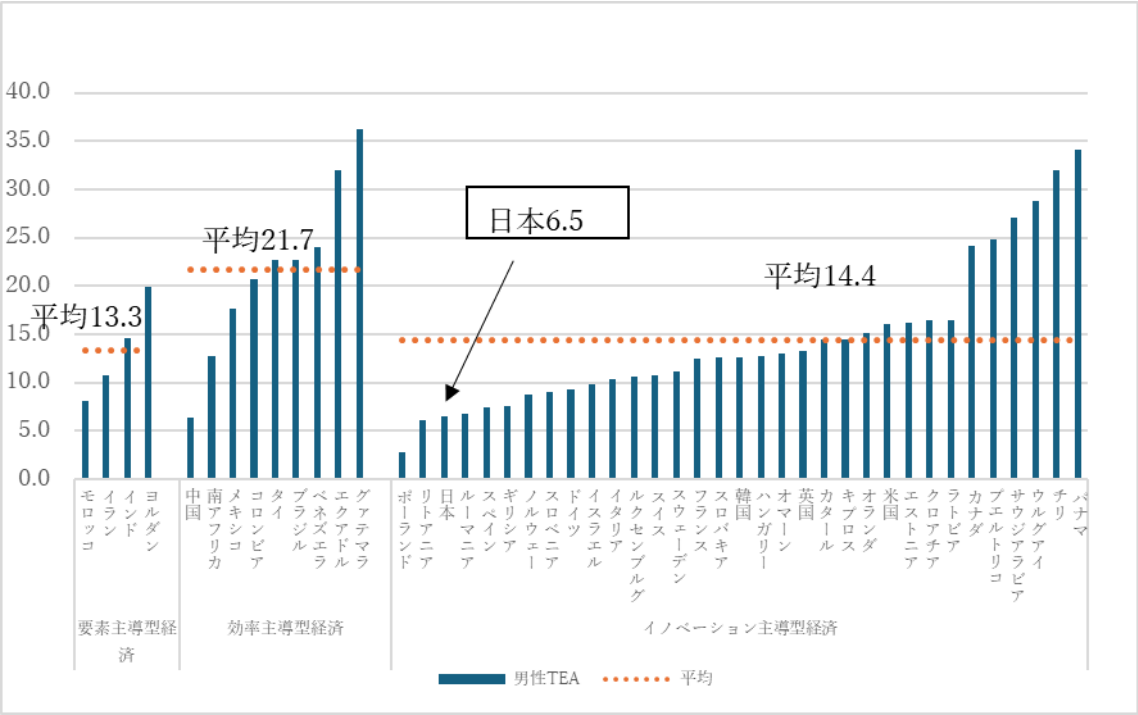
図表 2.9 国全体の TEA と女性 TEA の関係



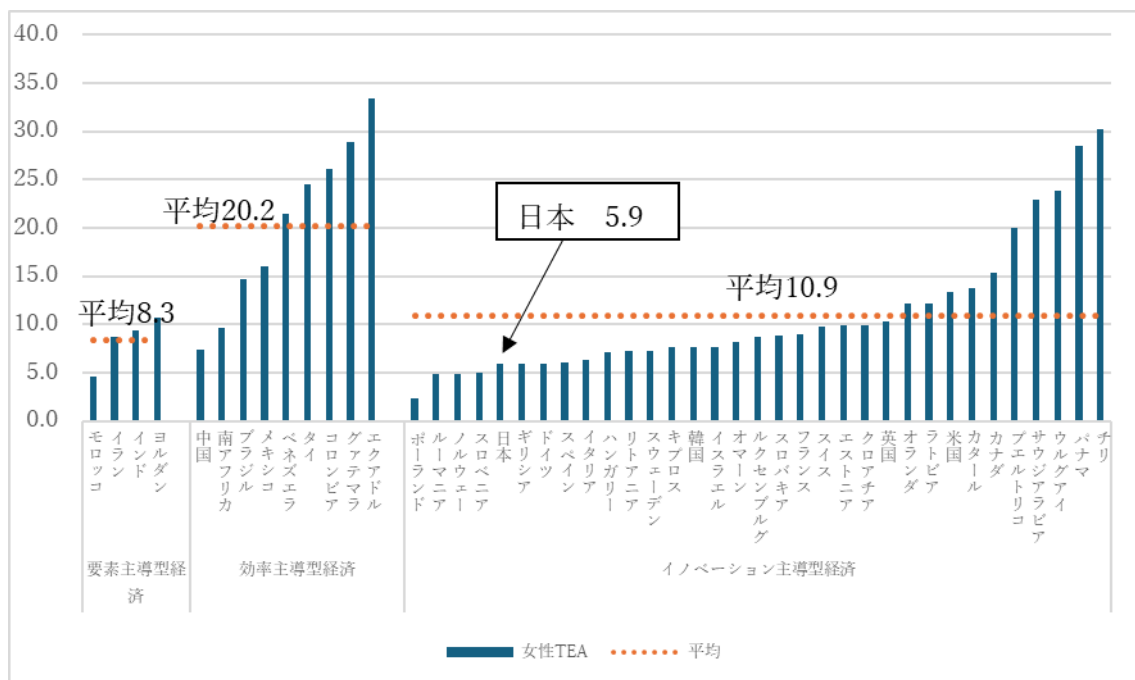
注）横軸が女性の TEA であり、縦軸が国全体の TEA を取っている。

図表 2.10 性別 TEA

① 男性



② 女性



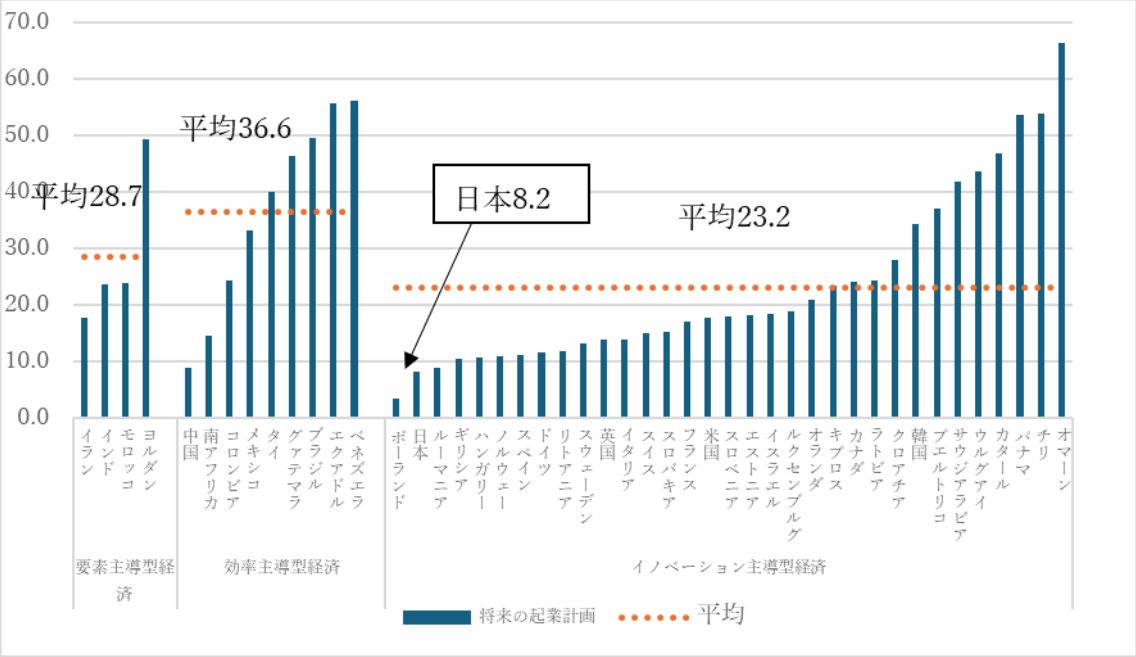
4. 将来の起業計画

GEMでは、現在の起業活動だけでなく、将来の計画についても尋ねている。図表2.11には「今後3年以内に、1人または複数で、自営業・個人事業を含む、新しいビジネスを計画している」成人人口の割合（起業計画率）が示されている。経済圏別にみると**要素主導型経済**が平均**28.7**(2022年40.3、2021年40.7、2021年52.9、2019年42.5、2018年48.7、2017年35.7、2016年35.2、2015年43.3、2014年43.2、2013年46.5、2012年48.9)、**効率主導型経済**が平均**36.6**(2022年28.0、2021年38.0、2020年38.6、2019年30.3、2018年31.7、2017年30.1、2016年29.8、2015年28.7、2014年25.2、2013年28.3、2012年29.0)、**イノベーション主導型経済**が平均**23.2**(2022年22.9、2021年21.2、2020年23.8、2019年24.4、2018年22.1、2017年18.1、2016年18.1、2015年13.9、2014年14.8、2013年14.4、2012年12.7)となっている。昨年調査は経済発展の段階の低い方が高い傾向があったが、**2023年**は要素主導型経済の参加国数が少なかったこともあり、昨年度までの傾向はみられない。

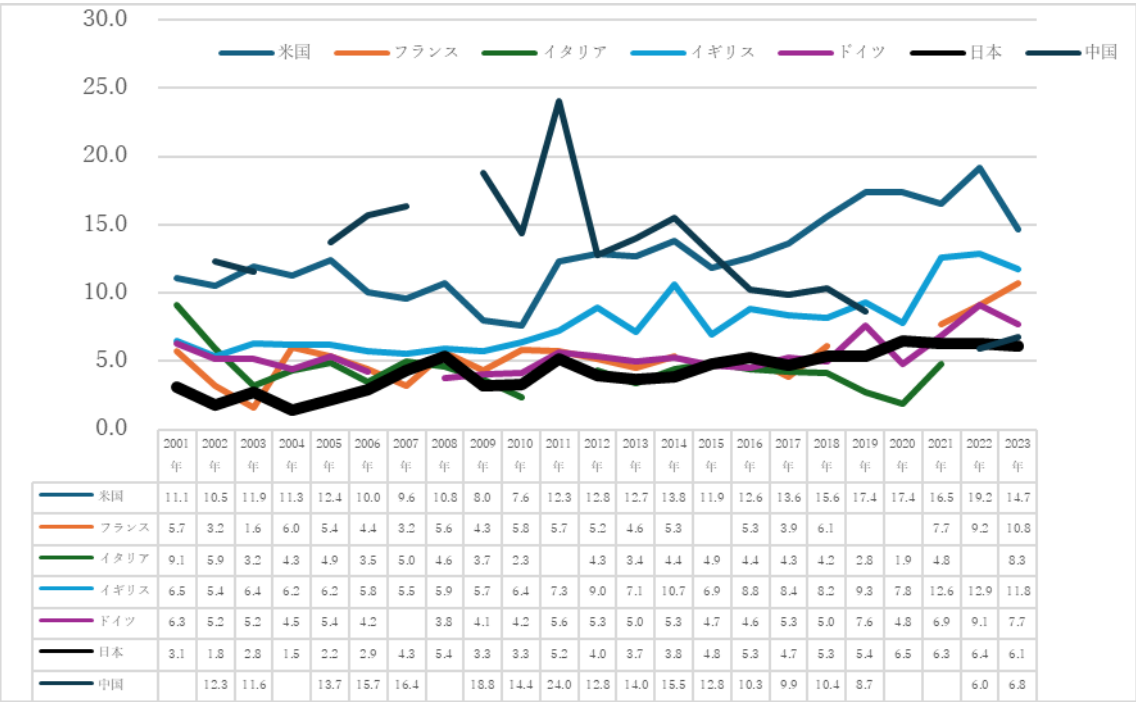
図表2.12は、将来の起業計画についての主要7カ国の推移である。日本の起業計画率は、2014年に落ち込んだが、2015年はやや回復、2016年はさらに上昇し、2017年は7.5%まで回復し、2018年は8.8と過去最高の水準となった。2019年は前年対比でやや低下し、2020年は7.8とやや回復したものの、2021年は2016年以来の6%台となったが、2022年調査では9.3と過去最高となった。2023年調査では低下したものの、8%台を維持し8.2となった。

GEMは調査年によって参加国が変わるので、今回は参考として2023年のデータを使って、TEAと起業計画率の相関関係をみると、計画とはいえ、起業計画の数字とTEAはある程度のあることが推察される。

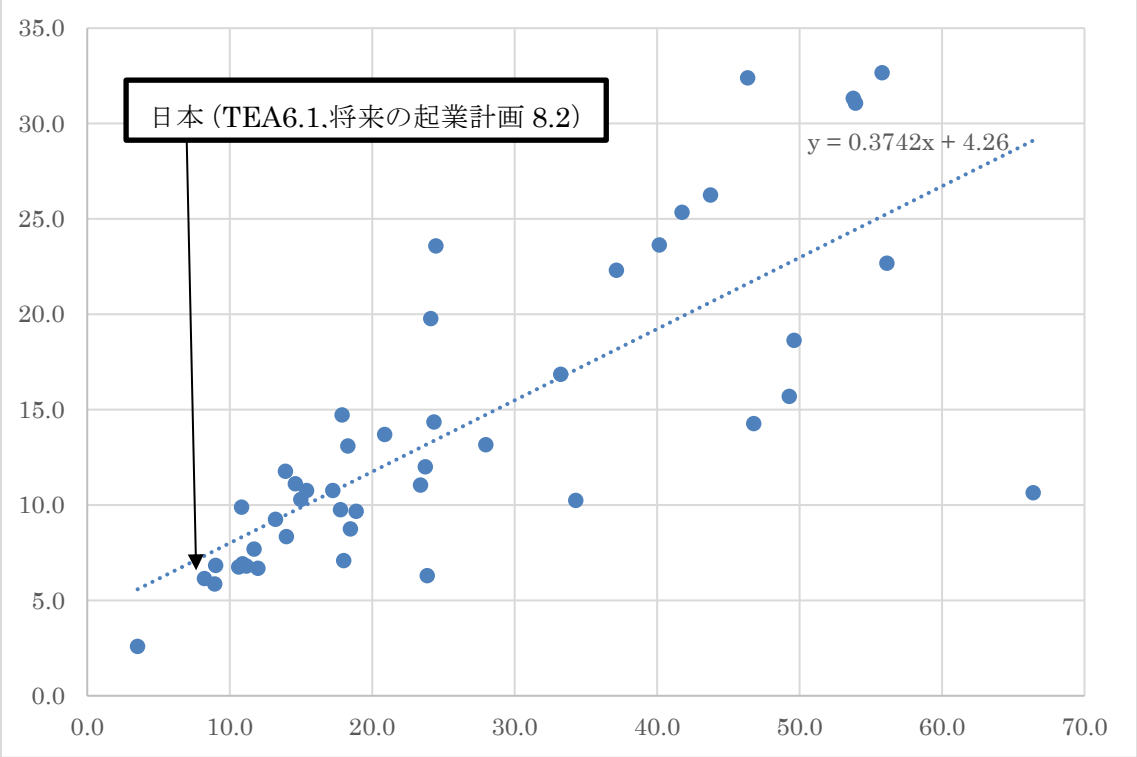
図表 2.11 将来の起業計画



図表 2.12 将来の起業計画の推移



図表 2.12 参考 将来の起業計画と TEA の関係



注) 縦軸は 2023 調査の TEA、横軸は 2023 年調査の起業計画である

5. 休業・廃業

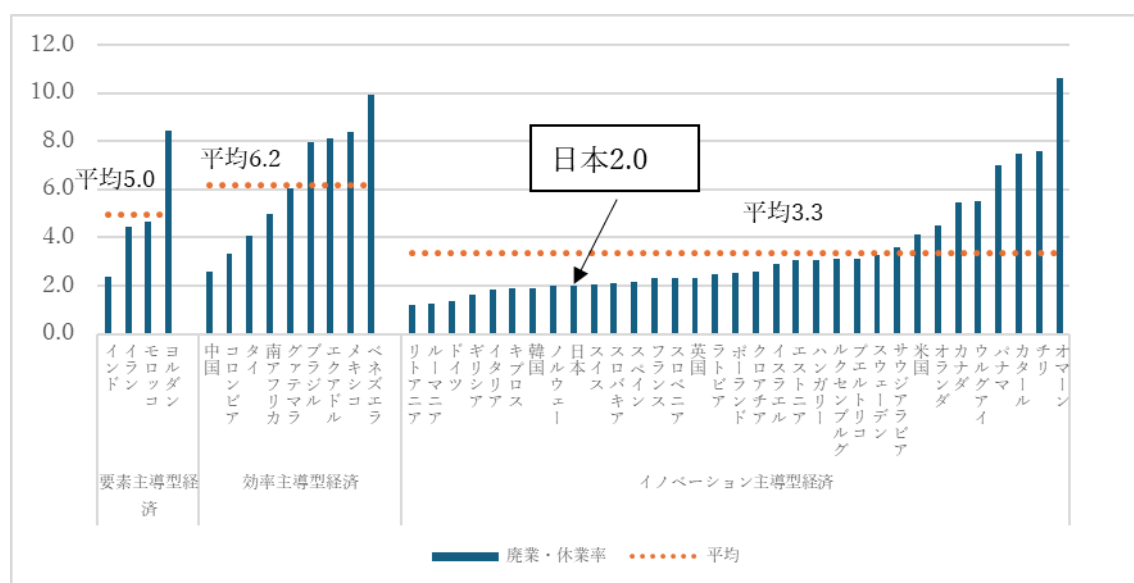
GEMでは、事業の休業・廃業についても調査している。図表2.13には「過去12カ月以内に、所有、経営していた何らかの自営業、物品の販売業、サービス業を休業または廃業しましたか」という質問を基に、休業または廃業したという成人人口の割合（休業・廃業率）を経済圏別に示した。

各経済圏の平均値は、要素主導型経済が5.0、効率主導型経済6.2と、イノベーション主導型経済（3.3）を上回る。

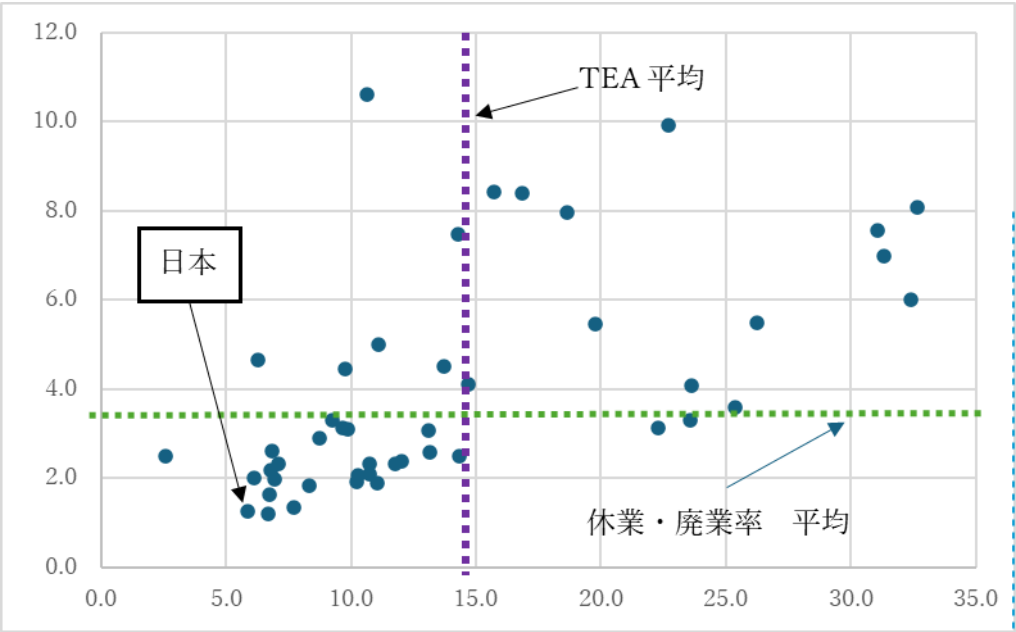
要素主導型経済や効率主導型経済ではTEAが高く参入が活発であるが、休業・廃業も多い。また、縦軸にTEAの平均、横軸に休業・廃業率の平均をそれぞれ描くと、第1象限は高TEA・高休業・廃業型、第3象限は、低TEA・低休業・廃業率のグループといえる。日本は第3象限に位置している（図表2.13参考）。

図表2.14の主要7カ国の推移をみると、日本は引き続き低い水準であるものの、2007年調査以来の2%台となっている。

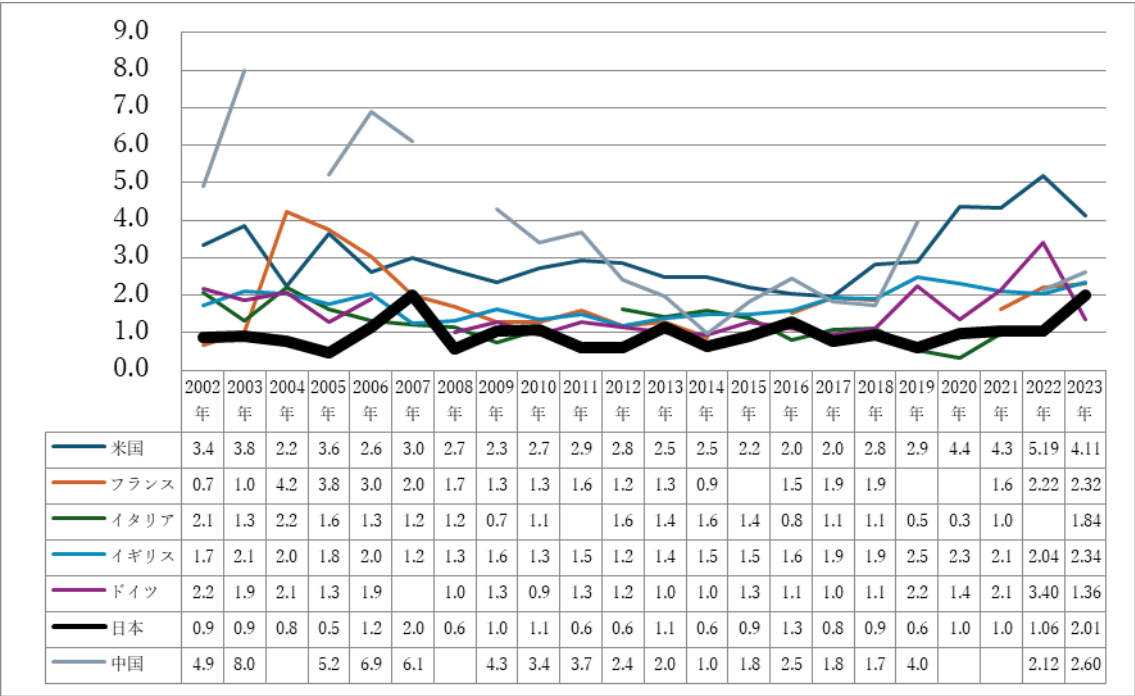
図表 2.13 休業・廃業



図表 2.13 参考 TEA と休業・廃業率の関係



図表 2.14 休業・廃業の推移



第3章 起業活動を取り巻く環境（Attitude；態度）

1. 起業活動の社会への浸透

起業活動が活発な国・地域か、そうでないかを探るための指標の一つとして、起業家や起業家精神の社会への浸透度が考えられる。社会学の制度理論によると、起業家が社会的に認知され、起業家というキャリアの選択や起業活動それ自体が正当化されていれば、それらの存在が当然のことだと思われるようになり、結果として、起業活動が活発化する。

加えて、本質問項目は起業家ネットワークの存在についても参考になる。多くの研究が指摘するように、起業のプロセスにおいて起業家を取り巻くネットワークが重要な役割を果たす。GEM では起業家の社会への浸透やネットワークの存在、さらにロールモデルとしての存在を知るために「過去2年間に、新しく事業を始めた人を個人的に知っていますか」という質問をした。図表 3.1 は、新しく事業を始めた人を個人的に知っているとする成人人口の割合（起業活動浸透（ロールモデル）指数）である。

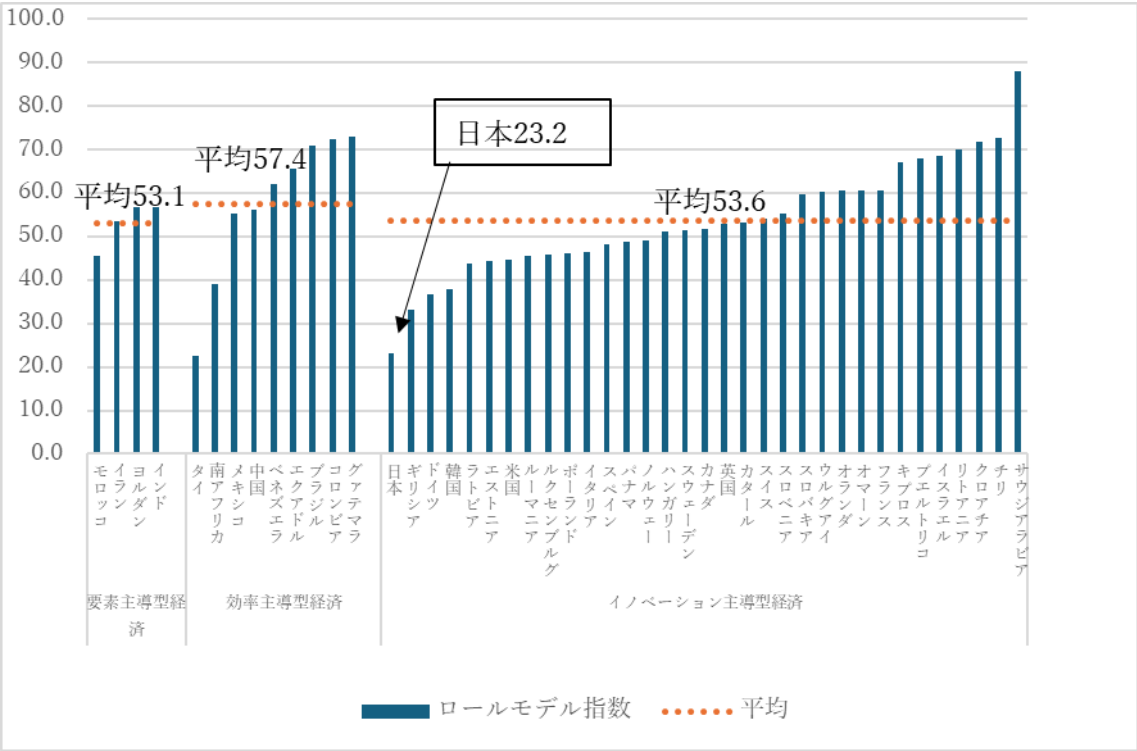
経済圏別に起業活動浸透（ロールモデル）指数をみると、**要素主導型経済**の平均 **53.1**（2022 年 56.1、2021 年 49.3、2020 年 56.5、2019 年 52.7、2018 年 45.5、2017 年 49.3、2016 年 51.3、2015 年 55.4、2014 年 49.6、2013 年 56.6、2012 年 56.4）、**効率主導型経済**が **57.4**（2022 年 55.1、2021 年 56.4、2020 年 66.3、2019 年 53.1、2018 年 40.0、2017 年 42.0、2016 年 40.9、2015 年 39.6、2014 年 39.8、2013 年 38.9、2012 年 36.3）、**イノベーション主導型経済**が **53.6**（2022 年 51.9、2021 年 51.9、2020 年 52.7、2019 年 53.2、2018 年 37.0、2017 年 35.6、2016 年 34.5、2015 年 32.6、2014 年 31.6、2013 年 29.7、2012 年 30.9）となっており、2023 年調査も、2022 年調査に引き続き経済圏に関わらず 50 台の数字となった。

イノベーション主導型経済のなかで最も高いのは、2022 年調査と同様にサウジアラビア（87.9）であり、次いでチリ（72.6）が続く。日本は 23.2 とイノベーション主導型経済の中では最も低い。この設問には、「個人的に知っているか」という条件が付いており、メディアを通して知っているだけではイエスという回答にならないことに留意したい。

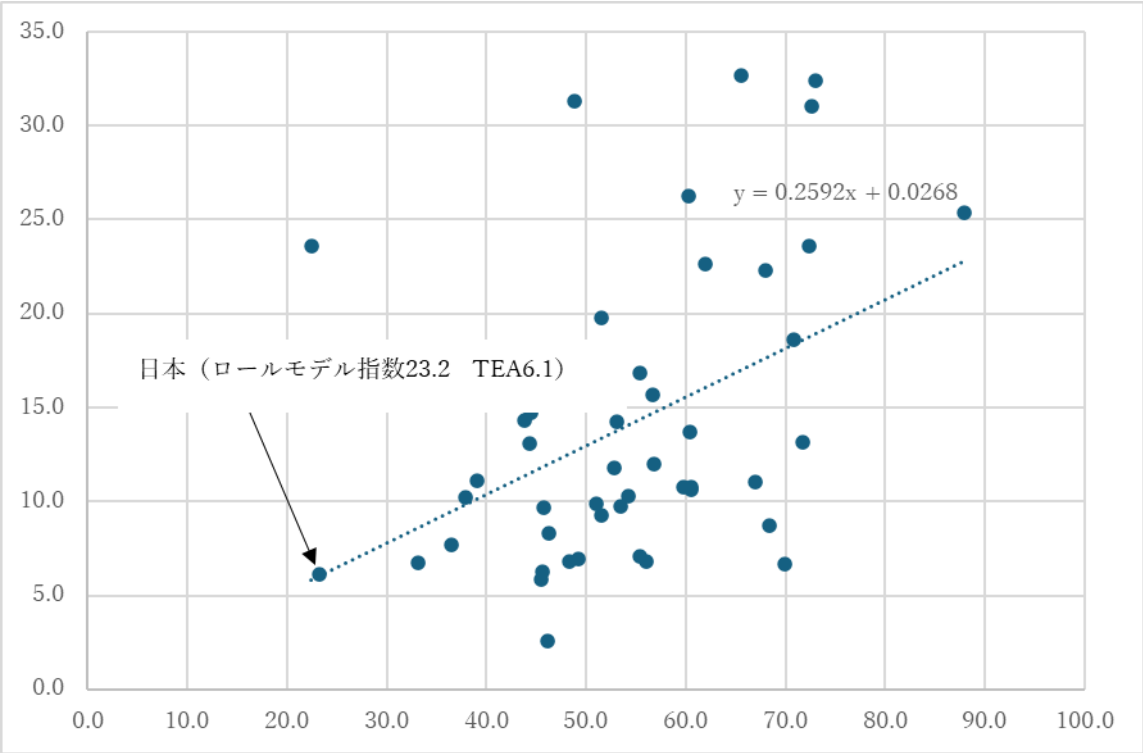
ちなみに、TEA と起業活動浸透（ロールモデル）指数との関係をみると正の相関がみられ、相関係数 0.433（図中の数式の係数とは異なる）で統計的に有意となっている（1%水準）。これは、身近に起業家がいるという人の割合が高い国・地域ほど起業活動が活発であるという結果であり、上記の制度理論と整合的といえる（図表 3.1 参考）。

図表 3.2 をみると、日本の起業活動浸透（ロールモデル）指数は、2005 年以降ほぼ一貫して低下した後、2013 年にはやや上昇、2014 年にはやや低下、2015 年調査では再び微増し、2016 年、そして 2017 年はその傾向を維持した。2018 年もわずかであるが前年に比べて上昇したものの、2019 年は再び低下した。2020 年、2021 年は 20 台をキープしているものの 2021 年は 2020 年から低下している。2022 年はやや回復し、2023 年はその基調を維持したかたちになっている。

図表 3.1 起業活動の浸透（ロールモデル指数）

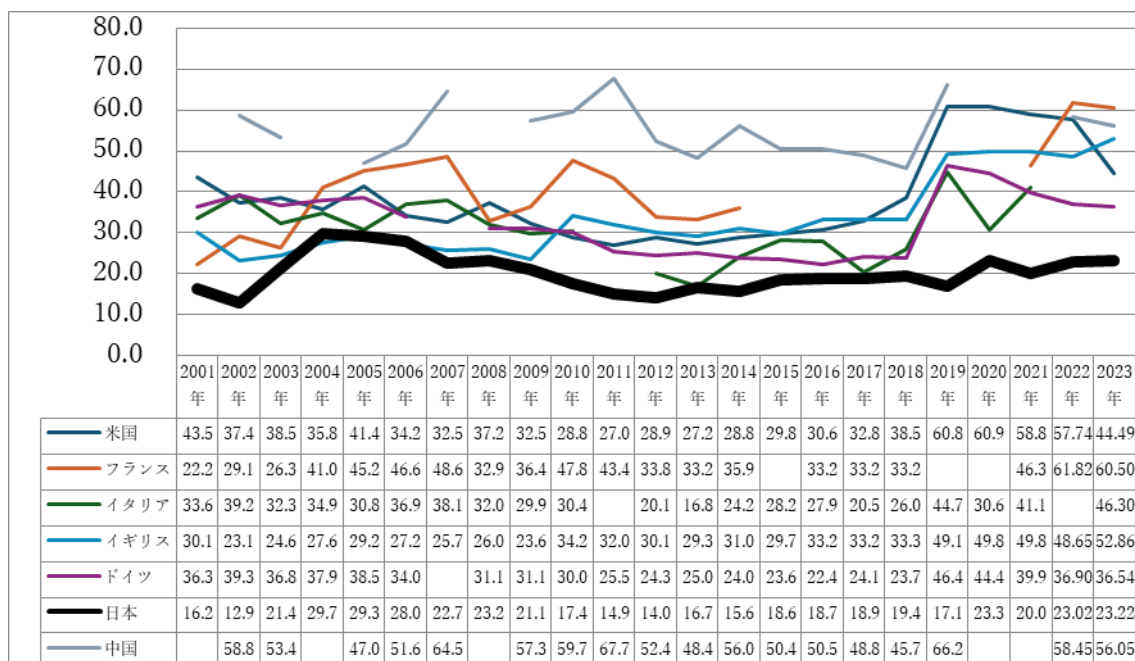


図表 3.1 参考 TEA とロールモデル指数の関係



注) 縦軸に 2023 年の TEA、横軸に 2023 年のロールモデル指数を取った相関図である。

図表 3.2 起業活動の浸透（ロールモデル指数）の推移



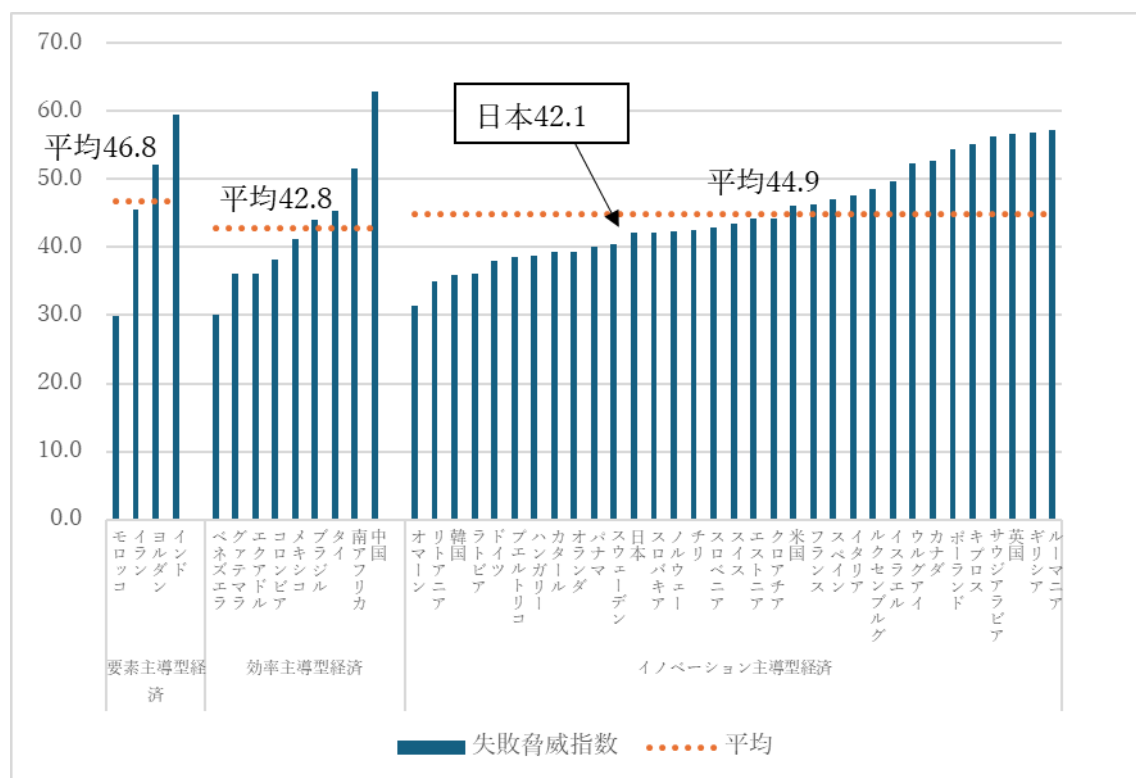
2. 失敗に対する恐れ

図表 3.3 は、「失敗することに対する怖れがあり、起業を躊躇している」という成人人口の割合（失敗脅威指数）をみたものである。経済圏別の平均は、**要素主導型経済**では **46.8**（2022 年 42.6、2021 年 43.2、2020 年 41.3、2019 年 47.4、2018 年 35.9、2017 年 37.3、2016 年 33.2、2015 年 33.1、2014 年 32.3、2013 年 30.9、2012 年 27.8）、**効率主導型経済**では **42.8**（2022 年 47.1、2021 年 43.0、2020 年 37.7、2019 年 44.6、2018 年 40.7、2017 年 39.1、2016 年 38.6、2015 年 38.1、2014 年 35.5、2013 年 38.4、2012 年 36.6）、**イノベーション主導型経済**では **44.9**（2022 年 47.5、2021 年 46.0、2020 年 45.8、2019 年 42.6、2018 年 40.4、2017 年 43.2、2016 年 43.5、2015 年 43.2、2014 年 42.1、2013 年 43.2、2012 年 44.5）と、2023 年調査においても 2022 年と同様に経済圏による違いはほとんどみられなかった。

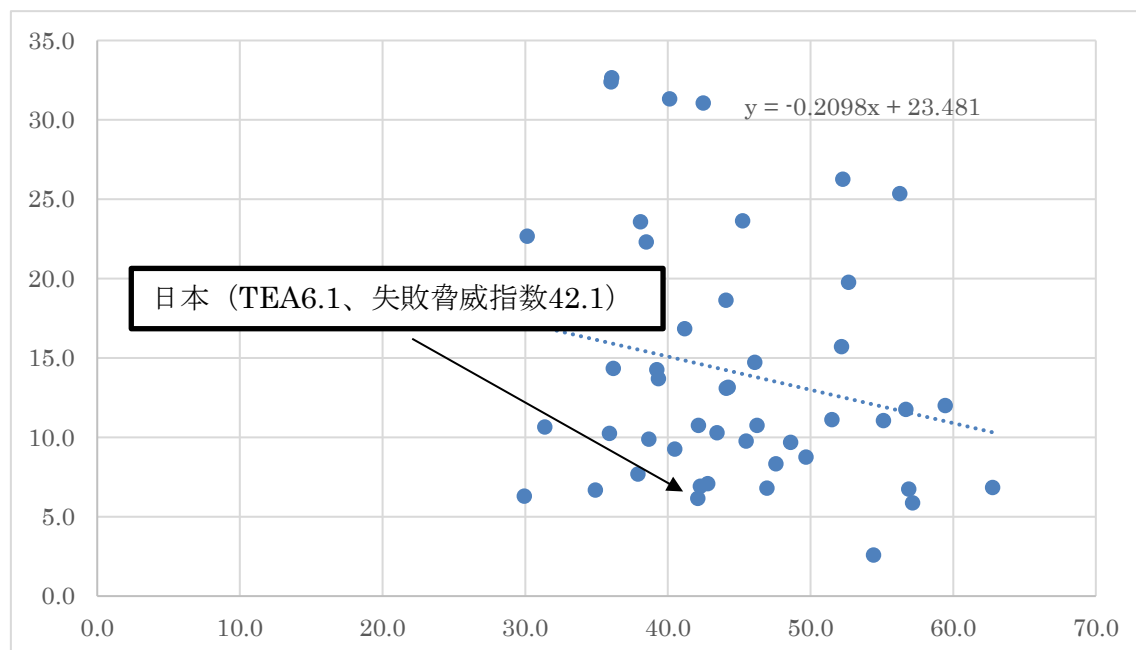
図表 3.4 からは、失敗脅威指数と TEA の関係性はほとんど読み取れない。相関係数は、 -0.238 （図中の数式の係数とは異なる）であり、しかも統計的に有意ではない。ただ、図表 3.4 参考にあるように、失敗脅威指数と起業計画との関係性は TEA より強い。相関係数は、 -0.418 （図中の数式の係数とは異なる）であり、しかも統計的にも 1%水準で有意である。

失敗脅威指数の推移を示した図表 3.5 をみると、全般に 2000 年代と比べてリスクに対して不寛容になった傾向がみられ、また中国は 2000 年代、2010 年代に比べて、2020 年以降はリスクに対する不寛容度が 20%ポイント以上も増えている。

図表 3.3 失敗に対する恐れ（失敗脅威指数）

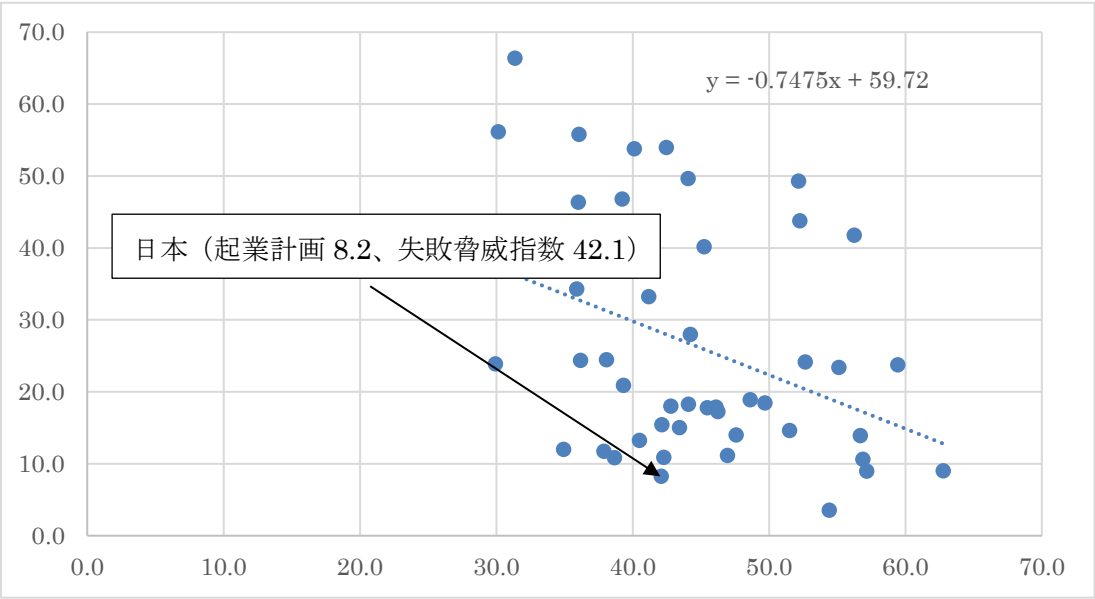


図表 3.4 TEA と失敗脅威指数との関係



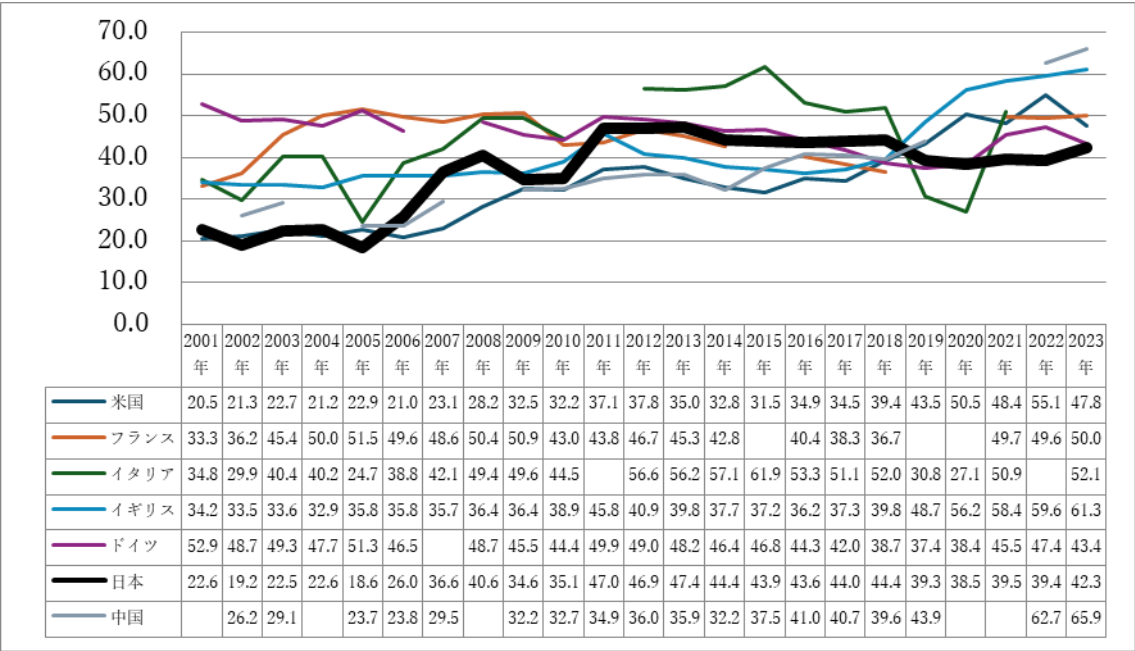
注) 縦軸が TEA、横軸が失敗脅威指数である。

図表 3.4 参考 起業計画と失敗脅威指数との関係



注) 縦軸が起業計画、横軸が失敗脅威指数である。

図表 3.5 失敗脅威指数の推移



3. 事業機会の認識

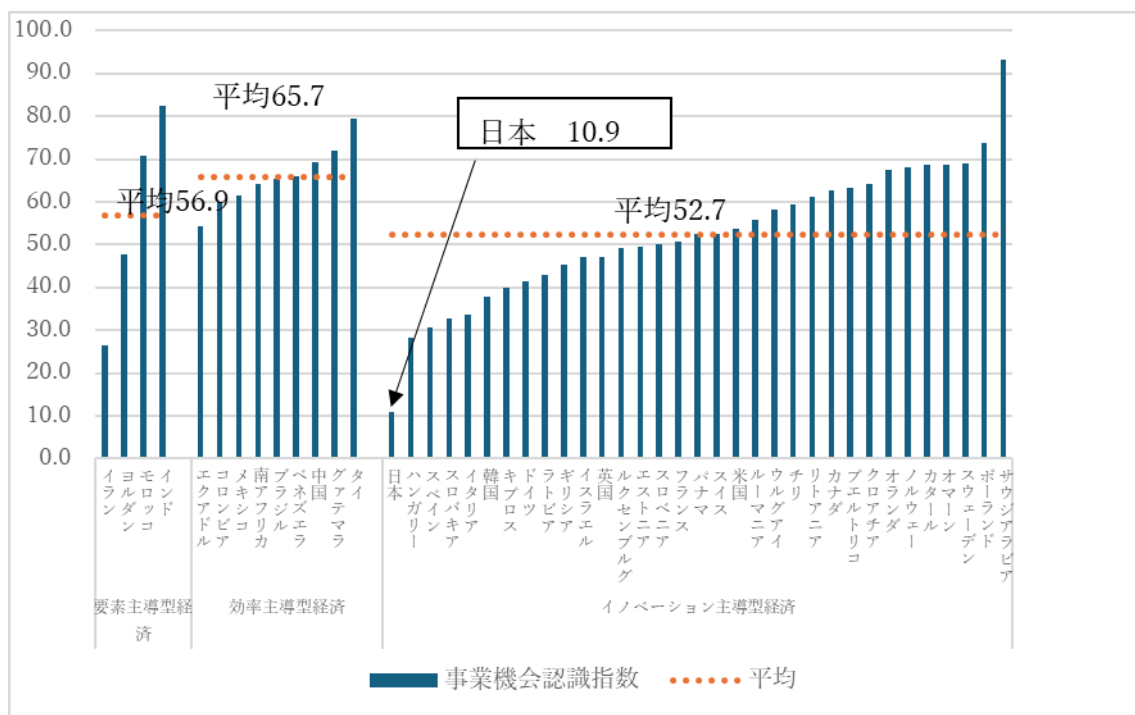
起業活動とは、有望な事業機会を認識し、そのような事業機会を実現するために人材や資金などの経営資源を結集し、その結果として新しいビジネスの誕生に導くプロセスである。そこで、GEMでは「事業機会の認識」に関して、「今後6ヶ月以内に、自分が住む地域に起業に有利なチャンスが訪れると思いますか」を尋ねている。ここでは、このようなチャンスが訪れるとする成人人口の割合（事業機会認識指数）をみていく。

経済圏別に事業機会認識指数をみると、**要素主導型経済**では平均**56.9**（2022年68.4、2021年62.2、2020年72.5、2019年64.7、2018年50.5、2017年41.5、2016年44.4、2015年53.8、2014年54.6、2013年60.8、2012年63.3）、**効率主導型経済**は**65.7**（2022年65.7、2021年48.3、2020年48.6、2019年51.6、2018年39.6、2017年43.8、2016年42.4、2015年41.1、2014年42.4、2013年41.7、2012年41.5）、**イノベーション主導型経済**では**52.7**（2022年51.9、2021年55.9、2020年45.5、2019年52.7、2018年46.6、2017年43.7、2016年40.1、2015年38.4、2014年38.8、2013年33.4、2012年32.1）となっており、2017年以降、経済の発展段階との関連性は弱まっている（図表3.6）。

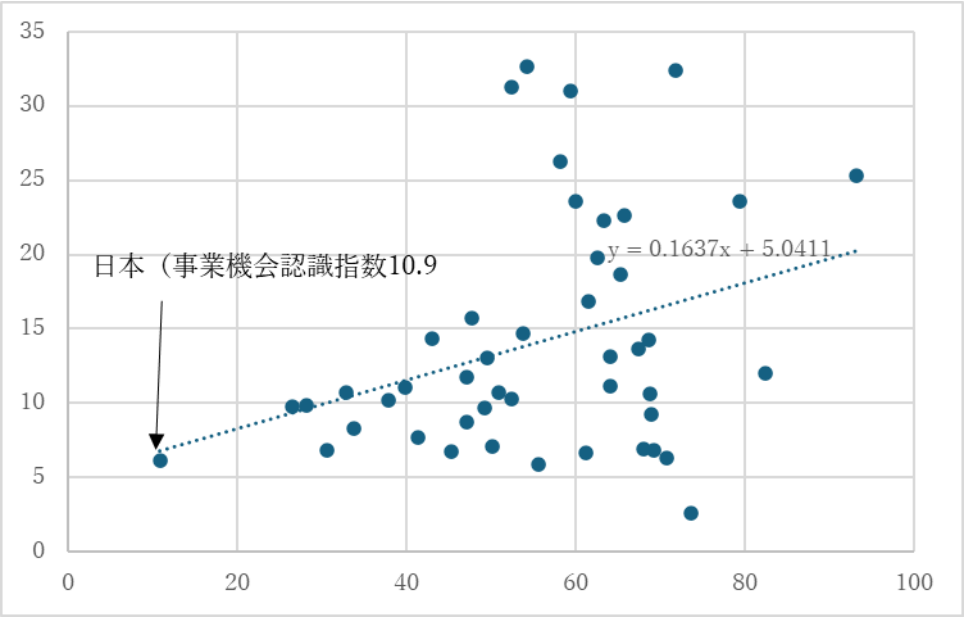
TEAと事業機会認識指数との関係をみると正の相関がみられ、相関係数0.332（図中の数式の係数とは異なる）で統計的に有意となっている（5%水準）（図表3.6参考）

図表3.7によると、日本の事業機会認識指数は2006年にひと桁に低下し、それ以降、ふた桁になることがなかったが、2019年ではかろうじてふた桁の10.6となった。他の主要国と比べて低い水準が続いているものの、2023年も10.9とふた桁を維持した。

図表 3.6 事業機会の認識

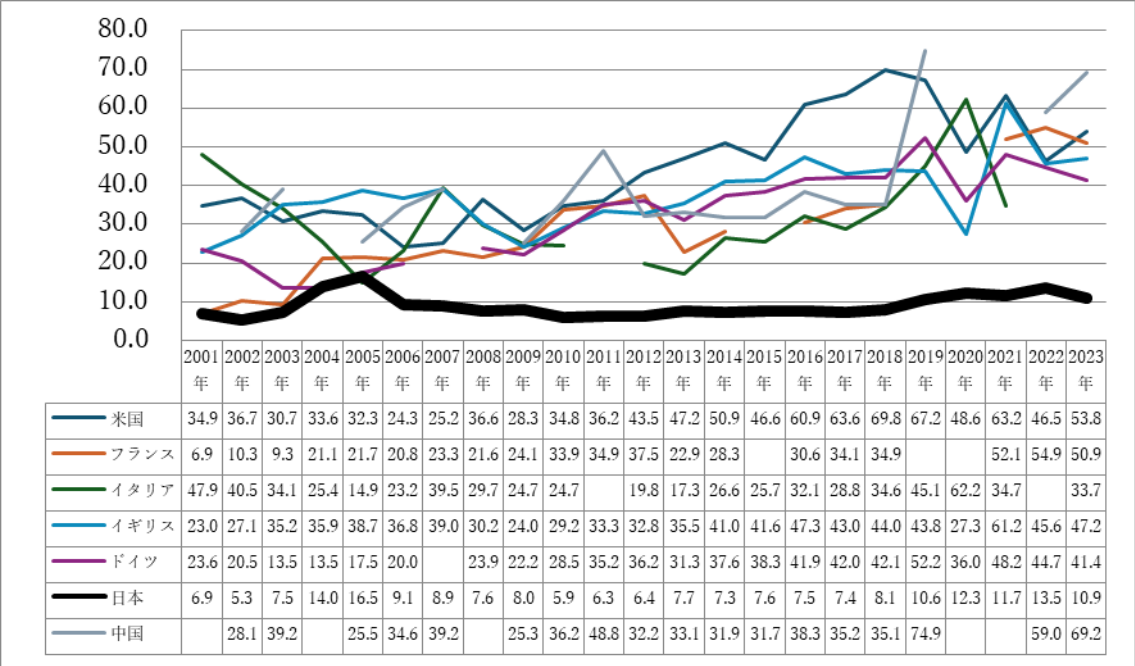


図表 3.6 参考 TEA と事業機会認識指数との関係



注）縦軸が TEA、横軸が事業機会認識指数である。

図表 3.7 事業機会認識指数の推移



4. 知識・能力・経験

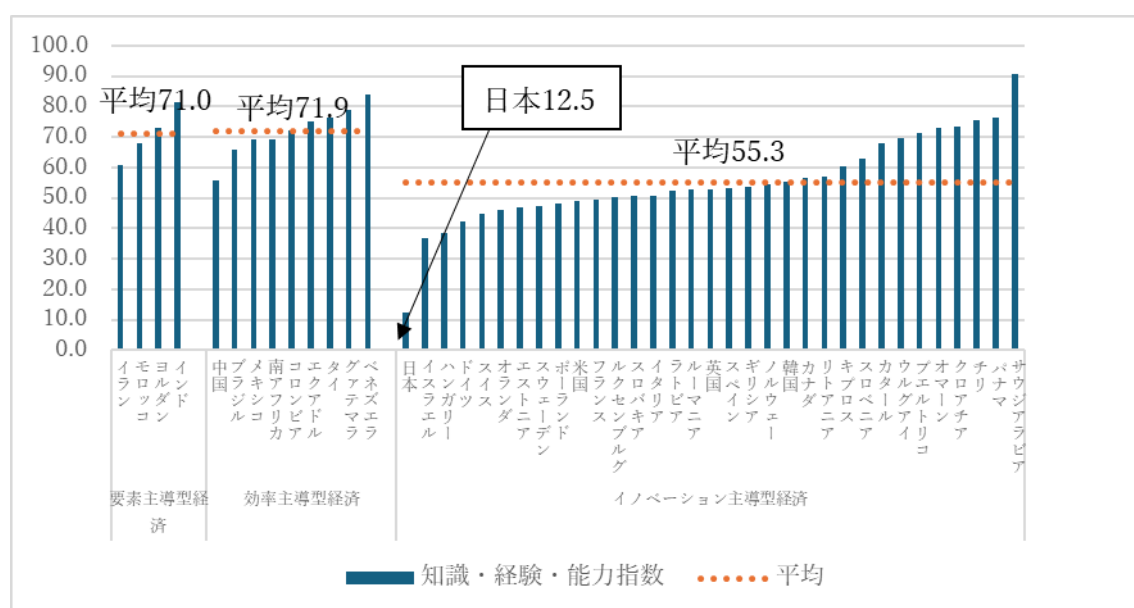
事業機会を実際のビジネスとして成立させるためには経営資源を調達し、事業のシステムを構築し、リーダーシップを発揮して組織を運営管理することが必要になる。したがって、起業に当たっては、事業機会を認識するだけでなく、それを実現するための知識・能力・経験が欠かせない。

GEMでは、知識・能力・経験の指標を作成するために「新しいビジネスを始めるために必要な知識、能力、経験を持っていますか」という質問を行っている。図表3.8はこれらを持っているとする成人人口の割合（知識・能力・経験指数）をみたものである。

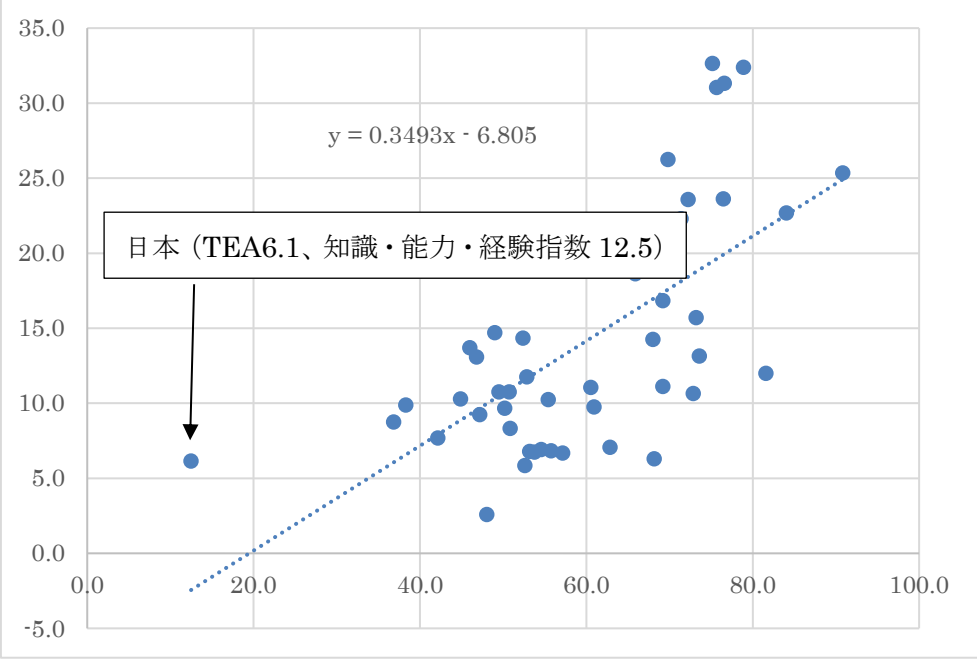
各経済圏の平均は、**要素主導型経済**では**71.0**（2022年71.4、（2021年73.6、2020年76.6、2019年70.3、2018年55.8、2017年53.8、2016年55.7、2015年65.8、2014年64.7、2013年68.7、2012年70.5）、**効率主導型経済**では**71.5**（2022年68.5、2021年62.6、2020年64.2、2019年63.0、2018年52.3、2017年53.5、2016年54.5、2015年53.0、2014年54.9、2013年51.8、2012年52.4）、**イノベーション主導型経済**では**55.3**（2022年54.3、2021年53.6、2020年55.8、2019年54.8、2018年45.4、2017年45.6、2016年42.6、2015年40.7、2014年42.0、2013年40.6、2012年38.3）である。TEAとの相関係数（国レベルのデータによるもの。個票ベースではない）は、2023年調査では相関係数が0.654（図中の数式の係数とは異なる）であり、統計的にも1%水準で有意である。

図表3.9からは、日本の知識・能力・経験指数は2001年以降一貫して他国を大きく下回ること、そして上昇傾向がみられないことが読み取れる。2023年調査でも、TEAの水準以上に日本が他の国と比べて相当に低いことが確認できる。

図表 3.8 知識・能力・経験

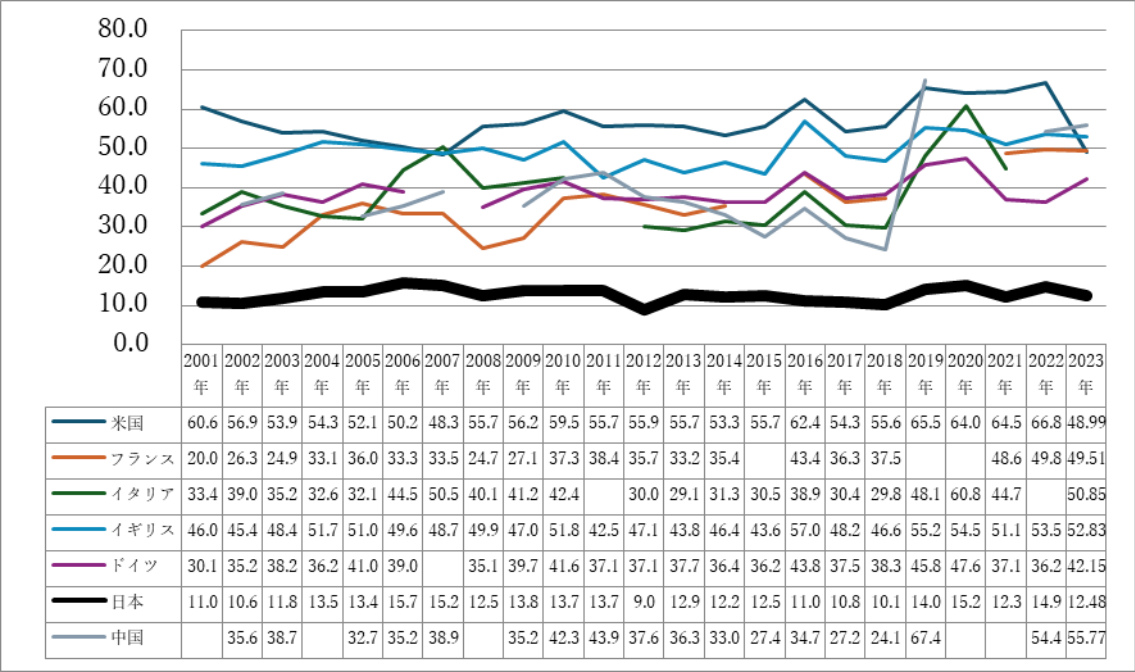


図表 3.8 参考 TEA と知識・能力・経験指数との関係



注) 縦軸が TEA、横軸が知識・能力・経験指数である。

図表 3.9 知識・能力・経験指数の推移



5. 起業活動に対する評価

前述の制度理論を踏まえると、起業家や起業活動に対する社会からの評価が高いほど、起業活動が活発になると考えられる。そこで、GEMでは「起業家という職業に対する評価」「起業家の社会的な地位」「メディアによる起業家への注目」といった起業家や起業活動に対する社会的な評価について調査を行っている。

図表3.10は、起業家という職業の選択に関する結果であり、「あなたの国の多くの人たちは、新しいビジネスを始めることが望ましい職業の選択であると考えている」という記述に賛成する成人人口の割合を示している。経済圏別の平均は、**要素主導型経済**

(74.3)、**効率主導型経済 (74.3)**、**イノベーション主導型経済 (63.4)**となっており、2023年も、2020年や2021年のように経済発展段階ごとに数値は分かれず、2022年調査と同様に要素主導型経済と効率主導型経済ではほぼ同じ水準となった。

この割合が最も高いのは、サウジアラビアの95.7であり、国民のほとんどが起業家という職業に肯定的という結果になっている。いずれにしても、国民の半数以上が起業家という職業を評価していないのは、2022年調査では5カ国あるが、日本は其中でも群を抜いて低い。

図表3.11は主要7カ国の推移を示したものである。2003年にこの質問が設けられて以来、日本の水準は一貫して他国を大きく下回り、2023年調査でも同じ結果となっており、初めて10%台に落ち込んだ。

次に、起業家の社会的な地位に対する評価について、「あなたの国では、新しくビジネスを始めて成功した人は高い地位と尊敬をもつようになる」という記述に賛成する成人人口の割合をみていく。

図表3.12によると、この割合は**要素主導型経済**では**86.5**となっており、2015年、2016年、2017年、2018年、2019年、2020年、2022年と同様、**イノベーション主導型経済 (73.8)**、**効率主導型経済 (71.9)**を上回る。

イノベーション主導型経済では、日本は41.7 と最下位になっている。

時系列で主要7カ国の推移をみた図表3.13によると、2008年以降、日本とそれ以外の国との差が開いたままで定着している。しかも、2023年調査では2000年代以来の40%台と大きく落ち込んでいる。

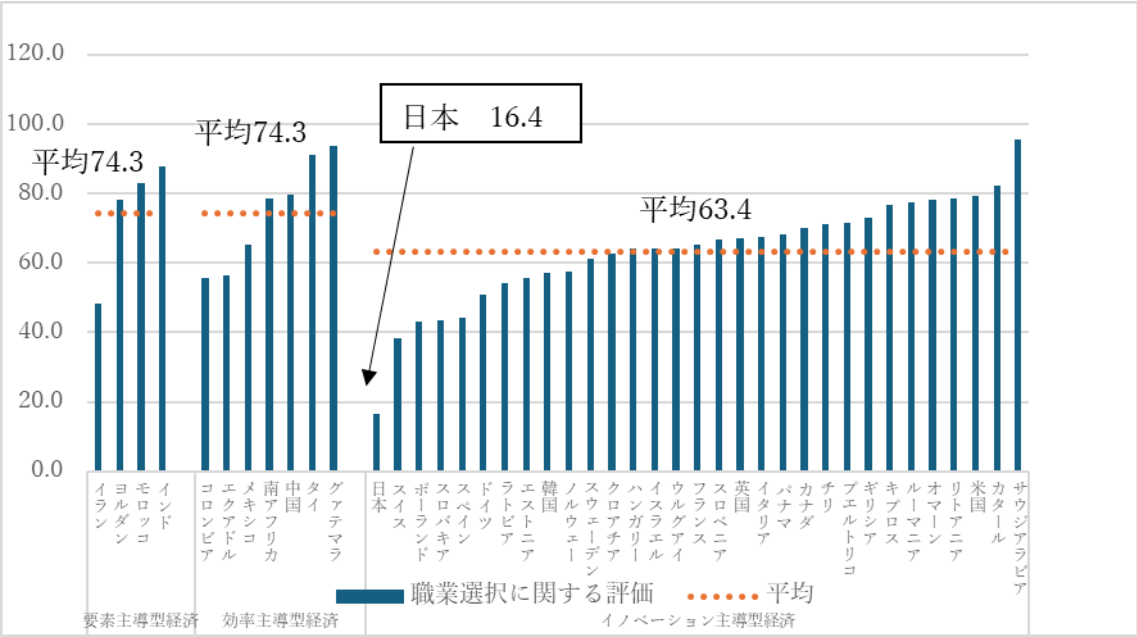
最後に、図表3.14には、「あなたの国で、あなたは新しいビジネスの成功物語について公共放送でしばしば目にする」という記述に賛成するという成人人口の割合を示している。

経済圏別の平均は、2023年は**要素主導型経済**が**72.6**、**効率主導型経済**が**73.2**、**イノベーション主導型経済**は**67.0**となっている。

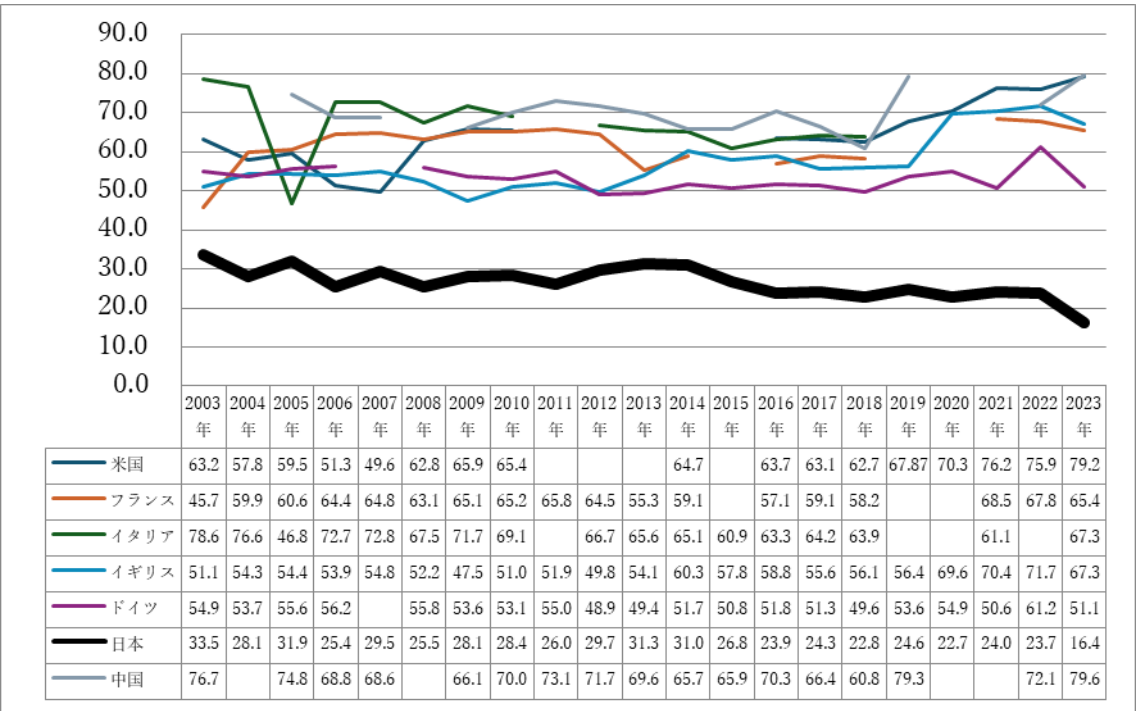
日本は38.3であり、イノベーション主導型経済の平均を大きく下回っている。

図表 3.15 で時系列の推移をみると、日本ではおおむね 50～60 の間で推移していたが、2023年調査では 38.3 と大きく落ち込んだ。

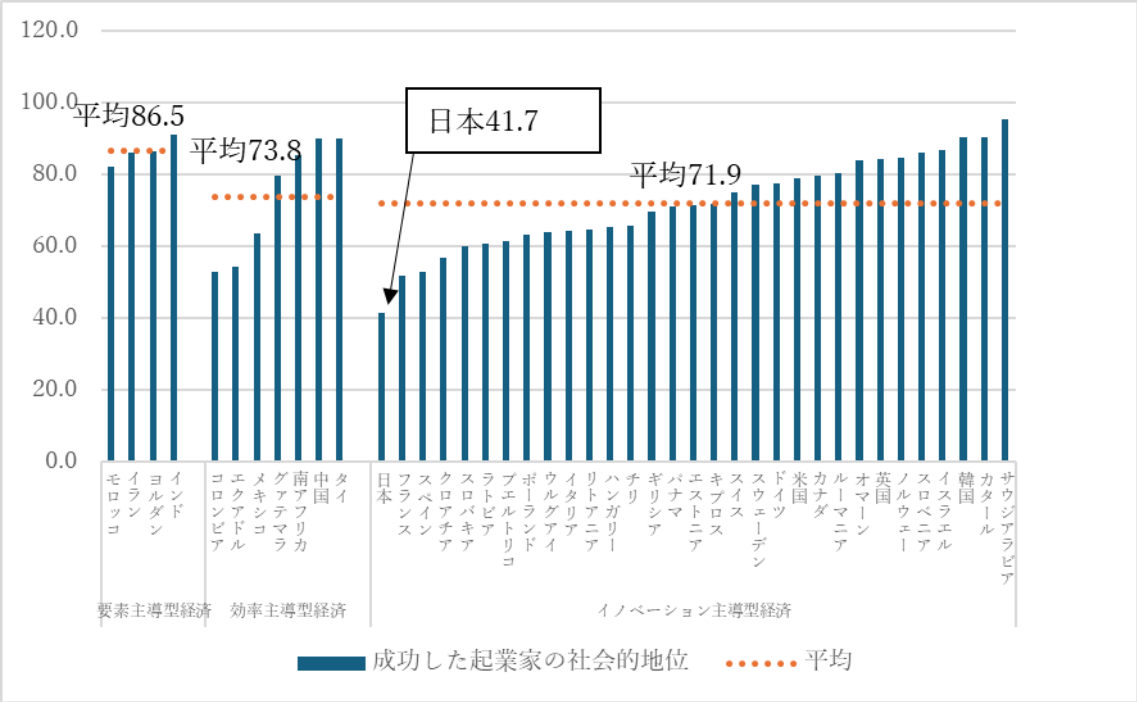
図表 3.10 職業選択に対する評価



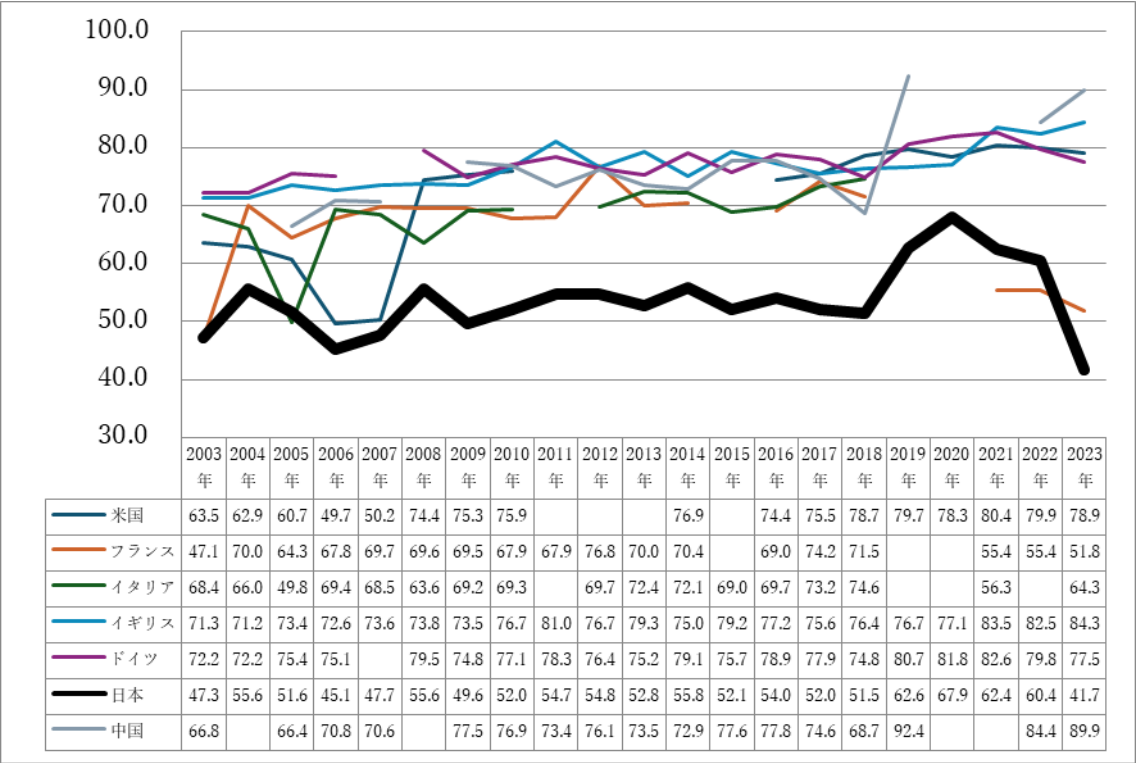
図表 3.11 職業選択に対する評価の推移



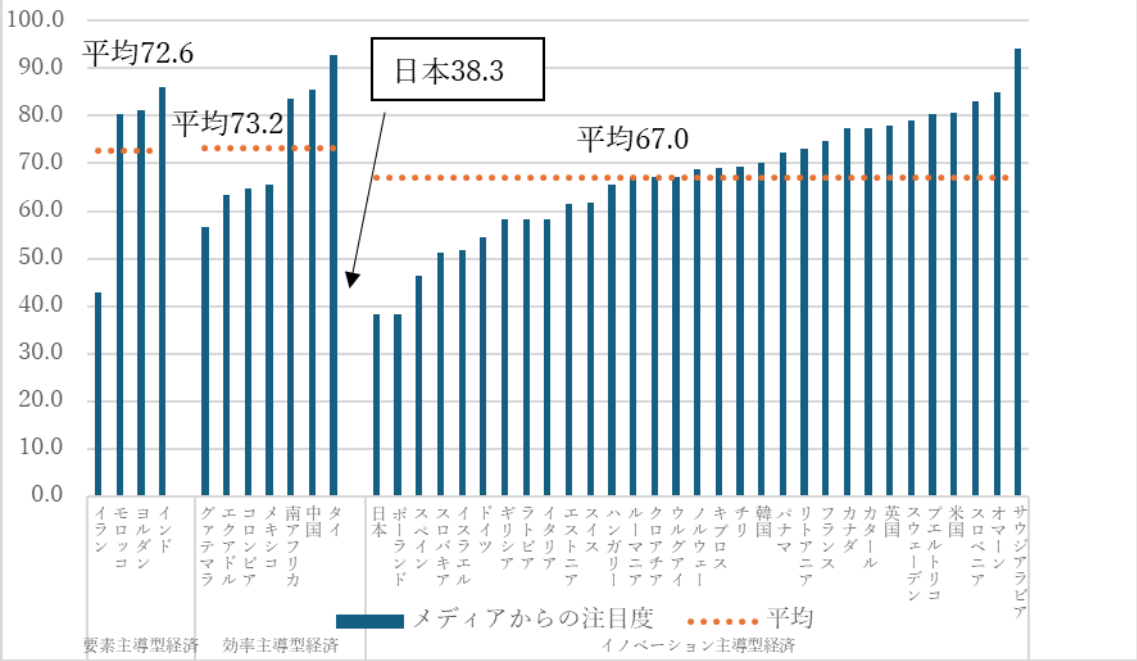
図表 3.12 起業家の社会的な地位に対する評価



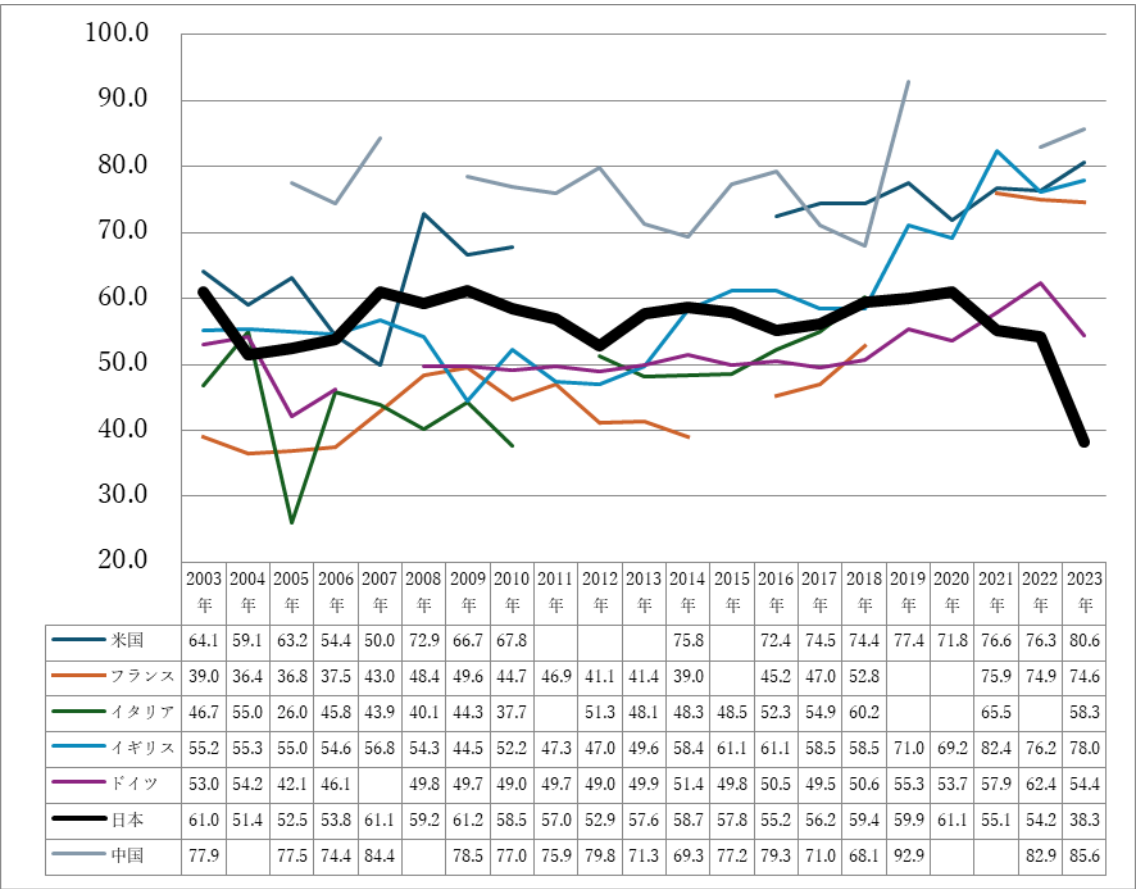
図表 3.13 起業家の社会的な地位に対する評価の推移



図表 3.14 メディアからの注目



図表 3.15 メディアからの注目の推移



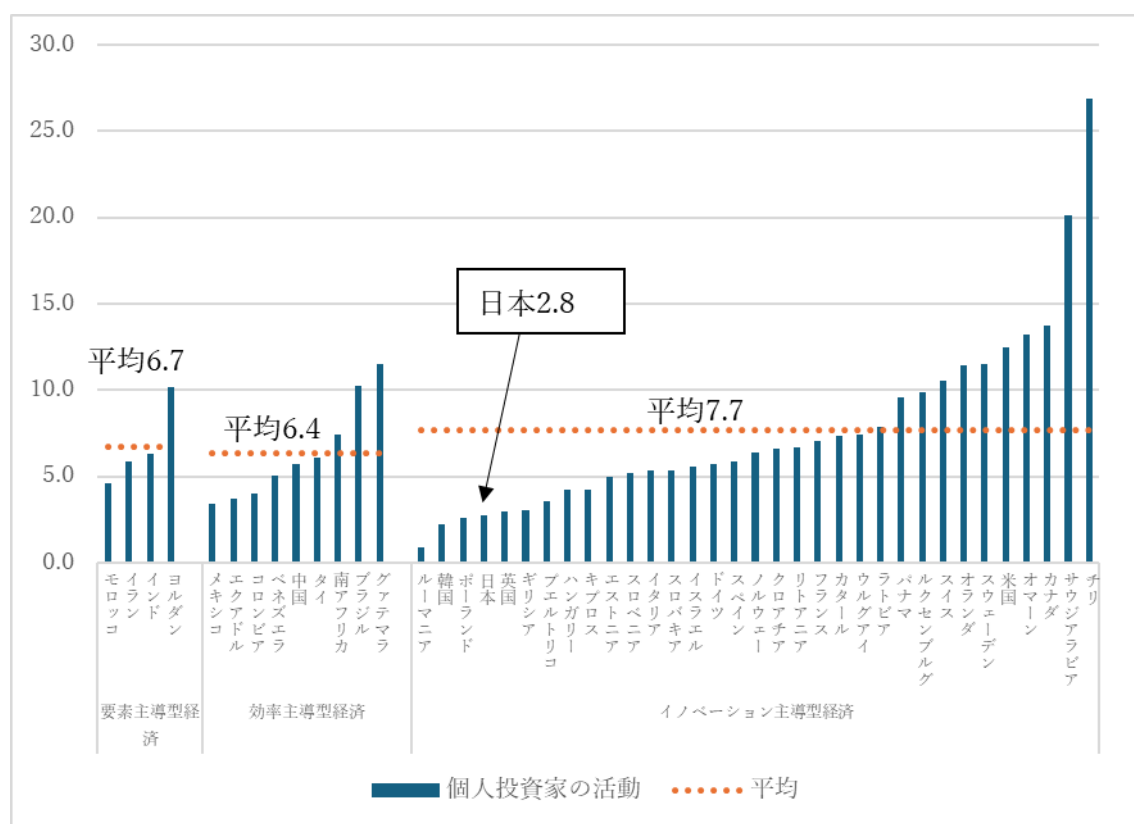
6. ビジネスエンジェル（個人投資家）

起業活動は多くの個人投資家によって支えられている。したがって、個人投資家による資金供給を促進する税制や風土を生み出すことは、起業活動の活発化につながる可能性がある。

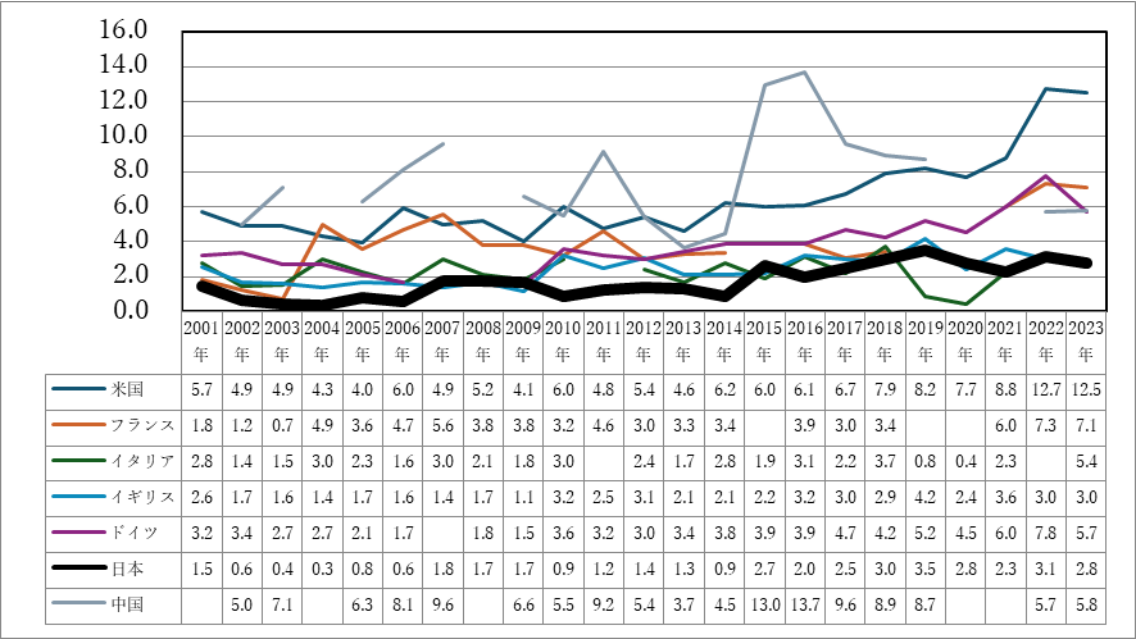
図表3.16は、「過去3年間に、他の人がはじめた新しいビジネスに個人的に資金提供をした」成人人口の割合を示している。経済圏別にこの割合の平均をみると、**効率主導型経済が6.4**と最も低く、次に**要素効率主導型経済の6.7**、そして**イノベーション主導型経済の7.7**と続いている。最近では、経済圏ごとの安定的な特徴は見られなくなっているが、その傾向は2023年調査でも続いている。

次に、個人投資家の割合を時系列でみた図表3.17によると、日本では2000年代前半には0.5前後だったが、2000年代後半以降おおむね1～2の間で推移し、2015年以降は上昇傾向がみられ、2019年は2018年の過去最高の3.0をさらに上回り、3.5となったが、2020年はやや低下した。2021年も引き続き低下して2.3となったが、2022年は再び3.0を超えたものの、2023年は2.8にとどまった。米国の水準と比べると、依然として低い水準にとどまっている。

図表 3.16 個人投資家の活動



図表 3.17 個人投資家の活動の推移



第4章 専門家調査（NES）から見た起業活動を取り巻く環境

1. 専門家調査（NES）の概要

GEM では、APS と呼ばれる「一般（成人）調査」（Adult Population Survey: APS）の調査に加えて、NES と呼ばれる「専門家調査」（National Expert Survey: NES）も実施している。

その大きな理由は、APS 調査では個人の起業活動や起業態度を調査することはできるものの、その個人の活動や態度に影響を与える社会的、文化的、そして政治的背景を調べることができないからである。起業活動や起業態度は、そのような外部環境に影響を受けるものであるが、APS 調査ではカバーできない。

実施方法は、国ごとに、①起業家へのファイナンス(Entrepreneurial finance)、②政策の妥当性・適切性(Governmental policies)、③政策を実現するためのプログラム(Governmental entrepreneurship programs)、④起業家教育(Entrepreneurial education)、⑤研究開発成果の移転(R&D transfer)、⑥成長企業にとっての法的・商業的制度・環境(Commercial and legal infrastructure)、⑦国内市場 (Internal market)、⑧物的経済生産基盤(Physical infrastructure)、⑨文化や社会規範(Cultural and social norms)にかかる9つの分野について、1分野から最低4名ずつ、計36名（4名×9分野）の専門家に対してのアンケートを行うというものである。

アンケートは、先に示した9つの分野における13項目について、1分野につき3~6問から成る質問票に回答してもらう方式を取っており、調査年によっては特別調査を実施する。質問の内容は、例えば、起業家へのファイナンスであれば、「（日本では）ベンチャー企業が出資を受けることによって十分な資金を調達できる」という記述に対して、10段階（わからない、当てはまらないという回答もない）で評価してもらう。「1」が質問票の記述に対して「まったくちがう」であり、番号が増えるごとに同意度が増し、「10」が「まったくそのとおり」となるように設計している。

アンケート回答者は、調査参加国のGEM チームが選定し、一定の割合で、毎年回答者の一部を変更することが義務付けられている。しかし、サンプル（回答者）の選び方やサンプル（回答者）数から考えて、さまざまなバイアスを避けられない調査であることは否定できない。

とはいえ、この調査結果から得られる内容は、国ごとの起業環境の違いを考える上で、重要な情報を提供していると思われるので、今年の報告書でも、その概要を次に紹介したい。

2. 専門家調査（NES）の主な結果

先に述べたように、NES では9つのカテゴリーの中に3~6個の質問が設けられているが、それらを原則としてカテゴリー単位でまとめたものが、図表4.4から図表4.16になる（図表のスケールは最高点が10点になるようになっている）。

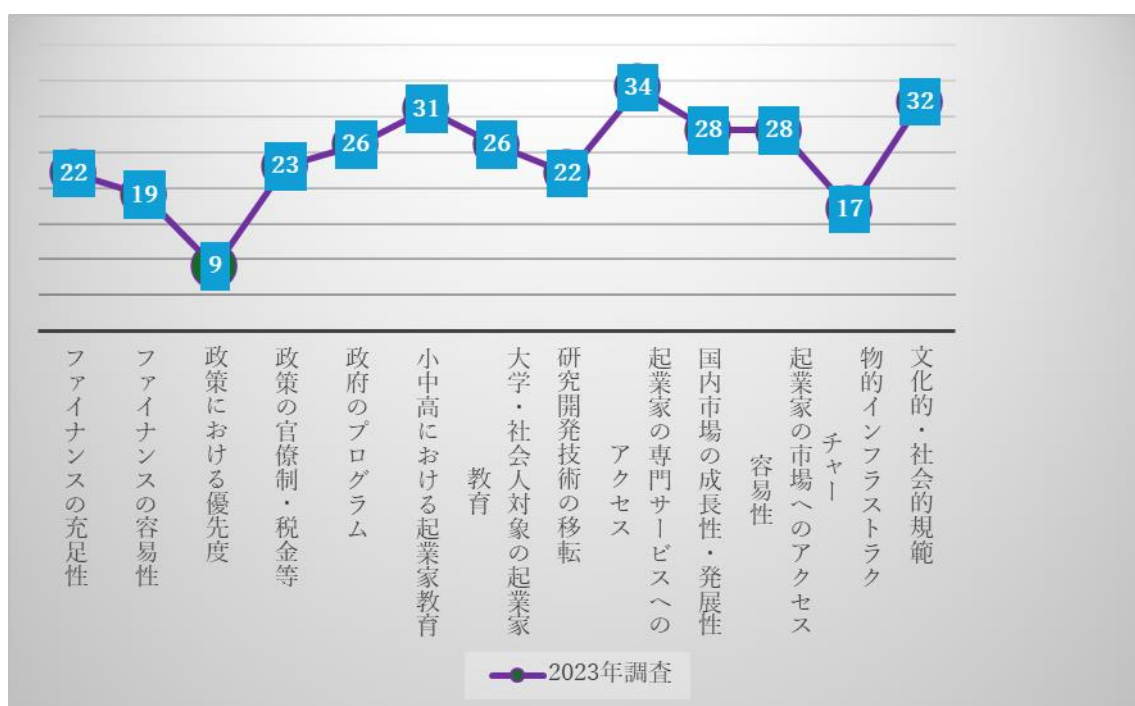
NES 調査は先に述べたように、サンプル数の少なさに加えて、サンプルの選択に恣意性を排除できないという欠点はあるが、一つの参加国から最低36人の協力を得ていること、

そして何よりも共通のアンケート票を使っているという点で、参考になる点も少なくない。

2023 年 NES 調査に参加したイノベーション主導型経済圏の国は 34 か国であり、その中で項目ごとの日本の順位は次のとおりである（図表 4.1）。この場合、順位の数字が小さいほど専門家による評価が高いことを意味する。

また、イノベーション主導型経済の平均値と日本の値を比較したものが図表 4.2 である。また、2020 年から採用された起業環境総合指数（National Entrepreneurship Context Index : NECI）も図表 4.3 に示している。これは、各 13 項目の点数を単純平均して求めたものである。

図表 4.1 NES 調査の調査項目別の日本の順位（34 か国中ランキング）（2023 年調査）



図表 4.1 参考 1 NES 調査の調査項目別の日本の順位（32 か国中ランキング）（2022 年調査）



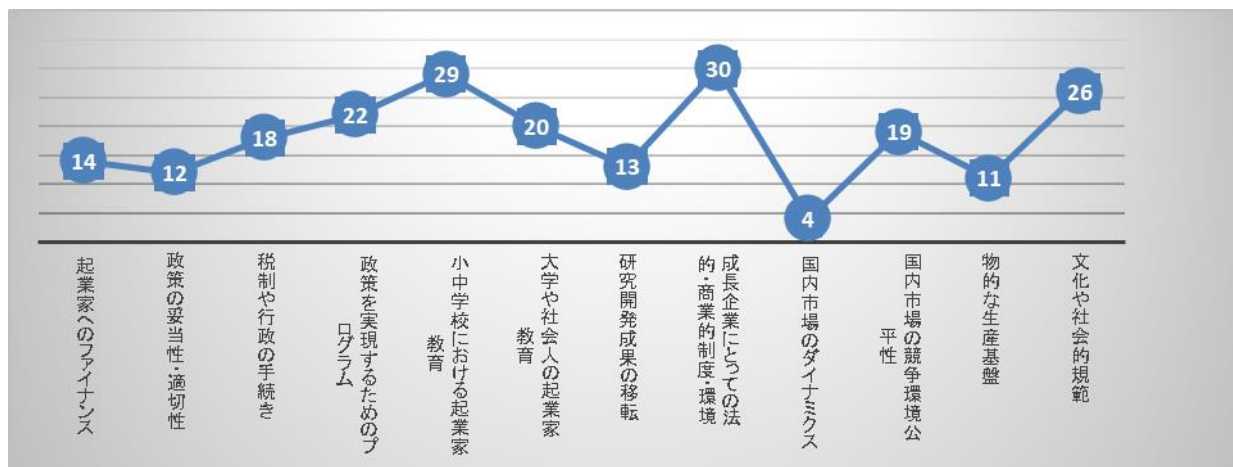
図表 4.1 参考 2 NES 調査の調査項目別の日本の順位（32 か国中ランキング）（2021 年調査）



図表 4.1 参考 3 NES 調査の調査項目別の日本の順位（31 か国中ランキング）（2020 年調査）



図表 4.1 参考 4 NES 調査の調査項目別の日本の順位（33 か国中ランキング）（2019 年調査）



注）指標名は若干の変更がある。

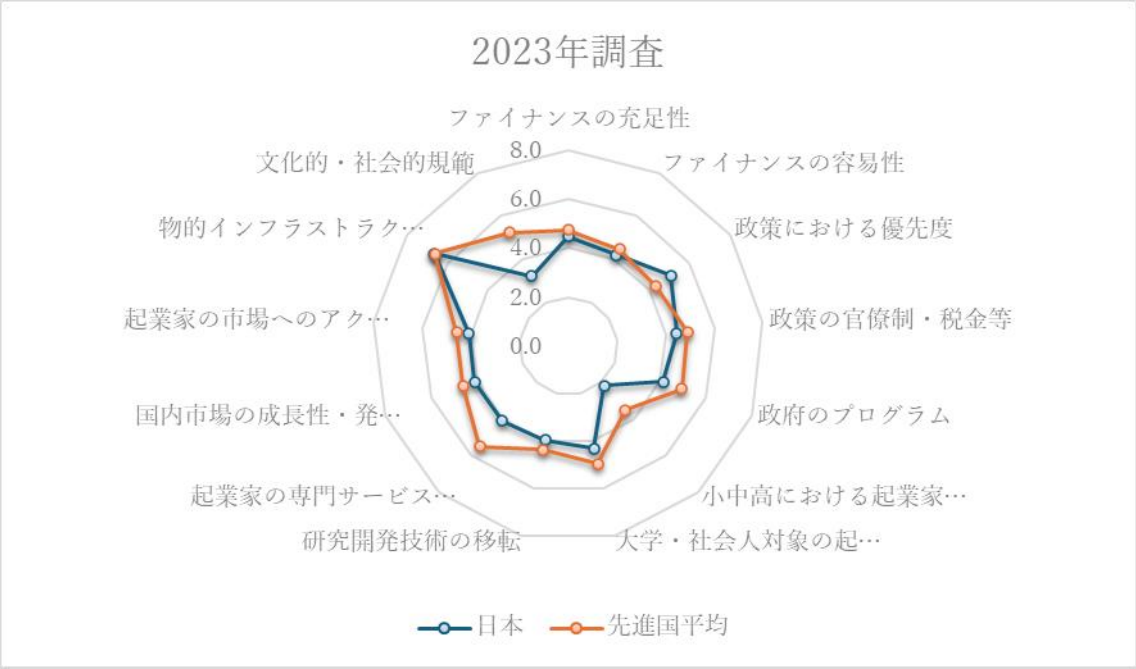
図表 4.1 参考 5 NES 調査の調査項目別の日本の順位（32 か国中ランキング）（2018 年調査）



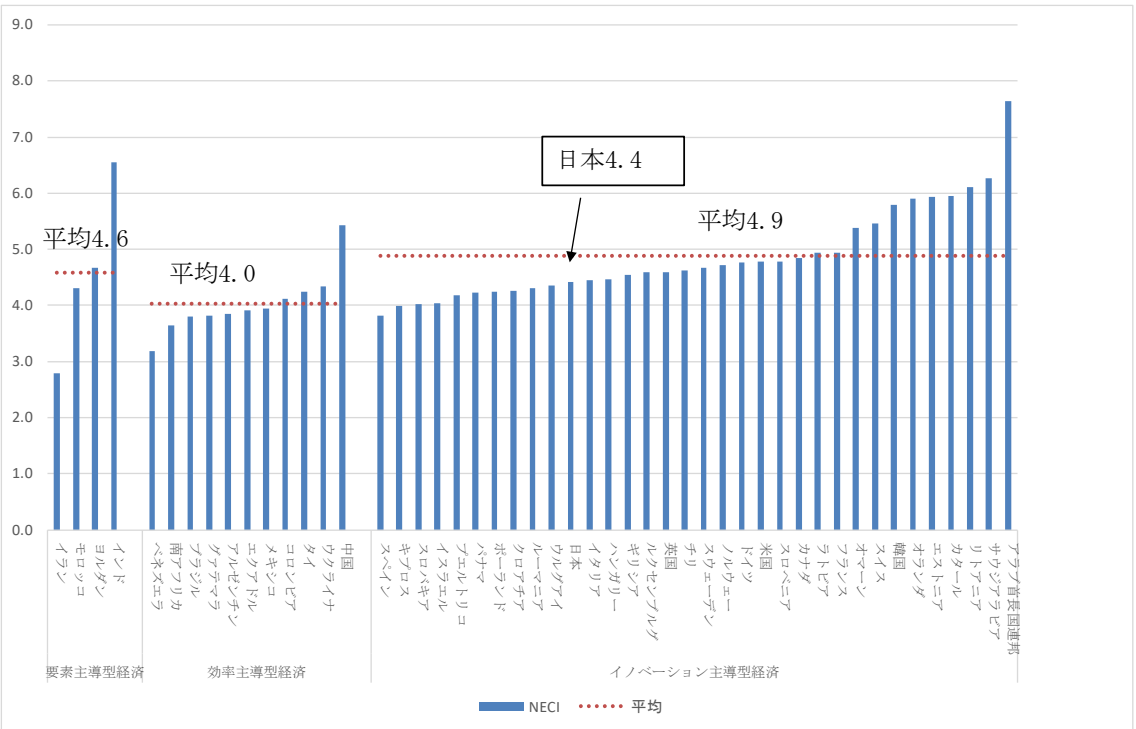
図表 4.1 参考 6 NES 調査の調査項目別の日本の順位（24 か国中ランキング）（2017 年調査）



図表 4.2 イノベーション主導型経済全体と日本の比較



図表 4.3 起業環境総合指数（National Entrepreneurship Context Index : NECI）



今回は 2023 年という単年度における調査結果を紹介しているが、そこから得られたものは、APS 調査の結果と符合するものもある。

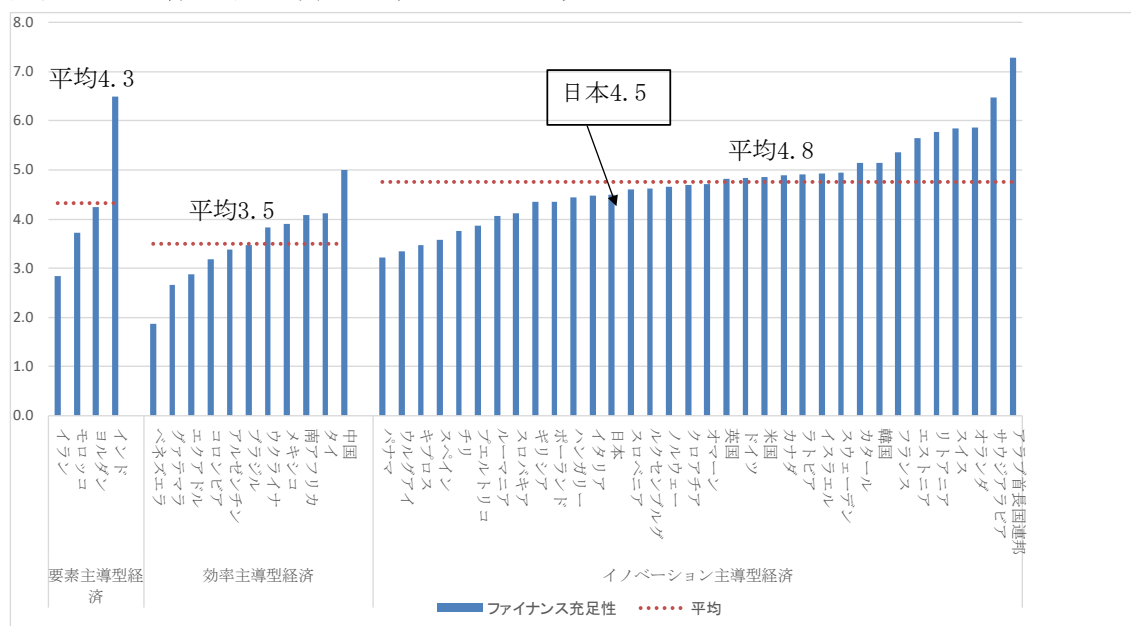
第 1 には、小中高における起業家教育に対する評価が低いことである。これは、起業態度の関連指標の低さの要因になっている可能性がある。

第 2 には、文化や規範における評価が低いことである。これは、起業家という職業に対する評価の低さの要因になっている可能性がある。

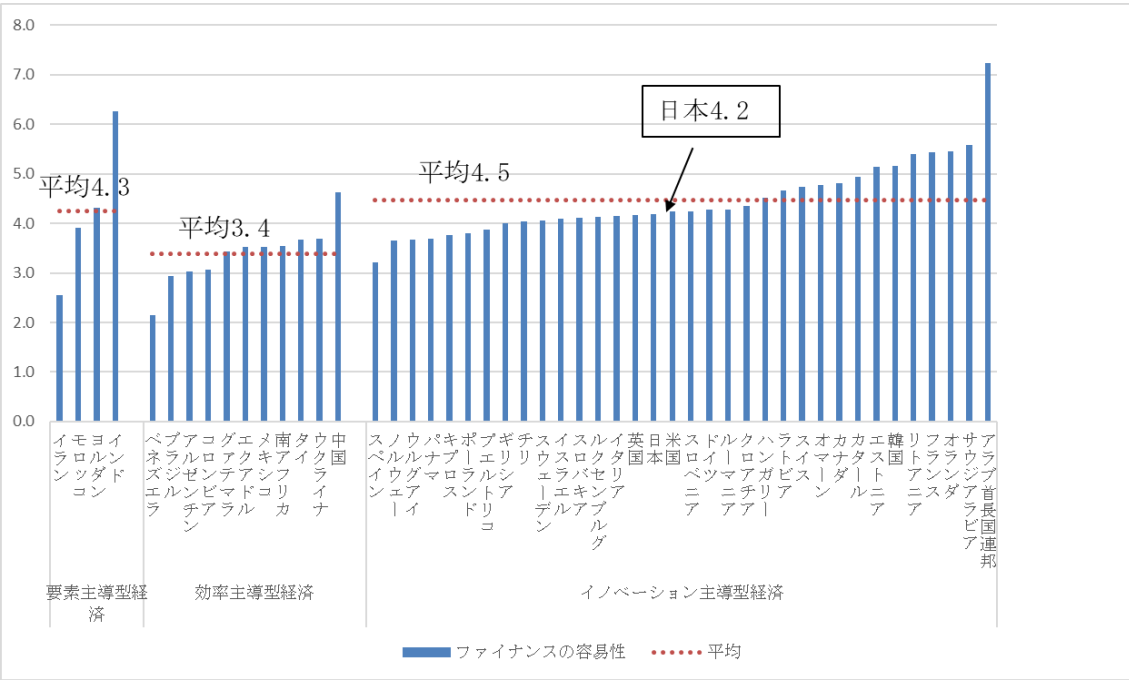
第 3 には、政策に対しての評価や物的経済生産基盤、そして市場の透明性に対する評価の高さは、起業態度を有するグループの中での TEA の高さを反映していると思われる。

なお、「起業家にとっての専門的サービスへのアクセス」（図表 4.12）での順位では、日本はイノベーション主導型経済の平均値を下回り、低い順位となっているが、これは「ベンチャー企業を支援するための十分な外注先、供給者、コンサルタントがいる」「外注先、供給者、コンサルタントのコストはベンチャー企業にとって負担できる範囲内だ」「ベンチャー企業が優秀な外注先、供給者、コンサルタントを利用することは簡単だ」「ベンチャー企業が良い法律や会計サービスを受けることは簡単だ」といった新しく創業した企業を対象にしたサービス等に特化した質問であることが要因と考えられる。

図表 4.4 起業活動に対するファイナンスの充足性



図表 4.5 起業活動に対するファイナンスの容易性



図表 4.6 起業活動にかかる政策の優先度・支援

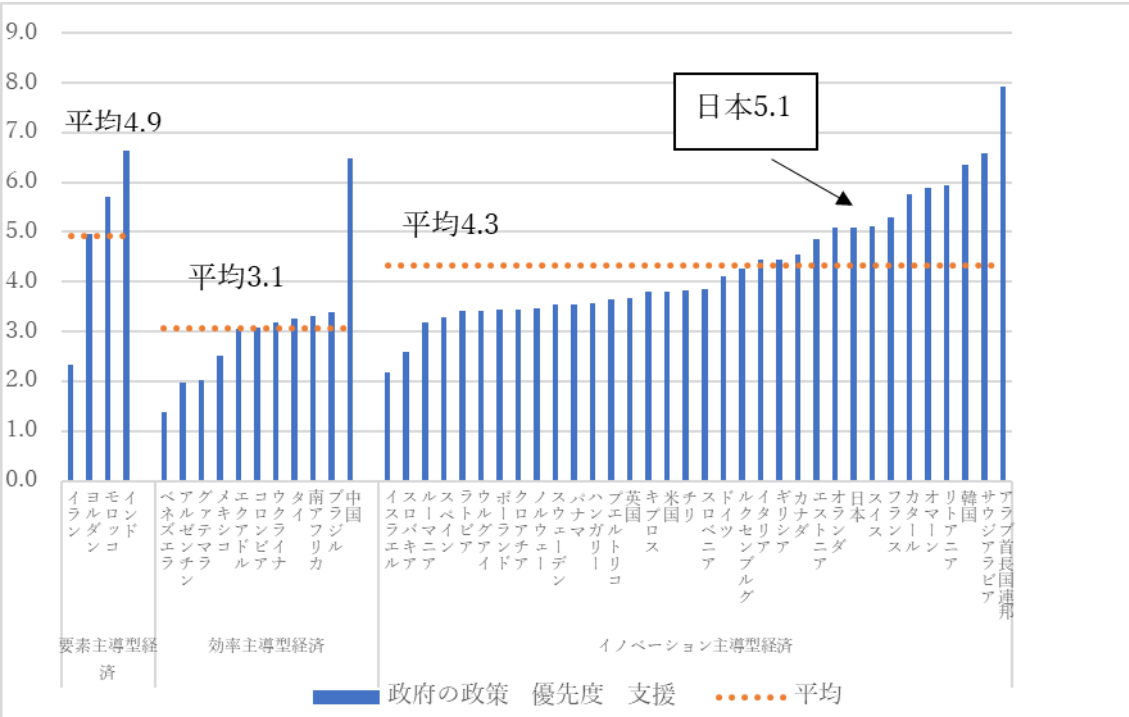
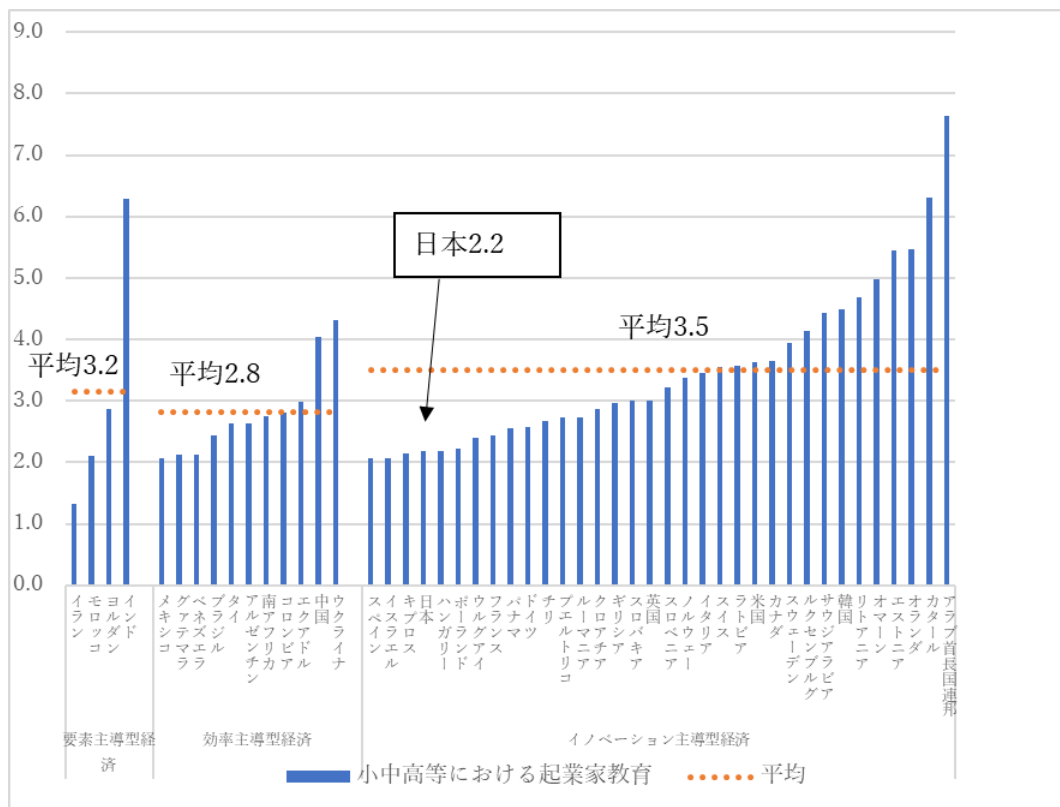


Figure 1: Average number of government employees per 1,000 people in 2017. The chart is divided into three categories: Factor-driven economy (要素主導型経済), Efficiency-driven economy (効率主導型経済), and Innovation-driven economy (イノベーション主導型経済). The Y-axis represents the average number of government employees per 1,000 people, ranging from 0.0 to 8.0. The X-axis lists countries. A red dotted line indicates the average for each category. Japan's value is highlighted as 4.5.

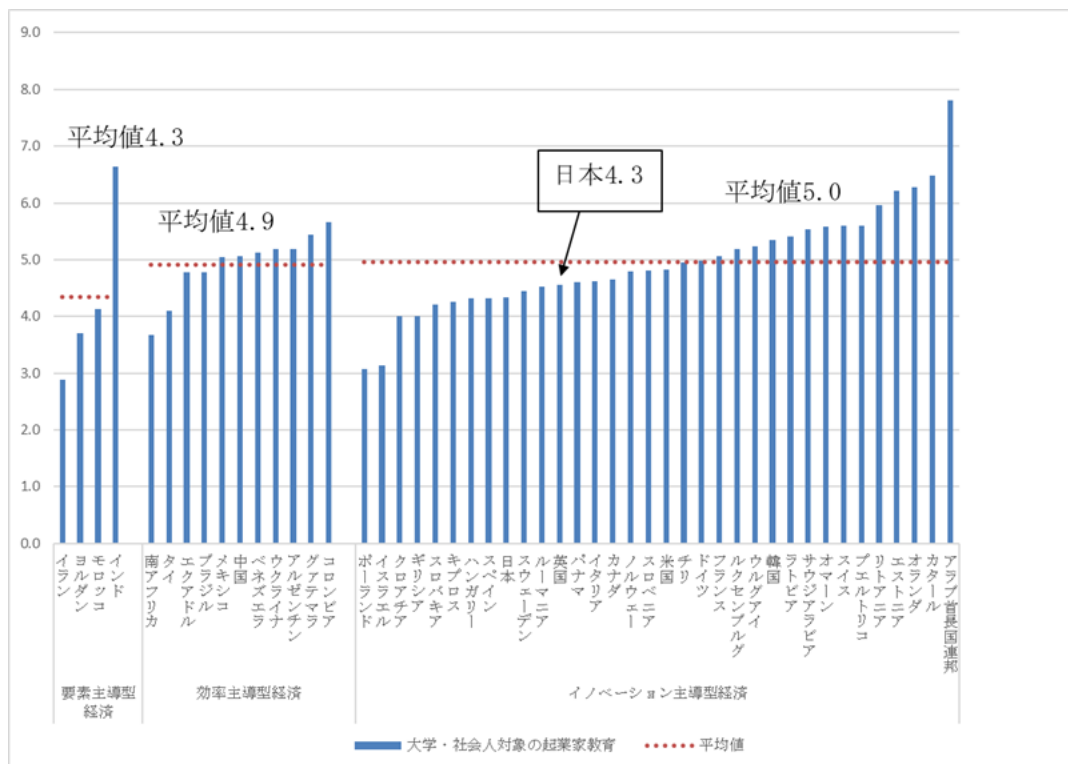
Category	Country	Average (per 1,000 people)
Factor-driven economy (要素主導型経済)	イモラ (Morocco)	2.6
	ヨランダ (Yoruba)	4.5
	コン (Congo)	4.5
	イラン (Iran)	6.2
	ペネラ (Peru)	1.1
	メキシコ (Mexico)	2.1
	グアテマラ (Guatemala)	3.0
	コロンビア (Colombia)	3.5
	南アフリカ (South Africa)	3.5
	ウクライナ (Ukraine)	4.0
Efficiency-driven economy (効率主導型経済)	中国 (China)	6.3
	イブス (Ivory Coast)	2.4
	スエーデン (Sweden)	2.6
	スイス (Switzerland)	3.2
	イスラエル (Israel)	3.8
	スロバキア (Slovakia)	3.8
	ポランド (Poland)	4.0
	ドミニカ (Dominica)	4.2
	クロアチア (Croatia)	4.2
	パナマ (Panama)	4.2
Innovation-driven economy (イノベーション主導型経済)	日本 (Japan)	4.5
	ルーマニア (Romania)	4.3
	ノルウェー (Norway)	4.3
	ウエーデン (Sweden)	4.3
	スウェーデン (Sweden)	4.3
	ギリシア (Greece)	4.3
	ルクセンブルグ (Luxembourg)	4.3
	フランス (France)	4.3
	米国 (USA)	4.3
	カナダ (Canada)	4.3
	オーストラリア (Australia)	4.3
	英国 (UK)	4.3
	スイス (Switzerland)	4.3
	チェコ (Czech Republic)	4.3
	韓国 (South Korea)	4.3
	リトアニア (Lithuania)	4.3
	エストニア (Estonia)	4.3
	アラブ首長国連邦 (UAE)	4.3

[illegible]

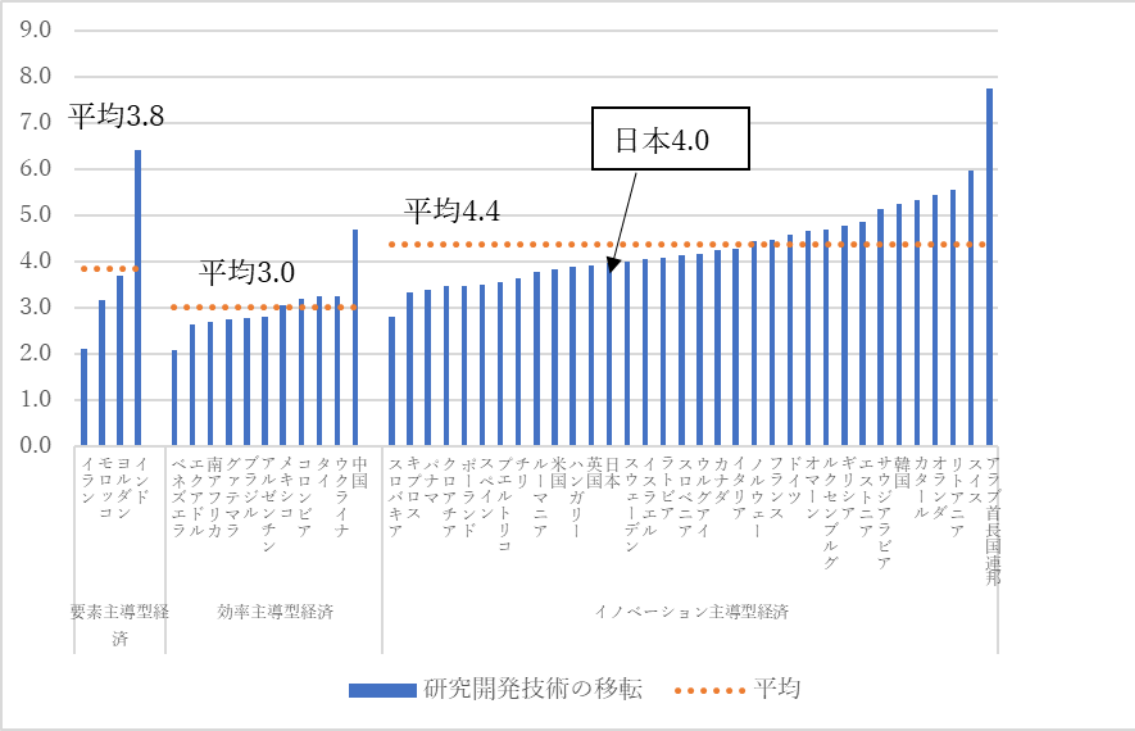
図表 4.9 小中学校における起業家教育



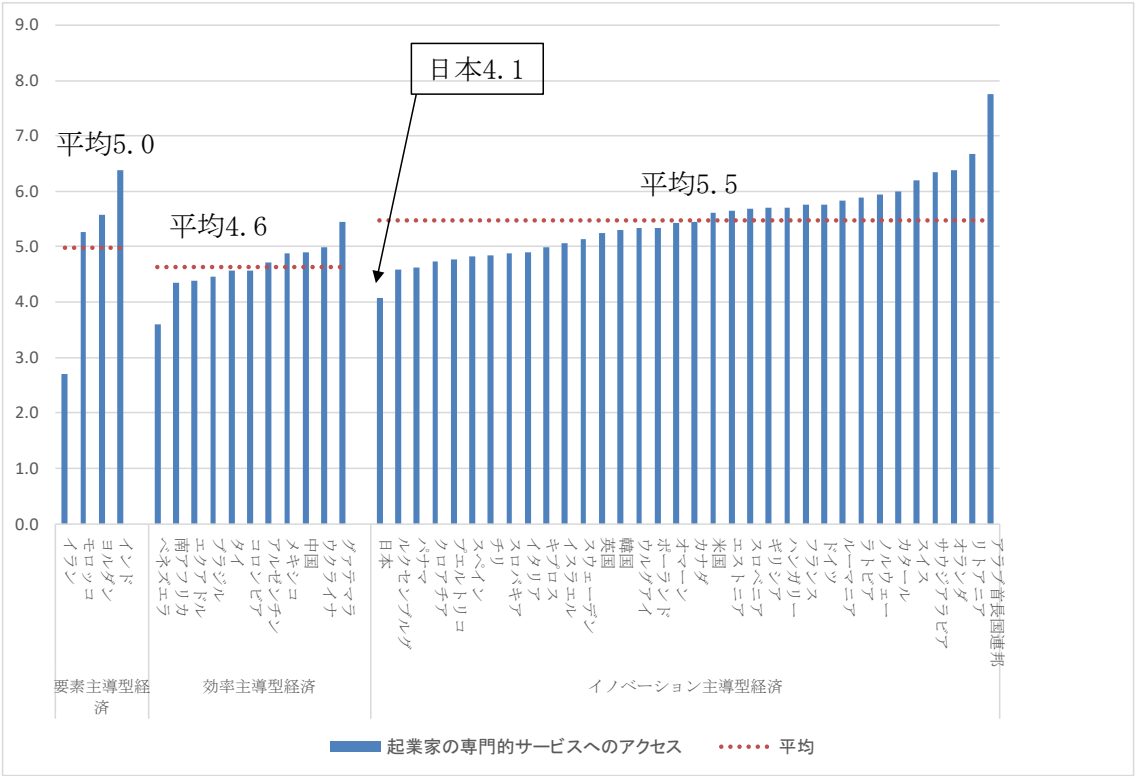
図表 4.10 大学や社会人の起業家教育



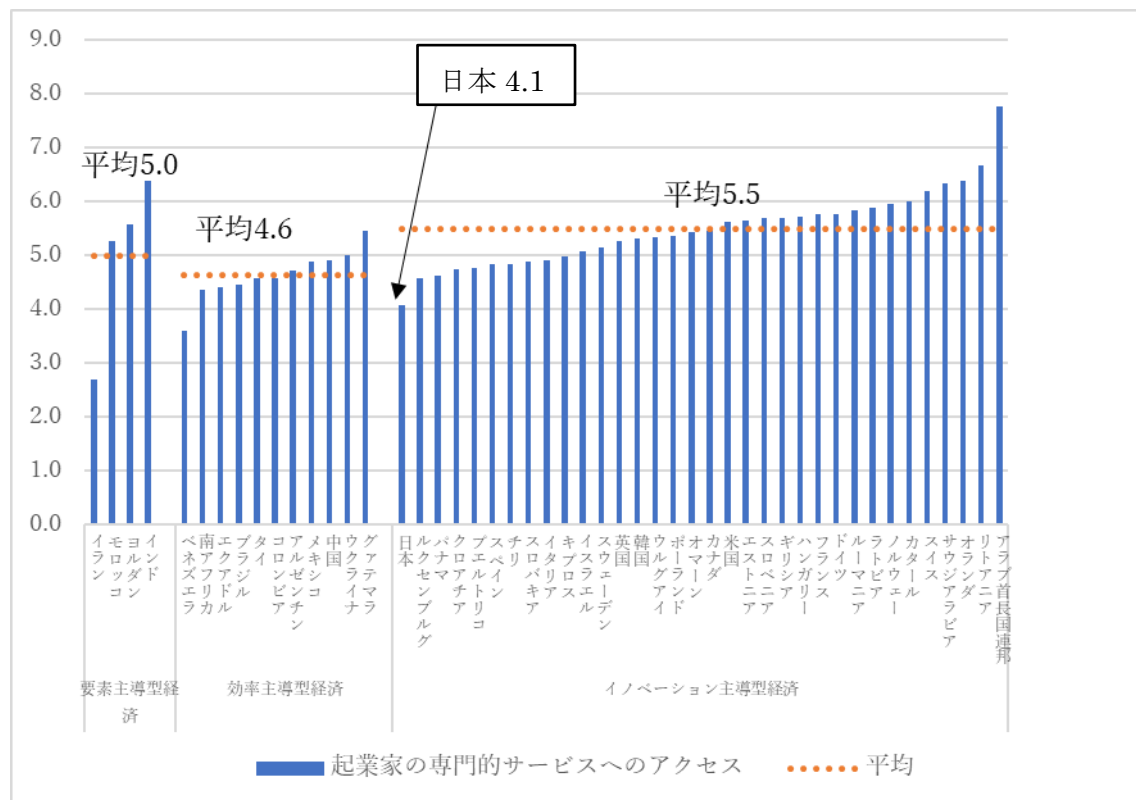
図表 4.11 研究開発成果の移転（の容易さ）



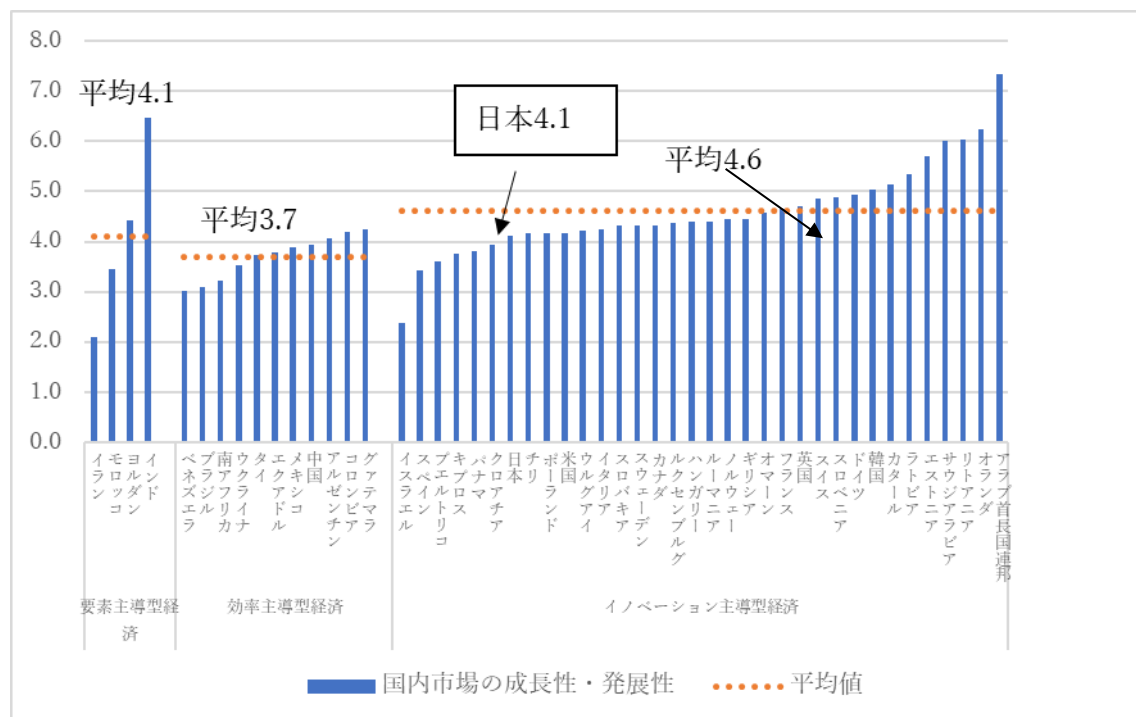
図表 4.12 起業家にとっての専門的サービスへのアクセス（法的・商業的・環境）



図表 4.13 国内市場の成長性・発展性（ダイナミクス）



図表 4.14 起業家の市場へのアクセス容易性



図表 4.15 物的な経済生産基盤

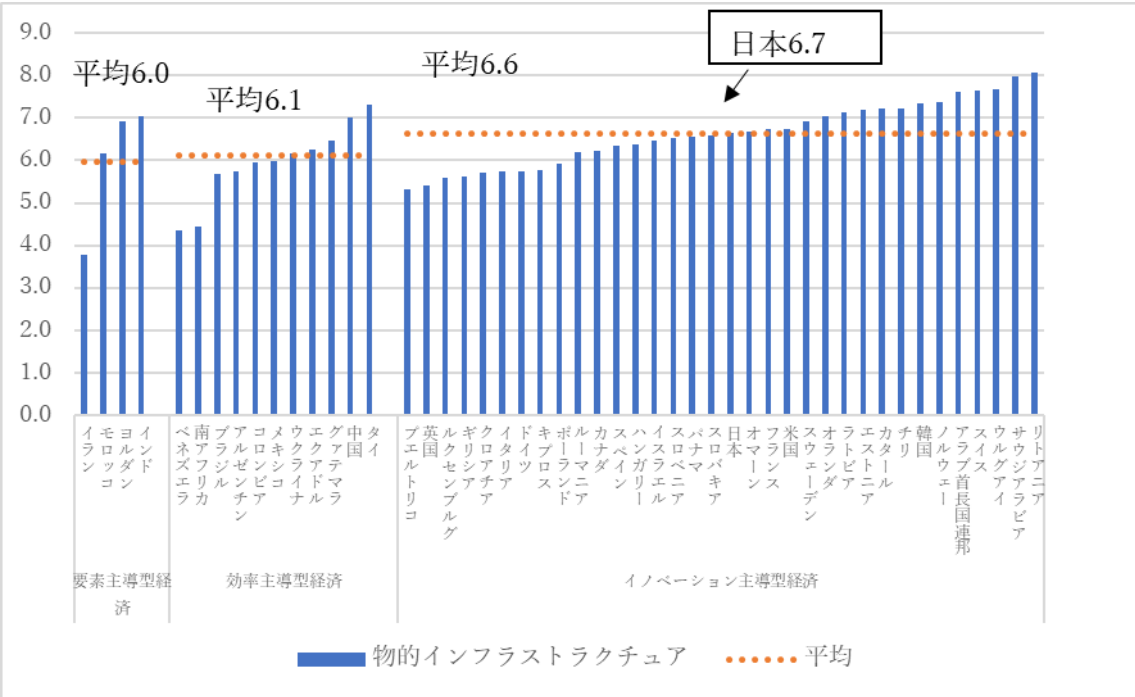
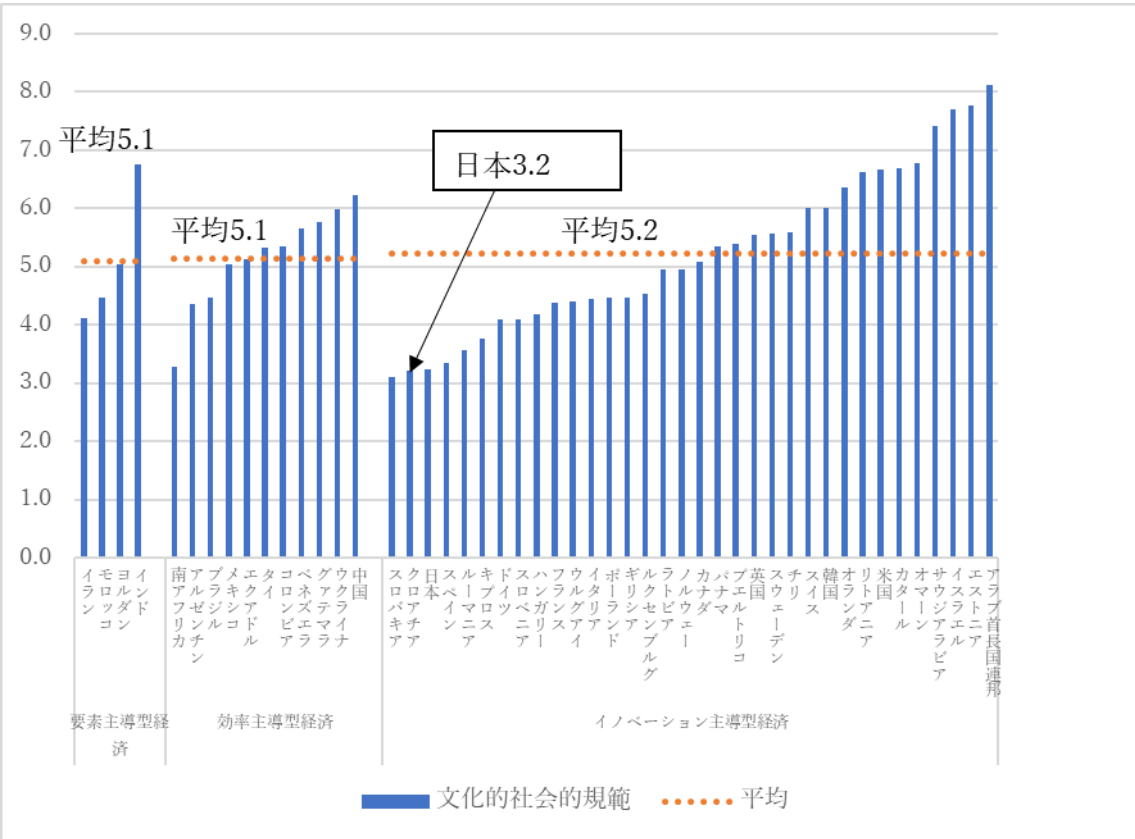


図 4.16 起業活動を取り巻く文化や社会規範



第5章 まとめ

起業活動の状況については、日本の TEA は 6.1（正確には 6.14 であるが小数点第 2 位で四捨五入すると 6.1 になる）となり、昨年の 6.4 からやや後退した。しかし、4 年連続で 6% 台を維持していることは、2000 年代と比較して、わが国の起業活動の水準が押し上げられているといってもよいであろう。

昨年は、この要因を、①起業態度有りグループの大きさ、②起業態度有りのグループの TEA、③起業態度無しグループの TEA の 3 つに分けて考え、日本における起業活動水準は、起業態度有りのグループの起業活動によって支えられていると結論づけ、これからの課題は起業態度有りのグループをいかに増やしていくか、大きくしていくかであると述べた。

2023 年調査結果をみても、残念ながら起業態度有りのグループが大きくなる状況は見られなかった。

つまり、起業態度有りのグループの大きさが伸び悩んでいることが日本全体の TEA がなかなか上昇しない要因であることには変わらない。

起業態度の有無、その強弱による違いを見ると次のようなことがわかる。

起業活動においては、TEA の他に、起業計画の有無でも起業態度の有無、その強弱によって大きな差が表れている（図表 5.1）。

起業というキャリアにおいても、態度 3 グループは約 6 割の人が肯定的に考えているのに対して、態度 0 になると 12.8% に過ぎない（図表 5.2）。

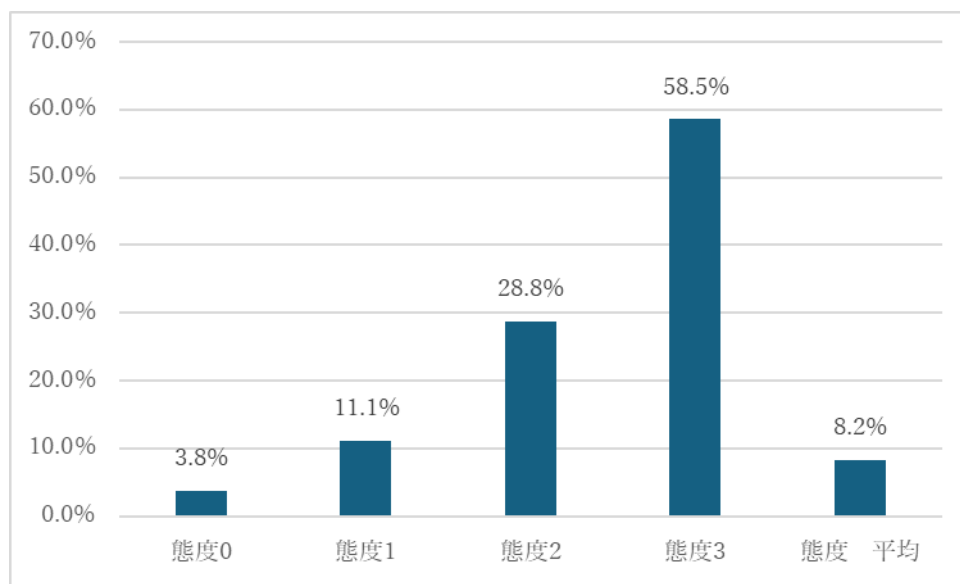
ものごとの考え方では、起業態度が強くなればなると長期的な視野でものごとを判断している割合が高くなり、そもそも日本でビジネスを始めることに大きな問題を抱えていないことも伺える（図表 5.3、図表 5.4）。

このように、起業活動そのものにとどまらず、ものごとの考え方、現状の捉え方に大きな違いがあり、態度が強い人が増えることによって、起業活動に加えてその他の方面においてもプラスの効果があると思われる。

昨年も触れたことであるが、1999 年の中小企業基本法の改正以来、起業態度有りグループへの創業支援策は相当に充実してきたが、起業態度有りグループを「増やす」政策は、起業家教育の支援を行うものを除くとほとんどなかった。しかしながら、2018 年に産業競争力強化法が改正され、起業態度有グループを増やす政策が行われるようになった。

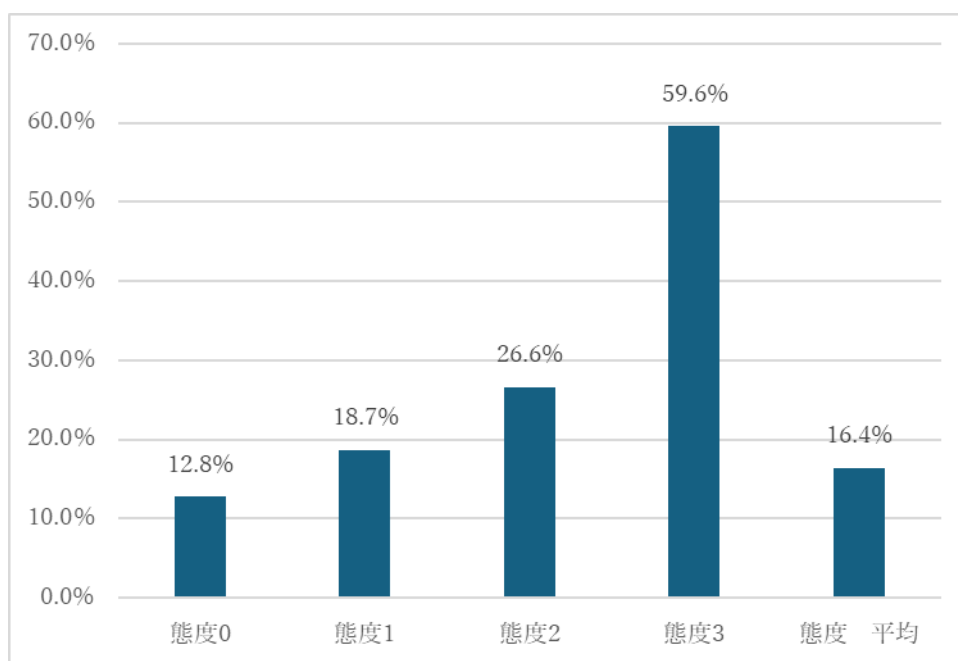
今後は、この法律改正の効果を期待したい。

図表 5.1 3年以内の起業する計画があるかどうか（今後3年以内に、1人または複数で、自営業・個人事業を含む新しいビジネスをはじめることを見込んでいる）

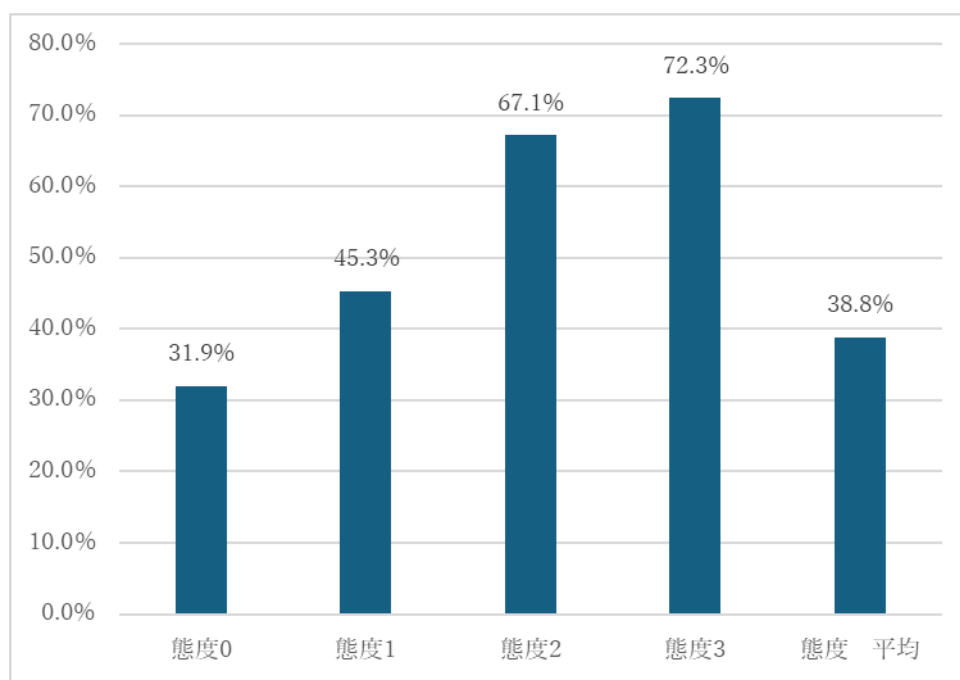


注) 態度0は起業態度関連質問3つのうち、すべてに「いいえ」と回答したひとであり、以下、3つのうち1つに「はい」であれば態度1、3つのうち2つに「はい」であれば態度2、すべてに「はい」の場合は態度3となる（以下同じ）

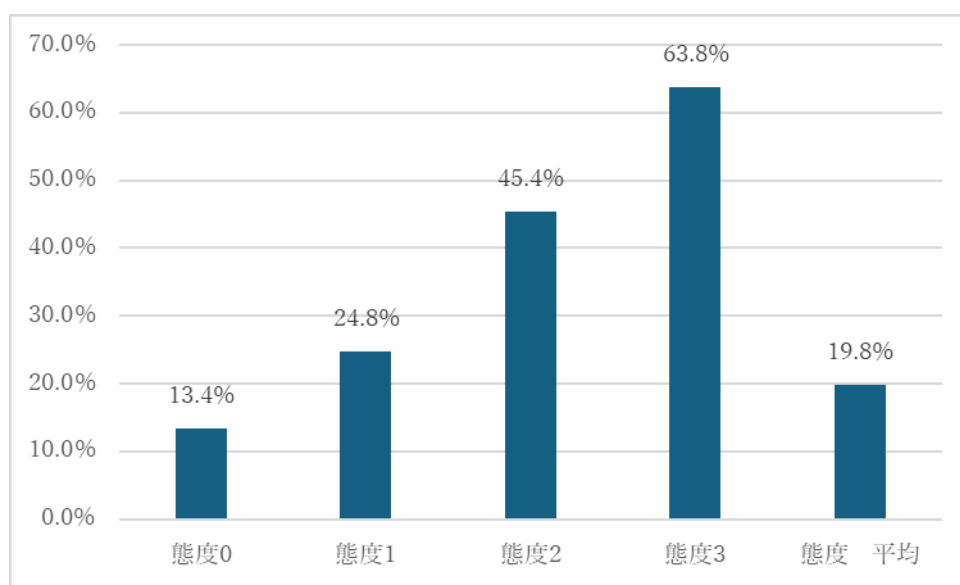
図表 5.2 起業家という職業選択は好ましいか（日本では、多くの人たちは、新しいビジネスを始めることが望ましい職業の選択であると考えている）



図表 5.3 長期的な視野のもとで決断しているか（あなたはあなた自身の長期のキャリアプランを考えた上で、すべての決断を行っている）



図表 5.4 日本でビジネスを始めるのは簡単か（日本でビジネスを始めるのは簡単である）



付属資料（Ⅰ）一般調査のデータ

付表1 各国の調査対象数(18-64才)		
	国名	調査対象者数
要素主導型経済		
91	インド	3,005
98	イラン	3,010
212	モロッコ	3,004
962	ヨルダン	2,243
効率主導型経済		
27	南アフリカ	3,038
52	メキシコ	2,082
55	ブラジル	2,000
57	コロンビア	2,070
58	ベネズエラ	1,953
66	タイ	2,000
86	中国	1,839
502	グアテマラ	3,109
593	エクアドル	2,000
イノベーション主導型経済		
1	米国	2,720
30	ギリシア	2,000
31	オランダ	1,736
33	フランス	3,831
34	スペイン	30,201
36	ハンガリー	2,023
39	イタリア	2,001
40	ルーマニア	2,058
41	スイス	1,537
44	英国	1,527
46	スウェーデン	3,704
47	ノルウェー	1,999
48	ポーランド	8,000
49	ドイツ	2,633
56	チリ	2,936
81	日本	2,029
82	韓国	2,000
101	カナダ	1,612
352	ルクセンブルグ	2,021
357	キプロス	2,026
370	リトアニア	2,001
371	ラトビア	1,594
372	エストニア	2,058
385	クロアチア	2,000
386	スロベニア	1,575
421	スロバキア	2,000
507	パナマ	2,000
598	ウルグアイ	1,703
787	プエルトリコ	2,004
966	サウジアラビア	4,037
968	オマーン	2,000
972	イスラエル	2,013
974	カタール	3,000

付表2 起業活動率 (Total Early-Stage Entrepreneurial Activity: TEA)																											
	国名	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023			
要素主導型経済																											
7	ロシア																6.3%	※2018年以降は再度効率主導型経済に移行									
20	エジプト								13.1%		7.0%		7.8%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			9.8%	6.7%	11.3%	9.2%	6.6%				
62	インドネシア																		14.1%	※2020年以降は再度効率主導型経済に移行				8.1%			
63	フィリピン						20.4%							18.5%	18.4%	17.2%											
84	ベトナム													15.4%	15.3%	13.7%		23.3%									
91	インド	10.8%	17.9%				10.4%	8.5%	11.5%					9.9%	6.6%	10.8%	10.6%	9.3%	11.4%	15.0%	5.3%	14.4%	11.5%	12.0%			
92	パキスタン										9.1%	9.1%	11.6%							3.6%							
98	イラン								9.2%	12.1%	12.4%	14.5%	10.8%	12.3%	16.0%	12.9%	12.8%	※2017年以降は効率主導型経済に移行							6.1%	16.4%	9.8%
212	モロッコ									15.8%						※2015年以降は効率主導型経済に移行			6.6%	11.4%	7.1%	6.1%	4.2%	6.3%			
213	アルジェリア								16.7%			9.3%	8.8%	4.9%													
216	チュニジア																						17.1%				
218	リビア													11.2%													
221	セネガル																38.6%										
226	ブルキナファソ														21.7%	29.8%	33.5%				23.0%						
228	トーゴ共和国																				32.9%		24.1%				
233	ガーナ									33.9%			36.5%	25.8%													
234	ナイジェリア											35.0%	35.0%	39.9%													
237	カメルーン														37.4%	25.4%	27.6%										
244	アンゴラ								22.7%		32.4%		32.4%	22.2%	21.5%					40.8%	49.6%						
249	スーダン																		22.2%			33.6%					
251	エチオピア												14.7%														
256	ウガンダ			29.3%	31.6%					33.7%	31.3%		35.8%	25.2%	36.5%												
260	ザンビア										32.6%		41.5%	39.9%													
261	マダガスカル																	21.8%	20.7%	19.5%							
265	マラウイ												35.6%	28.1%													
267	ボツワナ												27.7%	20.9%	32.8%	33.2%											
582	ベネズエラ			27.3%		25.0%		20.2%		18.7%		15.4%															
591	ボリビア								29.8%		38.6%				27.4%												
676	トンガ									17.4%																	
678	バヌアツ										52.2%																
701	カザフスタン							9.4%								11.0%	10.2%	11.3%	※2020年以降は効率主導型経済に移行								
880	バングラデシュ											12.8%															
961	レバノン								15.0%						※2015年以降は効率主導型経済に移行												
962	ヨルダン																						15.7%				
963	シリア									8.5%																	
966	サウジアラビア									4.7%	9.4%				※2016以降は効率主導型経済に移行												
967	イエメン								24.0%																		
970	パレスチナ									8.6%	10.4%		9.8%														
1809	ドミニカ							16.8%	20.4%																		

効率主導型経済																																	
7	ロシア	5.9%	2.5%					4.9%	2.7%	3.5%	3.9%	3.9%	4.6%	4.3%	5.8%	4.7%	※2016年以降は要素主導型経済に移行				5.5%			9.3%		8.5%		8.3%					
20	エジプト																7.4%	14.3%	13.3%	※2018年以降は要素主導型経済に移行													
27	南アフリカ	6.5%	6.5%	4.3%	5.4%	5.1%	5.3%			7.8%	5.9%	8.9%	9.1%	7.3%	10.6%	7.0%	9.2%	6.9%	11.0%					10.8%				17.5%	8.5%	11.1%			
36	ハンガリー	10.9%	6.6%		4.3%	1.9%	6.0%	6.9%	6.6%	9.1%	7.1%	6.3%	9.2%	9.7%	9.3%	7.9%	7.9%									※2021年以降はイノベーション主導型経済に移行							
40	ルーマニア							4.0%	4.0%	5.0%	4.3%	9.9%	9.2%	10.1%	11.3%	10.8%									9.7% ※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行								
48	ポーランド	8.0%	4.4%		8.8%								9.0%	9.4%	9.3%	9.2%	10.7%	8.9%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行														
51	ペルー				40.3%		40.1%	25.9%	25.6%	20.9%	27.2%	22.9%	20.2%	23.4%	28.8%	22.2%	25.1%	24.6%	22.4%														
52	メキシコ	17.9%	12.4%			5.9%	5.3%			13.1%		10.5%	9.6%	12.1%	14.8%	19.0%	21.0%	9.6%	14.1%	13.0%							12.9%	16.8%					
54	アルゼンチン	9.9%	14.2%	19.7%	12.8%	9.5%	10.2%	14.4%	16.5%	14.7%	14.2%	20.8%	18.9%	15.9%	14.4%	17.7%	14.5%	6.0%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行														
55	ブラジル	13.8%	13.5%	12.9%	13.5%	11.3%	11.7%	12.7%	12.0%	15.3%	17.5%	14.9%	15.4%	17.3%	17.2%	21.0%	19.6%	20.3%	17.9%	23.3%	23.4%				21.0%	20.0%	18.6%						
56	チリ		15.7%	16.9%		11.1%	9.2%	13.4%	13.0%	14.9%	16.8%	23.7%	22.6%	24.3%	26.8%	25.9%	24.2%	23.8%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行														
57	コロンビア						22.5%	22.7%	24.5%	22.4%	20.6%	21.4%	20.1%	23.7%	18.5%	22.7%	27.3%	18.7%	21.2%	※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行													
58	ベネズエラ																										15.9%	22.7%					
60	マレーシア						11.1%				4.4%	5.0%	4.9%	7.0%	6.6%	5.9%	2.9%	4.7%	21.6%	0.0%													
62	インドネシア						19.3%								25.5%	14.2%	17.7%	14.1%	7.5%	※2018年以降は要素主導型経済に移行													
66	タイ		18.9%			20.7%	15.2%	26.9%					19.5%	18.9%	17.7%	23.3%	13.7%	17.2%	21.6%	19.7%									23.6%				
86	中国		12.3%	11.6%		13.7%	15.7%	16.4%			18.8%	14.4%	24.0%	12.8%	14.0%	15.5%	12.8%	10.3%	9.9%	10.4%	8.7%							6.0%	6.8%				
90	トルコ						6.1%	5.6%	6.0%			8.6%	11.9%	12.2%				16.1%	14.2%								15.7%						
98	イラン																		13.3%	9.7%	10.7%	8.0%	※2022年以降は要素主導型経済に移行										
212	モロッコ															4.4%	5.6%	8.8%	※2018年以降は要素主導型経済に移行											6.3%			
216	チュニジア										9.4%	6.1%		4.8%		10.1%								※2022年以降は要素主導型経済に移行									
246	バレルバドス												12.6%	17.1%		12.7%	21.0%																
264	ナミビア												18.2%																				
359	ブルガリア																3.5%	4.8%	3.7%	6.0%													
370	リトアニア											11.3%	6.7%	12.4%	11.3%									※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行									
371	ラトヴィア				6.6%	6.6%	4.5%	6.5%	10.5%	9.7%	11.9%	13.4%	13.3%	13.3%	14.1%	14.2%	14.2%	※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行															
372	エストニア											14.3%	13.1%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行																			
374	アルメニア																			21.0%													
375	ベラルーシ																			5.8%							13.5%						
381	セルビア						8.6%	7.6%	4.9%																			10.5%					
382	モンテネグロ										14.9%																						
383	コソボ															4.0%																	
385	クロアチア		3.6%	2.6%	3.7%	6.1%	8.6%	7.3%	7.6%	5.6%	5.5%	7.3%	8.3%	8.3%	8.0%	7.7%	8.4%	8.9%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行														
387	ボスニア・ヘルツェゴビナ								9.0%	4.4%	7.7%	8.1%	7.8%	10.3%	7.4%			4.0%															
389	(北) マケドニア								14.5%		8.0%		7.0%	6.6%	6.6%	6.1%	6.5%		6.2%														
501	ペリーズ															7.1%		9.5%															
421	スロバキア											14.2%	10.2%	9.5%			28.8%	11.8%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行														
502	グアテマラ									25.1%	16.3%	19.3%		12.3%	20.4%	17.7%	20.1%	24.8%	27.5%	25.1%								29.4%	32.4%				
503	エルサルバドル												15.3%		19.5%		14.3%																
506	コスタリカ										13.5%		15.0%		11.3%																		
507	パナマ								9.6%		20.8%	9.5%	20.6%	17.1%	12.8%	13.2%	16.2%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				21.8%	※2022年以降は再度イノベーション主導型経済に移行										
593	エクアドル			27.2%					17.2%	15.8%	21.3%		26.6%	36.0%	32.6%	33.6%	31.8%	29.6%											32.7%				
597	スリナム													5.1%	2.1%																		
598	ウルグアイ					12.6%	12.2%	11.9%	12.2%	11.7%	16.7%	14.6%	14.1%	14.1%	14.3%	14.1%	14.7%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行															
701	カザフスタン													13.7%	※2015年以降は要素主導型経済に移行								20.1%	19.9%									
876	ジャマイカ			17.0%	20.3%		15.6%	22.7%	10.5%	13.7%			13.8%					9.9%															
961	レバノン																30.1%	21.2%	24.1%	24.1%													
962	ヨルダン			18.3%					10.2%								8.2%					9.1%											
966	サウジアラビア																11.4%	11.5%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行														
995	ジョージア (グルジア)														7.2%		8.6%																

イノベーション主導型経済																									
1 米国	11.1%	10.5%	11.9%	11.3%	12.4%	10.0%	9.6%	10.8%	8.0%	7.6%	12.3%	12.8%	12.7%	13.8%	11.9%	12.6%	13.6%	15.6%	17.4%	15.4%	16.5%	19.2%	14.7%		
30 ギリシャ			6.8%	5.8%	6.5%	7.9%	5.7%	9.9%	8.8%	5.5%	8.0%	6.5%	5.5%	7.9%	6.7%	5.7%	4.8%	6.3%	8.2%		5.5%	4.9%	6.7%		
31 オランダ	5.9%	4.6%	3.6%	5.1%	4.4%	5.4%	5.2%	5.2%	7.2%	7.2%	8.2%	10.3%	9.3%	9.5%	7.2%	11.0%	9.9%	12.3%	10.4%	11.5%	14.2%	12.5%	13.7%		
32 ベルギー	4.2%	3.0%	3.9%	3.5%	3.9%	2.7%	3.1%	2.9%	3.5%	3.7%	5.7%	5.2%	4.9%	5.4%	6.2%										
33 フランス	5.7%	3.2%	1.6%	6.0%	5.4%	4.4%	3.2%	5.6%	4.3%	5.8%	5.7%	5.2%	4.6%	5.3%		5.3%	3.9%	6.1%			7.7%	9.2%	10.8%		
34 スペイン	6.3%	4.6%	6.8%	5.1%	5.7%	7.3%	7.6%	7.0%	5.1%	4.3%	5.8%	5.7%	5.2%	5.5%	5.7%	5.2%	6.2%	6.4%	6.1%	5.2%	5.5%	6.0%	6.8%		
36 ハンガリー																					9.7%	9.9%	9.9%		
39 イタリア	9.1%	5.9%	3.2%	4.3%	4.9%	3.5%	5.0%	4.6%	3.7%	2.3%		4.3%	3.4%	4.4%	4.9%	4.4%	4.3%	4.2%	2.8%	1.9%	4.8%		8.3%		
40 ルーマニア																						8.3%	5.9%		
41 スイス		7.1%	7.4%		6.1%		6.3%		7.7%	5.0%	6.6%	5.9%	8.2%	7.1%	7.3%	8.2%	8.5%	7.4%	9.8%	9.2%	9.8%	7.4%	10.3%		
43 オーストリア					5.3%		2.4%					9.6%		8.7%		9.6%		10.9%		6.2%		6.8%			
44 英国	6.5%	5.4%	6.4%	6.2%	6.2%	5.8%	5.5%	5.9%	5.7%	6.4%	7.3%	9.0%	7.1%	10.7%	6.9%	8.8%	8.4%	8.2%	9.3%	7.8%	12.6%	12.9%	11.8%		
45 デンマーク	7.2%	6.5%	5.9%	5.3%	4.8%	5.3%	5.4%	4.4%	3.6%	3.8%	4.6%	5.4%		5.5%											
46 スウェーデン	5.7%	4.0%	4.1%	2.9%	4.0%	3.4%	4.2%			4.9%	5.8%	6.4%	8.2%	6.7%	7.2%	7.6%	7.3%	6.8%	8.2%	7.3%	9.0%	9.1%	9.2%		
47 ノルウェー	7.4%	8.7%	7.5%	7.0%	9.2%	9.1%	6.5%	8.7%	8.5%	7.7%	6.9%	6.8%	6.3%	5.7%	5.7%				8.4%	7.6%	3.1%	6.5%	6.9%		
48 ポーランド																		5.2%	5.4%	3.1%	2.0%	1.6%	2.6%		
49 ドイツ	6.3%	5.2%	5.2%	4.5%	5.4%	4.2%		3.8%	4.1%	4.2%	5.6%	5.3%	5.0%	5.3%	4.7%	4.6%	5.3%	5.0%	7.6%	4.8%	6.9%	9.1%	7.7%		
54 アルゼンチン																		9.1%							
56 チリ																		25.1%	36.7%	25.9%	29.9%	27.0%	31.1%		
57 コロンビア																			22.3%	※2020年以降は効率主導型経済に移行				23.6%	
61 オーストラリア	14.7%	8.7%	11.6%	13.4%	10.9%	12.0%				7.8%	10.5%			13.1%	12.8%	14.6%	12.2%		10.5%						
64 ニュージーランド	15.4%	14.0%	13.6%	14.7%	17.6%																				
65 シンガポール	6.0%	5.9%	4.9%	5.7%	7.2%	4.8%					6.6%	11.6%	10.7%	11.0%											
81 日本	3.1%	1.8%	2.8%	1.5%	2.2%	2.9%	4.3%	5.4%	3.3%	3.3%	5.2%	4.0%	3.7%	3.8%	4.8%	5.3%	4.7%	5.3%	5.4%	6.5%	6.3%	6.4%	6.1%		
82 韓国	14.3%	14.5%						10.0%	7.0%	6.6%	7.8%	6.6%	6.9%		9.3%	6.7%	13.0%	14.6%	14.9%	13.0%	13.4%	11.9%	10.2%		
101 カナダ	10.3%	8.8%	8.0%	8.8%	9.3%	7.1%							12.2%	13.0%	14.7%	16.7%	18.8%	18.7%	18.2%	15.6%	20.1%	16.5%	19.8%		
351 ポルトガル	6.6%			4.0%			8.8%			4.5%	7.5%	7.7%	8.2%	10.0%	9.5%	8.2%			12.9%						
352 ルクセンブルグ														7.1%	10.2%	9.2%	9.1%	10.7%	10.2%	8.0%	7.3%	7.0%	9.7%		
353 アイルランド	11.4%	9.1%	8.1%	7.7%	9.8%	7.4%	8.2%	7.6%		6.8%	7.2%	6.1%	9.2%	6.5%	9.3%	10.9%	8.9%	9.6%	12.4%		12.5%				
354 アイスランド		11.3%	11.2%	13.6%	10.7%	11.3%	12.5%	10.1%	11.4%	10.6%							7.3%								
357 キプロス																12.0%		3.9%	12.2%	8.5%	8.4%	8.3%	11.0%		
358 フィンランド	8.2%	4.6%	6.9%	4.4%	5.0%	5.0%	6.9%	7.3%	5.2%	5.7%	6.3%	6.0%	5.3%	5.6%	6.6%	6.7%					7.9%				
371 ラトヴィア																			15.4%			14.2%	14.3%		
372 エストニア														9.4%	13.1%	16.2%	19.4%						13.1%		
385 クロアチア																		9.6%	10.5%	12.7%	12.4%	13.2%	13.1%		
386 スロベニア		4.6%	4.0%	2.6%	4.4%	4.6%	4.8%	6.4%	5.4%	4.7%	3.7%	5.4%	6.5%	6.3%	5.9%	8.0%	6.9%	6.4%	7.8%	6.0%		8.0%	7.1%		
420 チェコ						7.8%					7.6%		7.3%												
421 スロバキア														10.9%	9.6%			12.1%	13.3%	13.8%	6.4%	10.7%	10.7%		
507 パナマ																		13.8%	22.7%	32.4%		27.9%	31.3%		
598 ウルグアイ																		15.7%		21.9%	23.1%	26.3%	26.2%		
787 ブエルトリコ							3.1%							8.3%	10.0%	8.5%	10.3%	10.6%	11.6%			20.0%	22.3%		
868 トリニダード・トバゴ										15.1%	22.7%	15.0%	19.5%	14.6%											
852 香港		3.4%	3.2%	3.0%			9.9%		3.6%							9.4%									
886 台湾		4.3%								8.4%	7.9%	7.5%	8.2%	8.5%	7.3%	8.2%	8.6%	9.5%	8.4%				5.6%		
966 サウジアラビア																		12.1%	14.0%	17.3%	19.6%	19.2%	25.3%		
968 オマーン																			6.9%	16.0%	12.7%	11.7%	10.6%		
971 アラブ首長国連邦						3.7%	8.4%		13.3%		6.2%					5.7%	9.0%	10.7%	16.4%	15.4%	16.5%	25.5%			
972 イスラエル	5.3%	7.1%		6.6%			5.4%	6.4%	6.1%	5.7%			6.5%	10.0%		11.8%	11.3%	12.8%	12.7%	8.5%	9.6%	8.7%	8.7%		
974 カタール															16.4%		7.8%	7.4%	8.5%	14.7%	17.2%	15.9%	10.7%	14.3%	

※2020年以降は効率的な主導型経済に移行

付表3 女性起業活動率と男性起業活動率				
	国名	女性起業活動率(a)	男性起業活動率(b)	(a)/(b)
要素主導型経済				
91	インド	9.33	14.55	0.64
98	イラン	8.78	10.71	0.82
212	モロッコ	4.55	8.06	0.56
962	ヨルダン	10.67	19.93	0.54
効率主導型経済				
27	南アフリカ	9.65	12.69	0.76
52	メキシコ	16.06	17.72	0.91
55	ブラジル	14.66	22.75	0.64
57	コロンビア	26.14	20.74	1.26
58	ベネズエラ	21.41	23.96	0.89
66	タイ	24.46	22.75	1.07
86	中国	7.34	6.34	1.16
502	グアテマラ	28.85	36.17	0.80
593	エクアドル	33.36	31.94	1.04
イノベーション主導型経済				
1	米国	13.40	16.03	0.84
30	ギリシア	5.93	7.55	0.79
31	オランダ	12.19	15.18	0.80
33	フランス	9.03	12.52	0.72
34	スペイン	6.08	7.50	0.81
36	ハンガリー	7.08	12.73	0.56
39	イタリア	6.33	10.34	0.61
40	ルーマニア	4.87	6.82	0.71
41	スイス	9.75	10.82	0.90
44	英国	10.30	13.28	0.78
46	スウェーデン	7.28	11.13	0.65
47	ノルウェー	4.91	8.83	0.56
48	ポーランド	2.37	2.80	0.85
49	ドイツ	5.98	9.34	0.64
56	チリ	30.18	31.97	0.94
81	日本	5.90	6.50	0.91
82	韓国	7.68	12.68	0.61
101	カナダ	15.36	24.20	0.63
352	ルクセンブルク	8.67	10.63	0.82
357	キプロス	7.61	14.50	0.52
370	リトアニア	7.24	6.09	1.19
371	ラトビア	12.22	16.46	0.74
372	エストニア	9.89	16.21	0.61
385	クロアチア	9.92	16.42	0.60
386	スロベニア	4.97	9.00	0.55
421	スロバキア	8.91	12.56	0.71
507	パナマ	28.50	34.10	0.84
598	ウルグアイ	23.87	28.75	0.83
787	プエルトリコ	19.95	24.84	0.80
966	サウジアラビア	22.97	27.10	0.85
968	オマーン	8.25	13.01	0.63
972	イスラエル	7.68	9.86	0.78
974	カタール	13.76	14.41	0.95

付表4 起業計画																								
【質問】 今後3年以内に、1人または複数で、自営業・個人事業を含む新しいビジネスをはじめることを見込んでいる（「はい」と回答した割合）																								
	国名	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	
要素主導型経済																								
7	ロシア															5.0%	※2018年以降は再度効率主導型経済に移行							
20	エジプト							40.4%		24.9%		43.6%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			60.2%	62.9%	56.9%	56.4%	48.3%		
62	インドネシア																	24.1%	※2020年以降は再度効率主導型経済に移行					35.9%
63	フィリピン				45.8%								45.0%	45.6%	45.6%									
84	ベトナム												28.8%	22.7%	26.2%			32.4%	34.9%					
91	インド	32.5%				31.9%	49.9%	32.7%					25.5%	9.6%	13.4%		19.7%	14.1%	24.8%	29.2%	22.4%	27.2%	22.2%	23.7%
92	パキスタン									32.4%	26.9%	27.9%												
98	イラン							37.5%	28.8%	32.7%	33.4%	22.3%	33.1%	27.5%	37.8%	46.8%					27.6%	33.2%	17.8%	
212	モロッコ								26.6%						※2015年以降は効率主導型経済に移行			43.9%	41.4%	48.0%	41.6%	36.4%	23.9%	
213	アルジェリア								26.1%		44.2%	22.4%	36.5%											
216	チュニジア																					53.4%		
218	リビア												64.1%											
221	セネガル														72.9%									
226	ブルキナファソ													48.5%	64.5%	71.9%								
228	トーゴ共和国																			54.0%		52.5%		
233	ガーナ									63.1%		58.6%	41.4%											
234	ナイジェリア										57.7%	47.3%	41.0%											
237	カメルーン													57.7%	40.6%	44.4%								
244	アンゴラ							33.0%		60.5%		70.6%	47.0%	44.7%					83.4%		83.3%			
249	スーダン																	69.1%			50.8%			
251	エチオピア											27.3%												
256	ウガンダ		56.3%	46.5%						58.1%	76.9%	71.8%	58.4%	58.6%										
260	ザンビア									70.0%		60.5%	52.0%											
261	マダガスカル																45.0%	35.5%	43.9%					
265	マラウイ											72.4%	71.0%											
267	ボツワナ											74.2%	60.7%	66.0%	65.0%									
582	ベネズエラ		49.7%		47.8%		29.5%		35.2%		28.4%													
591	ボリビア							42.7%		58.3%				50.7%										
676	トンガ								9.3%															
678	バヌアツ									60.9%														
701	カザフスタン						16.1%								23.7%	23.4%	51.5%			※2020年以降は、効率主導型経済に再移行		63.6%		
880	バングラデシュ										32.0%													
961	レバノン								27.0%						※2015年以降は効率主導型経済に移行									
962	ヨルダン																					49.3%		
963	シリア								56.4%															
966	サウジアラビア								37.2%	6.0%					※2016年以降は効率主導型経済に移行									
967	イエメン								26.5%															
970	パレスチナ								26.2%	31.1%		37.5%												
1809	ドミニカ					0.411	0.372																	

効率主導型経済																			
7	ロシア	4.1%				8.4%	5.0%	5.3%	4.6%	4.3%	6.2%	3.8%	4.7%	5.7%			※2016年より要素主導型経済に移行	5.1%	14.0%
20	エジプト													39.5%	65.5%	57.6%	※2018年より要素主導型経済に移行		11.4%
27	南アフリカ		12.2%	15.6%	10.7%	9.3%		16.9%	13.3%	19.6%	17.6%	14.0%	15.4%	11.8%	13.0%	12.4%	15.2%	15.9%	29.7%
36	ハンガリー	8.5%	4.1%	2.3%	9.6%	8.7%	6.6%	15.9%	14.9%	21.9%	15.3%	17.4%	16.0%	17.0%	18.1%				※2021年以降はイノベーション主導型経済に移行
40	ルーマニア					13.6%	11.5%	9.4%	10.7%	27.7%	30.8%	26.8%	32.7%	31.1%					14.9%
48	ポーランド	3.8%	21.9%							26.9%	24.2%	21.4%	19.4%	22.4%	23.5%	11.2%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行		3.2%
51	ベルー		62.8%		39.1%	38.8%	40.4%	33.8%	38.7%	41.6%	51.7%	38.3%	55.7%	44.4%	48.9%	48.7%	47.3%		
52	メキシコ	27.8%			19.2%	18.3%	30.4%		28.6%	25.8%	22.9%	23.5%	22.1%	18.8%	16.1%	18.8%	0.0%	23.0%	24.2%
54	アルゼンチン	18.0%	25.6%	25.8%	22.2%	18.3%	26.9%	23.2%	21.0%	27.9%	35.9%	34.7%	35.4%	28.9%	30.9%	28.8%	14.0%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行	33.2%
55	ブラジル	40.3%	38.6%	36.4%	24.2%	19.8%	25.0%	25.0%	21.0%	26.6%	32.3%	37.3%	29.4%	22.2%	23.5%	28.1%	18.7%	26.2%	50.6%
56	チリ	43.0%	46.5%		13.0%	27.1%	32.7%	38.2%	43.1%	43.6%	48.6%	44.9%	47.3%	48.8%	52.2%	47.9%	47.3%		50.0%
57	コロンビア				68.7%	66.5%	66.9%	64.0%	46.2%	58.5%	56.9%	57.2%	51.3%	51.8%	53.0%	56.9%		50.2%	51.8%
58	ペネズエラ																		26.4%
60	マレーシア				7.4%			5.6%	7.1%	11.2%	15.7%	13.3%	12.1%	6.6%	6.4%	28.3%			56.1%
62	インドネシア				39.0%						39.6%	30.7%	30.8%	29.7%	28.3%		※2018年以降は要素主導型経済に移行	27.6%	
66	タイ	25.3%			42.0%	33.6%	30.4%				35.2%	23.7%	23.5%	22.4%	20.0%	23.5%	44.9%	35.6%	40.2%
86	中国	34.3%	34.7%		28.5%	31.8%	37.2%		26.4%	30.1%	43.4%	21.7%	16.6%	20.2%	23.8%	26.4%	20.0%	17.6%	9.7%
90	トルコ				22.7%	22.2%	23.8%		21.9%	11.3%	18.8%					36.8%		35.5%	0.0%
98	イラン															42.3%	37.4%	42.3%	27.6%
212	モロッコ													30.5%	37.2%	30.7%	※2018年 以降は要素主導型経済に移行		
216	チュニジア							57.6%	24.2%		23.8%			33.7%					※2022年以降は要素主導型経済に移行
246	バルバドス									11.5%	23.8%		14.6%	24.7%					
264	ナミビア										49.4%								
359	ブルガリア												6.4%	8.7%	5.6%	5.0%			
370	リトアニア									20.6%	19.4%	25.7%	22.3%						※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行
371	ラトヴィア		14.1%	16.0%	6.0%	9.9%	13.3%	24.5%	28.0%	26.9%	26.7%			23.5%	22.3%	21.8%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行		
372	エストニア										20.1%	22.9%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行						
374	アルメニア																		
375	ベラルーシ																	30.1%	
381	セルビア				36.4%	33.7%	24.3%												18.6%
382	モンテネグロ							40.9%											
383	コソボ											8.5%							
385	クロアチア	8.5%	8.3%	5.5%	8.4%	11.1%	12.5%	12.1%	9.7%	9.8%	21.6%	23.6%	24.1%	22.9%	20.9%	22.3%	22.8%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行	
387	ボスニア・ヘルツェゴビナ							32.2%	20.5%	18.6%	21.6%	24.9%	25.2%	21.7%		6.8%			
389	(北) マケドニア							45.8%		28.8%		29.1%	30.9%		24.4%	26.6%		22.0%	
421	スロバキア										24.4%	15.6%	20.3%			12.8%	14.9%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行	
501	ベリーズ												11.6%		51.7%				
502	グアテマラ							26.1%	29.9%	29.2%		40.0%	41.9%	40.7%	39.2%	46.1%	49.2%	51.6%	47.3%
503	エルサルバドル										40.7%	23.0%			33.5%				46.4%
506	コスタリカ							20.2%			38.8%	31.8%							
507	パナマ							15.0%		27.2%	16.4%	34.7%	27.2%	16.8%	13.3%	23.7%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行	49.1%	※2022年以降は再度イノベーション主導型経済に移行
593	エクアドル		49.0%		42.5%	32.1%	48.7%				54.3%	49.4%	46.3%	49.0%	42.7%	52.3%		53.0%	55.8%
597	スリナム										13.9%	4.9%							
598	ウルグアイ				19.5%	20.7%	23.1%	26.1%	34.6%	42.5%	24.3%	27.7%	28.8%	31.2%	29.3%	32.2%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行		
701	カザフスタン												23.2%	※2015年以降は要素主導型経済に移行				62.6%	63.6%
876	ジャマイカ		30.4%	39.1%		21.5%	31.3%	38.1%	21.4%		40.2%	34.0%			39.6%				
961	レバノン												47.8%	45.9%	40.0%	39.4%			
962	ヨルダン		41.3%					29.3%							21.0%		31.2%		※2023年以降は要素主導型経済に移行
966	サウジアラビア														25.8%	33.7%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行		
995	ジョージア (グルジア)										16.7%		15.3%						

イノベーション主導型経済																								
1 米国	15.3%	15.5%	13.7%	16.4%	13.5%	14.4%	12.4%	10.7%	10.4%	15.8%	16.5%	16.6%	16.2%	17.1%	16.4%	19.0%	18.5%	20.4%	18.6%	20.5%	22.5%	17.9%		
30 ギリシア		13.6%	13.4%	15.4%	14.1%	13.7%	16.6%	17.2%	13.9%	12.3%	10.4%	8.9%	10.4%	10.7%	9.3%	7.4%	9.1%	14.4%		10.9%	9.5%	10.6%		
31 オランダ	5.1%	5.7%	6.5%	6.2%	5.6%	5.5%	5.3%	7.4%	7.1%	9.8%	10.1%	10.3%	10.8%	11.1%	10.9%	10.4%	10.9%	12.2%	17.1%	22.5%	20.4%	20.9%		
32 ベルギー	6.2%	6.6%	6.9%	7.7%	7.3%	7.3%	7.8%	6.9%	8.9%	12.0%	10.7%	9.2%	12.4%	12.6%										
33 フランス	4.2%	6.3%	14.4%	13.0%	14.8%	16.5%	15.2%	17.9%	16.0%	19.8%	18.9%	13.7%	16.0%		17.2%	19.1%	20.4%			16.9%	18.8%	17.2%		
34 スペイン	7.7%	6.7%	5.4%	5.9%	6.4%	6.8%	7.7%	5.5%	6.7%	9.7%	12.0%	9.3%	8.0%	6.1%	6.1%	6.8%	6.8%	8.1%	7.0%	9.0%	9.4%	11.2%		
36 ハンガリー																				10.7%	11.1%	10.8%		
39 イタリア	11.9%	8.1%	11.6%	11.1%	10.2%	12.9%	9.2%	5.5%	4.7%		11.8%	11.3%	13.2%	9.6%	11.6%	12.2%	10.9%	6.3%	4.6%	11.1%		14.0%		
40 ルーマニア																					13.5%	9.0%		
41 スイス	11.2%	11.8%		8.8%		9.6%		10.5%	7.8%	10.3%	8.3%	11.3%	8.8%	9.5%	10.9%	12.3%	9.8%	15.1%	10.1%	18.4%	14.2%	15.0%		
43 オーストリア			7.6%		6.5%						11.6%		10.7%		13.0%		16.3%		7.0%		8.5%			
44 英国	6.3%	7.8%	9.5%	9.0%	7.8%	7.4%	7.1%	6.1%	6.9%	10.4%	11.5%	7.6%	8.9%	9.4%	11.3%	9.2%	8.3%	9.9%	10.4%	12.1%	13.0%	13.9%		
45 デンマーク	9.1%	7.3%	9.9%	9.0%	8.1%	7.7%	7.4%	3.8%	7.5%	8.9%	8.4%		8.4%											
46 スウェーデン	13.3%	13.9%	11.7%	15.7%	11.1%	10.4%			10.4%	10.4%	11.7%	11.0%	10.1%	10.0%	10.4%	10.0%	11.4%	15.3%	10.6%	15.0%	16.0%	13.2%		
47 ノルウェー	13.5%	9.5%	11.3%	11.4%	10.4%	8.9%	10.7%	11.8%	10.6%	10.9%	6.7%	6.2%	6.2%	6.1%	8.1%			7.8%	7.1%	5.7%	7.0%	10.9%		
48 ポーランド																		10.2%	7.6%	6.1%	3.7%	3.2%	3.5%	
49 ドイツ	7.4%	8.8%	6.8%	7.3%	6.7%		6.2%	7.2%	7.8%	7.6%	8.9%	8.9%	8.3%	9.2%	15.4%	8.9%	7.6%	12.5%	12.7%	8.6%	10.3%	11.7%		
54 アルゼンチン																		17.7%						
56 チリ																	50.2%	55.9%	51.9%	51.4%	48.2%	53.9%		
57 コロンビア																		42.2%	※2020年以降再度効率主導型経済に移行					
61 オーストラリア	10.7%	14.8%	20.2%	15.0%	14.7%				10.8%	14.5%			12.0%	17.0%		15.4%		16.2%						
64 ニュージーランド	18.8%	17.2%	18.6%	18.7%																				
65 シンガポール	12.7%	11.2%	13.5%	17.0%	11.8%					15.3%	21.4%	20.3%	15.0%											
81 日本	1.6%	3.6%	1.1%	1.6%	2.4%	5.5%	7.9%	5.4%	4.9%	7.1%	5.4%	7.1%	5.3%	6.4%	6.8%	7.5%	8.8%	7.3%	7.8%	6.8%	9.3%	8.2%		
82 韓国	24.2%					22.4%	13.9%	11.8%	17.2%	14.6%	13.6%		9.8%	28.1%	25.0%	32.6%	33.0%	34.3%	35.2%	34.2%	34.3%			
101 カナダ	11.7%	10.0%	12.4%	14.6%	8.7%						17.0%	16.8%	17.4%	21.2%	23.1%	24.0%	21.3%	17.7%	22.5%	20.1%	24.1%			
351 ポルトガル			3.8%		13.7%				10.4%	14.9%	16.2%	16.0%	18.4%	18.7%	15.9%			24.4%						
352 ルクセンブルグ											19.2%	16.4%	19.1%	18.3%	16.5%	20.3%	18.4%	14.5%	17.7%	18.4%	18.9%			
353 アイルランド	12.7%	11.3%	11.0%	12.6%	9.8%	11.2%	10.0%		8.4%	8.4%	8.0%	14.7%	8.3%	18.5%	16.9%	14.8%	19.1%	18.9%		20.1%				
354 アイスランド	17.2%	18.3%	19.5%	19.4%	20.0%	20.9%	17.2%	20.1%	19.1%															
357 キプロス															20.1%	18.4%	16.4%	24.9%	22.6%	17.3%	21.1%	23.4%		
358 フィンランド	6.8%	8.3%	5.4%	6.2%	7.0%	8.7%	7.9%	6.1%	7.3%	8.1%	9.4%	9.3%	9.1%	13.3%	12.0%					11.8%				
371 ラトヴィア																		28.0%			23.5%	24.3%		
372 エストニア												10.6%	19.0%	21.7%	22.3%							18.3%		
385 クロアチア																	22.4%	25.6%	30.5%	27.9%	26.4%	28.0%		
386 スロベニア	11.5%	12.6%	9.9%	10.3%	9.1%	11.1%	10.1%	11.4%	9.8%	10.0%	14.7%	14.7%	12.3%	10.0%	14.3%	16.7%	16.3%	16.6%	13.3%		17.2%	18.0%		
420 チェコ					12.8%					14.6%		15.3%												
421 スロバキア													19.0%	18.8%	※2016年以降は効率主導型経済に移行			19.2%	19.8%	19.9%	7.9%	13.1%	15.4%	
507 パナマ																	20.4%	48.6%	56.6%		60.1%	53.8%		
598 ウルグアイ																	27.8%		37.3%	36.6%		43.8%		
787 フエルトリコ					15.4%						16.8%	19.4%	14.6%	25.3%	24.7%	28.8%	31.2%				33.7%	37.1%		
852 香港	8.5%	8.9%	8.0%		16.3%	9.9%									19.7%									
868 トリニダード・トバゴ									32.2%	37.1%	37.8%	30.9%	33.7%											
886 台湾	19.3%								27.8%	29.7%	26.8%	29.1%	28.1%	27.5%	28.3%	29.5%	27.4%	16.8%	17.4%		16.8%			
966 サウジアラビア																	33.3%	35.7%	33.0%	23.0%	36.3%	41.8%		
968 オマーン																		63.8%	60.6%	55.1%	47.2%	66.4%		
971 アラブ首長国連邦					8.5%	39.8%	42.9%		6.4%						49.3%	56.3%	43.5%	47.1%	36.2%	42.6%	55.9%			
972 イスラエル	17.5%		20.4%			15.8%	18.2%	17.5%	16.1%		14.5%	26.7%		26.3%	25.6%	30.6%	31.9%	30.4%	22.9%	19.9%	16.2%	18.5%		
974 カタール													55.5%		42.3%	18.8%	31.1%	50.6%	52.4%	54.7%	44.9%	46.8%		

付表5 休業・廃業																											
【質問】過去12ヶ月以内に、所有、経営していた何らかの自営業、物品の販売業、サービス業を休業または廃業した（「はい」と回答した割合）																											
国名	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023					
要素主導型経済															1.5%												
7 ロシア																	※2018年以降は再度効率主導型経済に移行										
20 エジプト							4.4%		2.7%		3.6%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			6.1%	7.0%	8.8%	8.7%	7.9%						
62 インドネシア																	0.8%	※2020年以降は再度効率主導型経済に移行					6.2%				
63 フィリピン					8.2%							9.4%	9.3%	8.4%													
84 ベトナム												2.5%	1.6%	2.3%		2.5%											
91 インド	5.3%				15.0%	10.2%	4.8%					1.4%	0.9%	1.8%	1.7%	2.4%	3.8%	2.9%	3.7%	3.7%	3.1%	2.4%					
92 パキスタン									1.8%	1.2%	1.4%							3.5%									
98 イラン							3.2%	4.0%	4.1%	4.6%	2.7%	3.7%	4.1%	4.1%	4.7%					3.2%	4.6%	6.2%	4.4%				
212 モロッコ								2.2%						※2015年以降は効率主導型経済に移行			6.1%	2.4%	5.6%	4.2%	3.7%	4.6%					
213 アルジェリア							5.2%			4.9%	5.9%	2.0%															
216 チュニジア																					6.7%						
218 リビア												5.5%															
221 セネガル															7.9%												
226 ブルキナファソ													8.2%	5.6%	6.3%				3.1%								
228 トーゴ共和国																			7.7%		6.6%						
233 ガーナ									17.6%		11.0%	6.5%															
234 ナイジェリア										1.1%	5.5%	5.5%															
237 カメルーン													12.7%	7.0%	7.7%												
244 アンゴラ							19.4%		14.4%		13.1%	8.8%	8.7%				18.8%		29.8%								
249 スーダン																	7.8%			5.4%							
251 エチオピア											1.8%																
256 ウガンダ		23.8%	30.0%					19.9%	23.8%		22.0%	18.1%	17.0%														
260 ザンビア									19.7%		13.2%	13.4%															
261 マダガスカル																5.1%	3.3%	2.6%									
265 マラウイ											28.2%	28.2%															
267 ボツワナ											13.8%	14.9%	12.4%	12.3%													
582 ベネズエラ		12.6%		5.7%		2.1%		1.8%		2.3%																	
591 ポリビア							6.1%		5.8%				5.0%														
676 トンガ								2.5%																			
678 バヌアツ									16.6%																		
701 カザフスタン						2.5%								2.3%	2.2%	5.1%		※2020年以降は効率主導型経済に再移行									
880 バングラデシュ										2.0%																	
961 レバノン								3.1%						※2015年以降は効率主導型経済に移行													
962 ヨルダン																						8.4%					
963 シリア								4.1%																			
966 サウジアラビア								1.5%	2.6%					※2016年以降は効率主導型経済に移行													
967 イエメン								2.0%																			
970 パレスチナ								5.9%	4.0%		5.0%																
1809 ドミニカ						4.8%	4.2%																				

[illegible]

イノベーション主導型経済																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												</
--------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

付表8 起業活動の社会への浸透																												
【質問】過去2年以内に新たにビジネスを始めた人を個人的に知っている（「はい」と回答した割合）																												
国名	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2105	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023					
要素主導型経済																												
7 ロシア																37.4%		※2018年以降は再度効率主導型経済に移行										
20 エジプト								43.8%		46.0%		30.6%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			11.7%	52.0%	34.9%	30.8%	32.9%						
62 インドネシア																		72.1%		※2020年以降は再度効率主導型経済に移行			71.4%					
63 フィリピン						51.1%						41.1%	33.3%	46.2%														
84 ベトナム												57.4%	48.6%	64.8%			60.1%											
91 インド	14.9%	25.2%				63.3%	77.4%	60.5%				38.6%	23.1%	37.6%	33.3%	30.8%	31.5%		64.4%	61.9%	63.1%	47%	56.8%					
92 パキスタン										48.2%	32.2%	37.9%					※2017年以降は効率主導型経済に移行			44.8%								
98 イラン								46.3%	48.3%	41.6%	36.4%	39.9%	42.7%	35.2%	45.9%	50.6%					41.9%	64.1%	53.5%					
212 モロッコ									46.9%						※2015年以降は効率主導型経済に移行			34.1%	51.2%	42.3%	44.0%	51.6%	45.6%					
213 アルジェリア									58.8%		48.3%	60.0%	52.6%															
216 チュニジア																						66.5%						
218 リビア												28.4%																
221 セネガル															62.9%													
226 ブルキナファソ														63.3%	69.0%	65.9%				60.7%								
228 トーゴ共和国																				68.5%		58.9%						
233 ガーナ										53.0%		55.7%	59.3%															
234 ナイジェリア											85.1%	76.7%	79.8%															
237 カメルーン														58.6%	61.4%	59.0%												
244 アンゴラ								71.0%		68.8%		67.4%	71.6%	72.9%				56.7%		70.7%								
249 スーダン																		59.3%			66.8%							
251 エチオピア												56.0%																
256 ウガンダ			56.7%	73.5%				63.8%	70.3%			68.8%	68.9%	67.9%														
260 ザンビア										70.7%		77.5%	72.7%															
261 マダガスカル																	51.9%	53.5%	51.0%									
265 マラウィ												74.8%	78.2%															
267 ボツワナ												48.3%	45.0%	45.4%	49.1%													
582 ベネズエラ			51.1%		55.3%		47.6%		45.0%		41.9%																	
591 ボリビア								46.2%		50.4%				48.1%														
676 トンガ								65.8%																				
678 バヌアツ										85.1%																		
701 カザフスタン							50.9%								62.0%	61.9%	54.4%		※2020年以降は効率主導型経済に再移行									
880 バングラデシュ											37.6%																	
961 レバノン								45.4%						※2015年以降は効率主導型経済に移行														
962 ヨルダン																						56.7%						
963 シリア										30.9%																		
966 サウジアラビア										36.9%	46.5%			※2016年以降は効率主導型経済に移行														
967 イエメン										37.2%																		
970 バレスチナ										45.2%	52.7%	39.7%																
1809 ドミニカ							55.5%	59.3%																				

効率先導型経済																										
7 ロシア	40.5%	33.9%					41.1%	16.9%	35.5%	31.6%	34.0%	37.5%	33.8%	39.3%	41.4%		※2016年より要素主導型経済に移行			35.6%		57.2%	54.5%	59.8%		
20 エジプト																18.1%	18.9%	15.0%		※2020年以降は再度要素主導型経済に移行						
27 南アフリカ	26.6%	24.5%	32.8%	32.1%	31.1%	34.2%			44.9%	39.8%	38.6%	33.1%	30.2%	31.4%	29.0%	35.0%	31.0%	30.2%		28.3%			37.6%	33.5%	39.0%	
36 ハンガリー	37.0%	34.2%		32.0%	25.3%	26.3%	29.9%	29.9%	31.7%	32.8%	28.6%	27.6%	28.0%	28.7%	31.4%	27.1%						※2021年以降はイノベーション主導型経済に移行				
40 ルーマニア							41.6%	37.9%	35.5%	39.1%	29.4%	30.4%	28.3%	28.6%	32.1%							37.7%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行			
48 ポーランド	36.9%	30.0%		48.9%								39.0%	40.9%	37.8%	39.0%	43.2%	47.4%	46.1%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
51 ベルギー				59.4%			55.1%	54.6%	56.1%	58.8%	63.9%	56.7%	45.9%	46.0%	52.6%	48.2%	48.9%	49.4%	53.2%							
52 メキシコ	25.7%	54.1%			37.1%	33.0%		52.7%		54.6%	47.2%	41.7%	56.5%	47.7%	47.9%	50.8%	34.2%			46.4%			47.7%	55.3%		
54 アルゼンチン	31.9%	36.7%	34.4%	34.5%	38.3%	35.5%	36.2%	35.2%	33.7%	41.7%	34.2%	33.9%	35.4%	29.7%	33.3%	31.6%	28.4%		※2016年以降はイノベーション主導型経済に移行							
55 ブラジル	37.3%	40.2%	34.0%	37.4%	42.1%	40.4%	34.4%	47.9%	38.9%	43.4%	39.4%	33.6%	38.0%	37.7%	51.7%	41.3%	42.7%	34.4%		51.6%	74.2%	70.6%	75.8%	70.9%		
56 チリ		42.6%	43.5%		46.8%	47.9%	47.4%	45.5%	49.0%	49.5%	37.3%	41.8%	42.2%	48.3%	43.7%	40.4%	43.4%				65.8%	70.7%				
57 コロンビア							37.8%	39.0%	41.2%	36.3%	40.9%	31.4%	30.0%	22.8%	26.8%	29.1%	48.1%	41.7%	42.1%		66.9%	58.2%	63.8%	72.4%		
58 ペネズエラ																						37.8%	62.0%			
60 マレーシア						59.4%			61.6%	47.8%	41.4%	46.0%	45.2%	44.6%	36.9%	35.9%	42.1%									
62 インドネシア						51.3%							66.9%	68.1%	68.3%	65.5%	71.3%		※2018年以降は要素主導型経済に移行					79.2%	※2022年以降は再度要素主導型経済に移行	
66 タイ		37.1%			36.1%	35.1%	27.0%				31.5%	34.7%	35.6%	36.4%	32.6%	32.5%	30.8%	29.3%					22.5%			
86 中国		58.8%	53.4%		47.0%	51.6%	64.5%		57.3%	59.7%	67.7%	52.4%	48.4%	56.0%	50.4%	50.5%	48.8%	45.7%		66.2%		56.3%	56.1%			
90 トルコ						34.5%	33.6%	31.1%		36.4%	24.6%	34.1%				24.3%		25.3%			42.8%					
98 イラン																	49.1%	44.5%		55.1%	33.8%	41.9%	※2022年以降は要素主導型経済に移行			
212 モロッコ															30.4%	43.6%	44.5%		※2018年以降は要素主導型経済に移行							
216 チュニジア									36.6%	57.5%		34.6%			48.8%							※2022年以降は再度要素主導型経済に移行				
246 ハルバドス											28.3%	31.5%		45.5%	34.6%											
264 ナミビア												66.4%														
359 ブルガリア															39.8%	40.0%	35.6%	33.5%								
370 リトアニア										28.4%	32.9%	37.1%	32.4%									※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行				
371 ラトヴィア					52.6%	48.3%	41.9%	35.5%	46.3%	39.5%	28.7%	32.3%	31.0%		32.8%	35.6%	34.1%		※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行							
372 エストニア											37.5%	36.8%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行													
374 アルメニア																				55.6%						
375 ベラルーシ																				50.4%		61.3%				
381 セルビア						54.6%	54.0%	50.3%														54.6%				
382 モンテネグロ									59.9%																	
383 コンボ														49.4%												
385 クロアチア	39.2%	49.0%	41.8%	49.0%	47.4%	56.1%	52.2%	43.2%	35.1%	24.9%	23.5%	24.4%	25.1%	24.6%	30.7%	32.3%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行								
387 ボスニア・ヘルツェゴビナ							42.5%	36.7%	44.1%	29.2%	29.6%	33.7%	28.5%			31.3%										
389 (北) マケドニア							51.4%		41.5%		31.3%	32.9%		35.2%	36.1%	34.0%			52.4%							
501 ベリーズ											48.2%	42.5%	38.8%			33.0%										
421 スロバキア													50.8%			57.2%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行					59.8%			
502 グアテマラ							52.9%	50.3%	50.8%		32.4%	26.7%	31.0%	34.2%	43.4%	42.8%		68.4%			71.5%	73.0%				
503 エルサルバドル											39.8%	41.5%			41.0%											
506 コスタリカ									58.3%		40.5%	41.4%														
507 パナマ							38.6%		43.2%	30.8%	57.9%	39.5%	53.7%	51.5%	55.5%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行					45.3%	※2022年以降は再度イノベーション主導型経済に移行				
593 エクアドル				48.9%			38.3%	37.0%	41.2%		34.2%	37.7%	37.9%	39.5%	38.4%	37.7%			59.2%				65.6%			
597 スリナム												46.4%	40.3%													
598 ウルグアイ					40.2%	33.1%	45.1%	42.9%	43.7%	34.0%	35.6%	33.1%	32.4%	34.8%	31.1%	36.8%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行									
701 カザフスタン												63.1%	※2015年以降は要素主導型経済に移行											84.3%	53.4%	
876 ジャマイカ					47.7%	47.0%		50.1%	51.2%	53.9%	47.3%	44.9%	44.0%	62.1%	47.4%											
961 レバノン																66.8%	62.7%	53.1%								
962 ヨルダン				64.8%					42.4%							30.6%			46.5%			※2023年以降は要素主導型経済に移行				
966 サウジアラビア																71.7%	70.8%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行								
995 ジョージア (グルジア)												21.0%				25.3%										

イノベーション主導型経済																								
1 米国	43.5%	37.4%	38.5%	35.8%	41.4%	34.2%	32.5%	37.2%	32.5%	28.8%	27.0%	28.9%	27.2%	28.8%	29.9%	30.6%	32.8%	38.5%	60.8%	60.9%	58.8%	55.6%	44.5%	
30 キリシア			34.5%	43.5%	27.0%	32.1%	28.9%	39.2%	44.0%	40.0%	30.9%	27.8%	25.0%	25.9%	27.5%	22.7%	22.8%	23.5%	30.1%		32.6%	28.5%	33.1%	
31 オランダ	33.0%	30.4%	28.3%	30.9%	31.6%	28.9%	33.7%	35.0%	33.6%	38.1%	33.9%	35.0%	34.6%	33.5%	32.4%	34.7%	36.8%	36.0%	51.5%	60.8%	56.8%	54.5%	60.4%	
32 ベルギー	30.3%	27.9%	31.0%	29.8%	36.6%	27.7%	31.1%	29.5%	29.1%	24.0%	25.5%	22.1%	18.6%	19.5%	17.2%									
33 フランス	22.2%	29.1%	26.3%	41.0%	45.2%	46.6%	48.6%	32.9%	36.4%	47.8%	43.4%	33.8%	33.2%	35.9%		33.2%	33.2%	33.2%			46.3%	59.6%	60.5%	
34 スペイン	44.0%	43.6%	26.4%	26.8%	31.8%	34.1%	33.5%	37.6%	30.3%	32.4%	28.7%	31.1%	30.8%	35.7%	33.7%	35.6%	33.0%	33.4%	42.1%	37.3%	38.1%	41.3%	48.3%	
36 ハンガリー																					49.7%	47.9%	51.0%	
39 イタリア	33.6%	39.2%	32.3%	34.9%	30.8%	36.9%	38.1%	32.0%	29.9%	30.4%		20.1%	16.8%	24.2%	28.2%	27.9%	20.5%	26.0%	44.7%	30.6%	41.1%		46.3%	
40 ルーマニア																						46.2%	45.5%	
41 スイス		40.7%	44.0%		40.9%		34.6%		40.9%	33.5%	27.1%	32.3%	30.0%	28.6%	29.0%	31.3%	33.9%	28.4%	54.7%	44.6%	54.7%	52.1%	54.2%	
43 オーストリア					40.5%		42.1%					38.6%		35.3%		39.9%		39.7%		53.9%		50.9%		
44 英国	30.1%	23.1%	24.6%	27.6%	29.2%	27.2%	25.7%	26.0%	23.6%	34.2%	32.0%	30.1%	29.3%	31.0%	29.7%	33.2%	33.2%	33.3%	49.1%	49.8%	49.8%	47.6%	52.9%	
45 デンマーク	42.1%	50.7%	44.5%	49.7%	46.3%	43.1%	44.4%	44.0%	42.5%	41.7%	32.4%	33.5%		32.2%										
46 スウェーデン	49.3%	50.6%	49.1%	44.2%	48.4%	45.9%	46.6%			53.9%	41.4%	41.0%	37.1%	37.5%	38.7%	37.3%	36.1%	39.2%	54.6%	48.5%	55.1%	53.8%	51.5%	
47 ノルウェー	46.8%	42.6%	41.7%	40.2%	43.0%	43.1%	35.7%	38.7%	41.4%	37.8%	38.9%	35.2%	32.4%	32.2%	31.2%						43.3%	44.7%	42.6%	49.2%
48 ポーランド																	40.1%		50.2%	62.7%	54.0%	46.7%	46.1%	
49 ドイツ	36.3%	39.3%	36.8%	37.9%	38.5%	34.0%		31.1%	31.1%	30.0%	25.5%	24.3%	25.0%	24.0%	23.6%	22.4%	24.1%	23.7%	46.4%	44.4%	39.9%	34.2%	36.5%	
54 アルゼンチン																		36.9%						
56 チリ																		42.1%	71.0%	65.8%	70.7%	68.6%	72.6%	
57 コロンビア																			66.5%	※2020年以降、再度効率主導型経済に移行				
61 オーストラリア	48.9%	34.8%	44.8%	41.7%	42.8%	40.7%				30.3%	29.1%			27.7%	33.8%	34.9%	34.8%		55.9%					
64 ニュージーランド	46.3%	46.4%	46.0%	43.7%	43.6%																			
65 シンガポール	23.6%	27.6%	25.9%	25.7%	31.3%	26.1%					16.6%	18.7%	18.4%	18.5%										
81 日本	16.2%	12.9%	21.4%	29.7%	29.3%	28.0%	22.7%	23.2%	21.1%	17.4%	14.9%	14.0%	16.7%	15.6%	18.6%	18.7%	18.9%	19.4%	17.1%	23.3%	20.0%	20.4%	23.2%	
82 韓国	44.7%	53.0%					37.8%	50.4%	31.1%	26.2%	28.7%	30.6%		37.1%	39.1%	42.9%	43.5%		37.1%	39.9%	40.5%	39.5%	37.9%	
101 カナダ	33.6%	34.3%	35.3%	34.1%	36.0%	30.6%						28.0%	30.9%	31.6%	36.3%	39.2%	39.9%		55.1%	51.0%	51.7%	47.3%	51.6%	
351 ポルトガル	26.6%			37.8%			38.9%				33.1%	24.3%	25.3%	25.5%	28.6%	27.9%	25.1%		50.7%					
352 ルクセンブルグ													35.8%	34.6%	36.4%	37.2%	35.4%	35.3%	46.4%	45.9%	43.0%	41.3%	45.8%	
353 アイルランド	48.5%	46.7%	42.5%	41.3%	42.9%	39.3%	39.0%	37.2%		34.6%	39.5%	37.3%	31.5%	35.8%	33.2%	31.4%	30.0%	32.4%	55.8%		57.5%			
354 アイスランド		57.4%	88.1%	66.0%	60.5%	60.8%	63.2%	64.5%	61.7%	48.8%														
357 キプロス																32.2%	38.0%	33.2%	56.0%	68.1%	72.9%	82.4%	66.9%	
358 フィンランド	52.6%	48.0%	50.1%	36.3%	47.8%	46.7%	54.8%	50.4%	50.4%	43.7%	46.0%	41.8%	45.5%	43.1%	45.2%	44.0%					64.1%			
371 ラトヴィア																			47.0%			38.0%	43.9%	
372 エストニア														42.0%	39.3%	38.3%	46.5%						44.3%	
385 クロアチア																		34.6%	66.2%	67.8%	68.0%	66.5%	71.8%	
386 スロヴェニア		44.6%	47.0%	46.8%	31.9%	44.9%	49.4%	53.6%	54.9%	49.0%	36.8%	40.1%	39.3%	40.5%	37.2%	41.8%	39.0%	38.5%	60.4%			53.5%	55.4%	
420 チェコ					33.0%						23.9%	23.0%												
421 スロバキア														42.6%	36.5%	※2016年より再度効率主導型経済に移行		35.0%	65.1%	71.9%	53.9%	59.3%	59.8%	
507 パナマ																		56.2%	45.4%	52.6%		48.0%	48.8%	
598 ウルグアイ																		38.3%		63.6%	54.5%		60.2%	
787 ブエルトリコ						37.5%						22.6%	20.3%	24.4%	20.9%	20.1%	18.3%		45.7%			66.0%	68.0%	
868 トリニダード・トバゴ	25.3%	27.8%	28.1%			37.5%		28.5%								39.6%								
852 香港											45.9%	39.0%	37.3%	39.1%	41.9%									
886 台湾		30.8%									38.9%	33.1%	31.3%	35.3%	36.0%	35.3%	36.5%	41.0%	35.6%	32.3%		29.0%		
966 サウジアラビア																		79.1%	82.6%	57.3%	57.9%	88.2%	87.9%	
968 オマーン																			71.1%	84.2%	69.4%	58.5%	60.5%	
971 アラブ首長国連邦					30.4%	40.8%	47.3%		31.2%							61.7%	66.0%	27.9%	61.5%	65.5%	54.6%	60.0%		
972 イスラエル	32.1%	40.9%		40.5%		37.6%	37.8%	39.3%	35.9%		28.6%	40.7%			56.4%	50.5%	60.2%	56.1%	72.6%	68.1%	63.5%	59.2%	68.4%	
974 カタール														34.8%		30.2%	28.2%	44.9%	62.4%	52.6%	55.9%	64.2%	53.1%	

付表7 失敗に対する怖れ																									
【質問】失敗することに対する怖れがあり、起業を躊躇している（「はい」と回答した割合）																									
	国名	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	
要素主導型経済																									
7	ロシア																44.7%		※2018年以降は再度効率主導型経済に移行						
20	エジプト								29.4%		34.4%		35.6%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			30.9%	50.1%	37.5%	48.2%	43.4%		
62	インドネシア																		41.9%	※2020年以降は再度効率主導型経済に移行					35.3%
63	フィリピン						37.8%							39.2%	40.0%	36.3%									
84	ベトナム													60.5%	56.1%	52.1%		54.9%							
91	インド	29.9%	24.8%				36.2%	46.9%	44.2%					35.6%	35.7%	30.8%	34.7%	34.5%	40.1%	55.4%	48.8%	48.2%	51.2%	57.2%	
92	パキスタン										27.7%	31.2%	27.7%							52.8%					
98	イラン							23.1%	31.6%	37.5%	25.3%	39.9%	36.1%	35.1%	40.4%	46.2%					39.9%	39.9%	41.5%	44.9%	
212	モロッコ									25.4%						※2015年以降は効率主導型経済に移行			51.2%	41.6%	39.4%	37.9%	46.8%	34.2%	
213	アルジェリア									27.3%		38.9%	31.7%	35.0%											
216	チュニジア																						41.0%		
218	リビア													33.5%		15.6%									
221	セネガル															22.4%									
226	ブルキナファソ														21.0%		22.8%				43.4%				
228	トーゴ共和国																				44.0%		38.7%		
233	ガーナ										11.8%		18.0%	25.6%											
234	ナイジェリア											29.8%	22.6%	18.5%											
237	カメルーン														25.7%	25.9%	22.8%								
244	アンゴラ							35.8%			26.8%		33.0%	42.1%	37.5%				19.3%		34.7%				
249	スーダン																		34.0%			41.4%			
251	エチオピア												35.0%												
256	ウガンダ			31.7%	27.9%					29.8%	22.5%		18.6%	17.7%	12.9%										
260	ザンビア										13.9%		18.2%	20.1%											
261	マダガスカル																	40.3%	34.1%	37.9%					
265	マラウイ												15.3%	17.3%											
267	ボツワナ												25.6%	20.1%	19.8%	23.5%									
582	ベネズエラ			34.1%		32.5%		23.1%		28.3%		23.5%													
591	ボリビア								40.5%		30.3%				38.8%										
676	トンガ									66.8%															
678	バヌアツ										48.3%														
701	カザフスタン							51.5%								50.7%	29.6%	19.4%		※2020年以降は効率主導型経済に再移行					
880	バングラデシュ											63.1%													
961	レバノン									25.6%						※2015年以降は効率主導型経済に移行									
962	ヨルダン																						54.3%		
963	シリア									20.3%															
966	サウジアラビア									43.6%	37.8%					※2016年以降は効率主導型経済に移行									
967	イエメン									42.7%															
970	パレスチナ									41.9%	43.0%		39.6%												
1809	ドミニカ							26.5%	28.4%																

効率主導型経済																										
7	ロシア	44.8%	29.6%				51.6%	28.4%	61.0%	49.2%	37.5%	46.4%	42.8%	40.5%	40.9%		※2016年より要素主導型経済に移行	40.1%		38.5%	46.9%	50.9%				
20	エジプト															32.6%	33.2%	34.0%			※2020年以降は再度要素主導型経済に移行					
27	南アフリカ	26.0%	23.0%	26.4%	29.8%	25.5%	26.7%			30.6%	27.6%	25.4%	28.8%	33.4%	27.1%	25.5%		33.0%	35.6%	36.2%		45.4%		49.3%	51.3%	52.0%
36	ハンガリー	26.4%	26.2%		24.3%	19.8%	28.2%	29.1%	42.1%	36.5%	49.0%	44.5%	45.9%	47.9%	48.1%	44.4%	49.7%						※2021年以降はイノベーション主導型経済に移行			
40	ルーマニア								28.3%	41.5%	50.4%	46.0%	43.1%	45.1%	46.0%	47.9%	48.7%							55.6%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行	
48	ポーランド	52.8%	26.8%		43.3%								54.1%	58.7%	56.3%	58.5%	57.8%	58.4%	43.6%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行					
51	ベルギー				29.0%		28.7%	24.9%	33.8%	36.1%	33.0%	42.8%	31.9%	26.2%	27.9%	28.8%	32.4%	30.7%	34.5%							
52	メキシコ	25.4%	21.4%			28.4%	25.1%		29.6%		35.7%	32.7%	32.5%	33.0%	30.3%	33.1%	31.1%	27.5%		47.5%			42.2%	42.3%		
54	アルゼンチン	45.6%	46.9%	37.1%	38.5%	38.0%	33.4%	36.9%	39.6%	42.8%	25.0%	30.7%	30.3%	30.2%	32.1%	30.4%	34.1%	42.5%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
55	ブラジル	38.5%	38.0%	39.3%	41.8%	38.4%	37.8%	33.5%	47.1%	33.2%	37.7%	35.3%	35.5%	42.7%	39.1%	49.2%	42.4%	43.5%	44.0%		36.8%	47.0%	48.4%	0.4%	49.2%	
56	チリ	30.4%	37.5%		37.1%	36.4%	31.8%	36.7%	29.3%	26.7%	30.6%	32.0%	31.4%	31.1%	31.1%	30.8%	31.2%	32.4%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
57	コロンビア						26.4%	32.5%	34.3%	33.1%	31.5%	32.6%	34.7%	35.2%	34.3%	37.8%	25.6%	28.1%	27.7%			42.5%	47.6%	0.4%	38.5%	
58	ベネズエラ																						0.4%	32.5%		
60	マレーシア						48.0%			49.4%	48.5%	36.3%	38.6%	32.3%	30.8%	31.5%	35.4%	47.7%	0.0%							
62	インドネシア						37.0%							41.3%	42.3%	51.4%	48.5%	50.0%		※2018年以降は要素主導型経済に移行	28.5%		※2022年以降は要素主導型経済に移行			
66	タイ	54.1%			51.4%	55.3%	51.2%				60.5%	55.1%	54.8%	46.5%	52.3%	57.9%	58.9%	65.0%							48.5%	
86	中国	26.2%	29.1%		23.7%	23.8%	29.5%			32.2%	32.7%	34.9%	36.0%	35.9%	32.2%	37.5%	41.0%	40.7%	39.6%		43.4%		62.7%	65.9%		
90	トルコ						32.8%	30.6%	34.8%		32.5%	26.5%	34.5%			38.3%	35.7%	34.1%				35.9%				
98	イラン																	43.9%	39.3%		34.5%	39.9%	※2022年以降は要素主導型経済に移行			
212	モロッコ															41.6%	38.9%	51.9%		※2018年以降は要素主導型経済に移行						
216	チュニジア							23.6%	25.1%		19.5%				18.0%								※2022年以降は要素主導型経済に移行			
246	パルバドス										20.0%	19.9%		25.6%												
264	ナミビア											34.8%				42.8%										
359	ブルガリア																	44.1%	44.0%	47.5%						
370	リトアニア										48.2%	45.6%	49.4%	49.2%									※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行			
371	ラトヴィア				41.4%	44.0%	43.0%	36.0%	38.1%	40.4%	44.7%	38.1%	42.5%		42.8%	42.7%	46.1%		※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行							
372	エストニア											44.3%	47.8%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行												
374	アルメニア																				45.1%					
375	ベラルーシ																				33.7%	52.9%				
381	セルビア					30.2%	28.4%	28.8%															56.5%			
382	モンテネグロ									41.1%																
383	コソボ														29.5%											
385	クロアチア	32.1%	42.6%	41.6%	40.2%	38.3%	34.9%	38.2%	45.2%	39.2%	45.7%	46.3%	46.0%	44.5%	44.7%	46.0%	37.1%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行							
387	ボスニア・ヘルツェゴビナ							27.5%	35.3%	32.7%	37.7%	39.1%	39.5%	37.5%				34.5%								
389	(北) マケドニア							35.2%		36.2%		44.9%	41.0%		43.9%	41.7%	45.8%		46.0%							
501	ベリーズ										44.8%	48.0%	44.5%	※2008年以降はイノベーション主導型経済に移行			49.4%									
421	スロバキア											37.4%			29.4%				※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行							
502	グアテマラ							33.2%	28.5%	29.9%		34.3%	37.1%	34.6%	35.5%	35.2%	33.9%		33.9%			42.2%	41.8%			
503	エルサルバドル										40.3%		44.3%				37.0%									
506	コスタリカ								33.8%		39.3%		38.8%													
507	パナマ						23.1%		15.6%	12.1%	27.9%	12.4%	14.4%	26.3%	23.0%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			41.5%	※2022年以降は再度イノベーション主導型経済に移行						
593	エクアドル		42.9%			34.9%	36.7%	34.7%		34.6%	37.9%	36.2%	34.5%	32.5%	31.7%				33.7%				37.9%			
597	スリナム										21.0%	14.4%														
598	ウルグアイ					37.8%	29.7%	35.9%	34.0%	31.0%	37.7%	30.8%	29.6%	30.8%	34.1%	37.0%	37.0%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行							
701	カザフスタン											32.6%	※2015年以降は要素主導型経済に移行							18.1%	13.0%					
876	ジャマイカ				32.0%	30.4%		29.8%	29.2%	32.2%	32.2%	32.6%	27.2%			26.9%										
961	レバノン														38.1%	38.5%	34.4%	42.4%								
962	ヨルダン		36.9%						39.4%								40.5%		62.9%				※2023年以降は要素主導型経済に移行			
966	サウジアラビア															41.5%	37.3%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行		53.0%						
995	ジョージア (グルジア)											33.9%				35.6%										

68

付表8 事業機会の認識																										
【質問】 今後6ヶ月以内に、自分が住む地域に起業に有利なチャンスが訪れると思う （「はい」と回答した割合）																										
	国名	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023		
要素主導型経済																										
7	ロシア																17.9%		※2018年以降は再度効率主導型経済に移行		33.4%	33.5%				
20	エジプト								34.9%		38.8%		53.7%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			39.3%	73.5%	65.7%	73.2%	63.7%			
62	インドネシア																		54.9%		※2020年以降は再度効率主導型経済に移行		87.2%			
63	フィリピン						58.0%							47.9%	45.6%	53.8%										
84	ベトナム													36.8%	41.5%	56.8%		46.4%								
91	インド	30.9%	42.9%				52.1%	71.0%	58.5%					41.4%	42.8%	37.8%	44.3%	44.9%	49.8%	83.1%	82.5%	83.4%	75.5%	82.5%		
92	パキスタン										51.9%	39.7%	46.5%							62.3%						
98	イラン								33.7%	30.8%	41.6%	32.0%	39.2%	37.0%	29.6%	40.3%	34.4%				13.3%	17.9%	51.3%	26.5%		
212	モロッコ									50.7%						※2015年以降は効率主導型経済に移行			33.6%	57.7%	57.3%	64.1%	62.5%	70.7%		
213	アルジェリア									48.4%		54.3%	45.7%	61.9%												
216	チュニジア																						61.8%			
218	リビア													52.3%												
221	セネガル															69.9%										
226	ブルキナファソ														65.0%	58.1%	61.9%				75.5%					
228	トーゴ共和国																				78.5%		77.2%			
233	ガーナ										75.7%		79.3%	69.3%												
234	ナイジェリア											85.5%	82.2%	84.7%												
237	カメルーン														72.8%	60.7%	63.8%									
244	アンゴラ								74.4%		67.3%		66.2%	56.7%	71.0%				74.0%		75.6%					
249	スーダン																		71.0%			72.1%				
251	エチオピア												64.9%													
256	ウガンダ			61.6%	71.7%					73.8%	80.5%		80.7%	81.1%	79.8%											
260	ザンビア										81.4%		77.9%	76.8%												
261	マダガスカル																	24.4%	30.6%	46.8%						
265	マラウイ												74.3%	78.9%												
267	ボツワナ												66.7%	65.9%	59.0%	57.8%										
582	ベネズエラ			43.3%		65.0%		56.0%		48.2%		48.4%														
591	ポリビア								54.0%		53.2%				60.8%											
676	トンガ									56.2%																
678	バヌアツ										73.6%															
701	カザフスタン							53.8%								48.7%	44.2%	50.4%			※2020年以降は効率主導型経済に移行					
880	バングラデシュ											64.4%														
961	レバノン								54.3%							※2015年以降は効率主導型経済に移行										
962	ヨルダン																							47.7%		
963	シリア									54.2%																
966	サウジアラビア									69.5%	75.8%					※2016年以降は効率主導型経済に移行										
967	イエメン									14.0%																
970	パレスチナ									49.9%	44.0%		46.1%													
1809	ドミニカ							51.5%	55.6%																	

70

イノベーション主導型経済																									
1 米国	34.9%	36.7%	30.7%	33.6%	32.3%	24.3%	25.2%	36.6%	28.3%	34.8%	36.2%	43.5%	47.2%	53.0%	46.6%	57.3%	63.6%	69.8%	67.2%	48.6%	63.2%	46.0%	53.8%		
30 ギリシア			23.7%	29.1%	16.5%	22.2%	28.5%	28.1%	26.5%	15.9%	10.9%	12.9%	13.5%	21.8%	14.2%	13.0%	13.7%	19.2%	49.9%		48.6%	36.3%	45.3%		
31 オランダ	42.5%	48.8%	29.1%	38.3%	39.1%	45.7%	42.0%	39.1%	36.2%	44.8%	47.8%	34.4%	32.7%	51.6%	48.4%	54.3%	64.1%	66.7%	64.6%	48.8%	69.9%	61.6%	67.4%		
32 ベルギー	20.0%	15.8%	17.6%	37.5%	42.5%	15.4%	16.3%	14.1%	14.5%	39.6%	43.0%	33.3%	31.5%	41.2%	40.3%										
33 フランス	6.9%	10.3%	9.3%	21.1%	21.7%	20.8%	23.3%	21.6%	24.1%	33.9%	34.9%	37.5%	22.9%	28.6%		28.6%	34.1%	34.9%			52.1%	52.4%	50.9%		
34 スペイン	48.5%	41.7%	35.0%	39.3%	38.0%	32.7%	33.7%	25.4%	16.0%	18.8%	14.4%	13.9%	16.0%	25.9%	26.0%	25.6%	31.9%	29.1%	36.1%	16.5%	30.0%	26.0%	30.7%		
36 ハンガリー																					36.5%	27.2%	28.2%		
39 イタリア	47.9%	40.5%	34.1%	25.4%	14.9%	23.2%	39.5%	29.7%	24.7%	24.7%		19.8%	17.3%	30.2%	25.7%	28.6%	28.8%	34.6%	45.1%	62.2%	34.7%		33.7%		
40 ルーマニア																						63.8%	55.7%		
41 スイス		33.9%	25.1%		38.5%		34.9%		35.1%	33.3%	47.4%	35.7%	41.5%	46.3%	41.8%	41.4%	47.2%	45.5%	40.7%	26.7%	54.7%	46.9%	52.5%		
43 オーストリア					29.1%		50.9%					49.2%		47.0%		42.2%		46.8%		31.2%		49.5%			
44 英国	23.0%	27.1%	35.2%	35.9%	38.7%	36.8%	39.0%	30.2%	24.0%	29.2%	33.3%	32.8%	35.5%	43.9%	41.6%	42.3%	43.0%	44.0%	43.8%	27.3%	61.2%	44.4%	47.2%		
45 デンマーク	45.8%	50.8%	41.9%	49.2%	65.7%	64.6%	70.6%	62.2%	33.9%	46.4%	46.6%	44.4%		62.2%											
46 スウェーデン	42.3%	44.9%	38.6%	40.8%	45.3%	46.0%	50.3%			66.1%	71.5%	66.5%	64.4%	71.4%	70.2%	78.5%	79.5%	81.6%	79.8%	62.5%	79.6%	76.7%	69.0%		
47 ノルウェー	58.8%	44.0%	37.5%	41.2%	46.4%	51.0%	46.3%	38.8%	48.8%	49.8%	67.1%	64.4%	63.7%	68.4%	68.9%					69.5%	57.0%	74.3%	68.0%		
48 ポーランド																		68.5%	87.3%	51.6%	72.5%	72.3%	73.6%		
49 ドイツ	23.6%	20.5%	13.5%	13.5%	17.5%	20.0%		23.9%	22.2%	28.5%	35.2%	36.2%	31.3%	42.0%	38.3%	37.6%	42.0%	42.1%	52.2%	36.0%	48.2%	39.5%	41.4%		
54 アルゼンチン																		35.9%							
56 チリ																		61.8%	47.6%	46.7%	59.7%	50.5%	59.4%		
57 コロンビア																		46.7%	※2020年以降、再度効率主導型経済に移行						
61 オーストラリア	31.3%	34.2%	51.7%	51.2%	49.7%	54.8%				45.7%	47.8%			48.9%	48.9%	49.3%	51.4%		45.7%						
64 ニュージーランド	49.0%	51.2%	47.3%	55.4%	56.8%																				
65 シンガポール	17.5%	16.6%	17.0%	16.3%	17.5%	15.7%					21.4%	22.5%	22.2%	18.4%											
81 日本	6.9%	5.3%	7.5%	14.0%	16.5%	9.1%	8.9%	7.6%	8.0%	5.9%	6.3%	6.4%	7.7%	8.9%	7.6%	7.5%	7.4%	8.1%	10.6%	12.3%	11.7%	12.7%	10.9%		
82 韓国	12.2%	14.7%						14.8%	12.8%	13.0%	11.2%	12.5%	12.7%		14.4%	35.3%	35.3%	45.7%	42.9%	44.6%	44.0%	41.0%	37.9%		
101 カナダ	34.5%	33.9%	32.7%	44.8%	47.8%	44.7%							57.4%	56.7%	53.2%	59.0%	60.2%	63.0%	67.1%	49.1%	70.5%	58.8%	62.6%		
351 ポルトガル	22.3%			23.2%			33.0%			20.3%	16.7%	16.2%		20.2%	26.4%	28.1%	29.5%		53.5%						
352 ルクセンブルグ													45.6%	47.5%	48.2%	49.8%	54.8%	55.0%	58.0%	41.9%	54.1%	52.4%	49.3%		
353 アイルランド	34.3%	38.5%	33.1%	45.1%	51.9%	44.0%	46.2%	26.5%		22.5%	25.6%	25.6%	28.3%	37.5%	39.4%	45.2%	44.5%	51.6%	50.2%		57.3%				
354 アイスランド		42.3%	50.4%	55.0%	62.5%	60.4%	68.7%	36.7%	44.4%	48.7%															
357 キプロス																35.9%	51.0%	45.9%	38.5%	21.1%	50.2%	26.8%	39.8%		
358 フィンランド	54.9%	51.2%	48.7%	38.3%	46.6%	49.8%	53.0%	50.2%	39.7%	51.1%	60.8%	55.3%	43.8%	41.5%	48.6%	49.1%					61.0%				
371 ラトヴィア																			35.6%			34.6%	43.0%		
372 エストニア														49.6%	51.4%	52.3%	61.0%						49.5%		
385 クロアチア																		33.1%	55.7%	47.2%	58.3%	60.0%	64.1%		
386 スロベニア		29.8%	32.4%	37.1%	20.9%	38.8%	47.5%	44.7%	29.1%	26.8%	18.4%	19.6%	16.1%	20.8%	20.5%	25.3%	34.6%	42.2%	47.6%		55.0%	50.2%			
420 チェコ					26.7%						23.9%		23.1%												
421 スロバキア													26.4%	26.4%	※2014年より再度効率主導型経済に移行			37.4%	36.0%	40.9%	33.4%	29.4%	32.9%		
507 パナマ																		39.0%	53.4%	47.2%		53.4%	52.5%		
598 ウルグアイ																		28.9%		47.3%	58.4%	58.2%	58.3%		
787 プエルトリコ						34.6%							28.3%	25.5%	25.0%	25.1%	28.0%	35.2%	39.4%			64.1%	63.3%		
868 トリニダード・トバゴ		20.3%	17.5%	25.7%		81.3%		14.4%								56.8%									
852 香港										69.1%	62.1%	59.2%	58.0%	63.9%											
886 台湾		15.5%								29.6%	38.9%	38.5%	42.0%	34.3%	30.2%	26.5%	26.6%	26.7%	41.2%	39.3%		46.8%			
966 サウジアラビア																		76.3%	73.8%	90.5%	95.4%	89.5%	93.2%		
968 オマーン																			72.3%	83.8%	67.7%	75.7%	68.7%		
971 アラブ首長国連邦					41.3%	49.4%		45.4%		43.7%						25.8%	35.5%	66.5%	66.1%	62.1%	73.5%	72.2%			
972 イスラエル	18.0%	25.7%		32.1%			24.0%	27.3%	29.0%	35.2%		30.6%	46.5%		55.5%	53.7%	58.3%	56.2%	46.0%	25.0%	45.8%	46.7%	47.1%		
974 カタール														65.3%		48.4%	45.6%	54.2%	75.6%	72.3%	73.8%	81.0%	68.7%		

[illegible]

74

付表10 職業選択に関する評価																									
【質問】あなたの国の多くの人は、新しいビジネスを始めることが望ましい職業の選択であると考えている（「はい」と回答した割合）																									
	国名	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023			
要素主導型経済																									
7	ロシア														63. 4%		※2018年以降は再度効率主導型経済に移行								
20	エジプト						72. 8%		77. 7%		83. 0%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			74. 0%	80. 0%	71. 5%	75. 6%	71. 2%				
62	インドネシア																71. 9%	※2020年以降は再度効率主導型経済に移行							
63	フィリピン				82. 6%							84. 9%	81. 8%	74. 6%											
84	ベトナム											63. 4%	67. 2%	73. 3%		62. 1%									
91	インド				67. 1%	66. 8%	67. 2%					61. 5%	57. 9%	39. 3%	44. 4%	53. 0%	63. 7%	89. 5%	85. 2%	89. 5%	82. 5%	87. 7%			
92	パキスタン								76. 3%	73. 7%	66. 4%							80. 1%							
98	イラン						56. 6%	56. 3%	63. 6%	61. 1%	60. 2%	64. 1%	52. 3%	56. 3%	52. 4%				47. 3%	54. 3%	53. 0%	48. 4%			
212	モロッコ							83. 3%						※2015年以降は効率主導型経済に移行			61. 1%	81. 5%	82. 9%	85. 1%	80. 4%	83. 0%			
213	アルジェリア						57. 3%			80. 3%	78. 9%	79. 6%													
216	チュニジア																				80. 6%				
218	リビア											85. 2%													
221	セネガル																								
226	ブルキナファソ													73. 8%	80. 6%				74. 7%						
228	トーゴ共和国																		86. 9%		85. 1%				
233	ガーナ								91. 1%		84. 0%	81. 6%													
234	ナイジェリア									87. 8%	81. 7%	81. 2%													
237	カメルーン													61. 1%	57. 3%										
244	アンゴラ						48. 6%		70. 1%			66. 8%	75. 1%				74. 4%		74. 2%						
249	スーダン																79. 4%			89. 4%					
251	エチオピア										76. 2%														
256	ウガンダ		87. 4%	91. 3%				81. 3%	81. 1%			88. 3%													
260	ザンビア								69. 9%		67. 3%	66. 5%													
261	マダガスカル															83. 6%	87. 2%	94. 4%							
265	マラウイ																								
267	ボツワナ										76. 1%	80. 7%	69. 9%	70. 1%											
582	ベネズエラ		79. 6%		84. 3%		76. 6%		76. 2%		83. 1%														
591	ボリビア						80. 8%		62. 9%				70. 3%												
676	トンガ							90. 6%																	
678	バヌアツ								55. 6%																
701	カザフスタン					83. 9%								76. 9%	74. 3%	59. 7%	※2018年以降は効率主導型経済に移行					91. 0%			
880	バングラデシュ									73. 0%															
961	レバノン							85. 0%						※2015年以降は効率主導型経済に移行											
962	ヨルダン																					78. 1%			
963	シリア							88. 8%																	
966	サウジアラビア							80. 0%	86. 8%					※2016年以降は効率主導型経済に移行					93. 7%	96. 6%					
967	イエメン							95. 3%																	
970	パレスチナ							88. 0%	85. 3%		84. 6%														
1809	ドミニカ					96. 2%	91. 7%																		

[illegible]

77

付表11 起業家の社会的な地位に対する評価																						
【質問】あなたの国では、新しくビジネスを始めて成功した人は高い地位と尊敬をもつようになる （「はい」と回答した割合）																						
	国名	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
要素主導型経済																						
7	ロシア														65.6%		※2018年以降は再度効率主導型経済に移行		72.5%	69.8%		
20	エジプト						84.3%		89.5%		87.2%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			82.6%	86.2%	75.7%	82.0%	78.3%	
62	インドネシア																74.8%		※2020年以降は再度効率主導型経済に移行		83.7%	
63	フィリピン				83.7%							79.3%	78.1%	76.2%								
84	ベトナム											81.5%	75.9%	75.8%		74.8%						
91	インド				84.3%	74.7%	81.6%					70.4%	66.2%	46.6%	46.7%	56.2%	65.0%	92.3%	86.1%	87.0%	90.5%	91.2%
92	パキスタン								80.7%	72.7%	67.9%							87.7%				
98	イラン						81.6%	78.0%	84.6%	72.7%	73.0%	82.4%	75.6%	82.3%	80.5%			86.6%	94.3%	88.7%	89.2%	86.1%
212	モロッコ						87.2%							※2015年以降は効率主導型経済に移行			68.3%	68.4%	74.0%	79.7%	85.6%	82.2%
213	アルジェリア							58.2%		81.8%	81.0%	84.2%										
216	チュニジア																				83.7%	
218	リビア											84.3%										
221	セネガル																					
226	ブルキナファソ													83.4%	90.6%				83.8%			
228	トーゴ共和国																		91.0%		88.4%	
233	ガーナ								90.7%		91.3%	94.1%										
234	ナイジェリア									73.4%	76.0%	61.9%										
237	カメルーン													64.8%	69.2%							
244	アンゴラ						65.2%		83.3%			72.6%	81.7%				80.5%		84.5%			
249	スーダン																85.3%			95.4%		
251	エチオピア										91.9%											
256	ウガンダ		85.9%	87.0%					84.7%	87.3%		95.3%										
260	ザンビア								71.8%		78.7%	71.2%										
261	マダガスカル															77.8%	77.0%	80.6%				
265	マラウイ																					
267	ボツワナ											73.3%	83.7%	78.1%	82.0%							
582	ベネズエラ		72.8%		77.0%		71.7%		68.9%		77.3%											
591	ボリビア						54.7%		66.6%				77.0%									
676	トンガ						51.8%															
678	バヌアツ								77.6%													
701	カザフスタン					84.9%								83.9%	82.0%	80.1%	※2018年以降は効率主導型経済に移行					
880	バングラデシュ									#####												
961	レバノン							78.8%						※2015年以降は効率主導型経済に移行								
962	ヨルダン																					86.3%
963	シリア							89.5%														
966	サウジアラビア							89.3%	92.3%					※2016年以降は効率主導型経済に移行								
967	イエメン							97.5%														
970	パレスチナ							78.1%	83.5%		80.4%											
1809	ドミニカ					87.0%	88.1%															

効率主導型経済																								
7	ロシア				67.9%	31.5%	64.4%	63.1%	63.7%	65.3%	63.1%	68.0%	65.9%		※2016年より要素主導型経済に移行			68.0%	73.7%	72.5%	69.8%			
20	エジプト													79.6%	87.1%	82.0%			86.2%	※2020年以降は再度要素主導型経済に移行				
27	南アフリカ	48.0%	59.1%	56.0%	59.3%		62.2%	64.0%	77.6%	72.1%	74.0%	74.7%	72.9%		76.1%	78.1%	74.9%		82.2%		81.9%	79.8%	85.5%	
36	ハンガリー		57.0%	34.6%	67.7%	66.6%	60.6%	72.2%	73.7%	78.2%	74.0%	74.1%	72.4%		68.4%	71.0%				※2021年以降はイノベーション主導型経済に移行				
40	ルーマニア					62.5%	68.5%	67.2%	65.5%	69.4%	73.6%	72.6%	75.2%		75.1%						72.3%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
48	ポーランド		58.1%								64.4%	57.1%	59.9%	56.5%	55.7%	56.2%	67.7%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
51	ベルー		72.4%		75.7%	75.1%	73.3%	75.1%	76.8%	81.7%	73.0%	71.2%	81.4%		69.7%	70.8%	62.9%		62.3%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				
52	メキシコ			61.2%	52.8%		56.6%		62.8%	57.9%	54.1%	62.3%	50.8%		52.0%	47.2%	52.3%			67.6%		60.1%	63.8%	
54	アルゼンチン		71.1%	71.6%	72.9%	67.7%	74.1%	69.6%	75.7%	67.1%	69.4%	66.9%		52.2%	52.9%	50.4%	47.4%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
55	ブラジル		78.2%	74.9%	76.4%	68.1%	79.3%	75.2%	80.2%	79.0%	86.3%	86.0%	82.2%		80.1%					72.2%				
56	チリ	61.5%		67.9%	72.1%	69.0%	70.1%	69.6%	71.2%	69.1%	67.8%	67.2%	64.4%		64.9%	63.8%	62.9%	※2018年 以		74.6%				
57	コロンビア				71.6%	71.8%	77.5%	74.0%	75.9%	78.7%	75.5%	71.4%	67.1%		69.8%	76.2%	75.3%		84.2%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行		61.9%	61.6%	53.0%
58	ベネズエラ																							
60	マレーシア				77.0%			70.9%	68.6%	51.3%	50.9%	45.0%	50.0%	51.0%	50.3%	69.9%	※2018年以降は要素主導型経済に移行							
62	インドネシア				53.7%							79.7%	79.8%	78.0%	81.4%	79.3%	81.0%			80.4%	※2022年以降は要素主導型経済に再移行			
66	タイ			77.7%	76.3%	81.8%				79.1%	79.1%	74.8%	71.1%	69.4%		73.6%	74.5%			80.9%			90.1%	
86	中国	66.8%		66.4%	70.8%	70.6%		77.5%	76.9%	73.4%	76.1%	73.5%	72.9%	77.6%	77.8%	74.6%		68.7%	92.4%			84.4%	89.9%	
90	トルコ				85.6%	82.5%	79.7%		76.4%		76.1%					72.1%			66.1%		75.1%			
98	イラン																79.4%		80.5%	86.6%	94.3%	88.7%	※2022年以降は要素主導型経済に再移行	
212	モロッコ														54.6%	58.7%	63.3%	※2018年以降は要素主導型経済に移行						
216	チュニジア							93.9%	92.7%		93.9%				72.1%									
246	バルバドス										64.0%			58.5%	69.8%									
264	ナミビア											75.8%												
359	ブルガリア														71.5%	66.9%	68.0%	69.3%						
370	リトアニア										52.9%	57.2%	58.3%								※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行			
371	ラトヴィア				75.2%	76.0%	71.1%	76.8%	65.6%	64.8%		53.3%	59.5%		58.2%	57.8%	58.5%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
372	エストニア										62.5%	58.6%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行											
374	アルメニア																		73.4%					
375	ベラルーシ																		69.9%		70.8%			
381	セルビア				61.0%	64.2%	56.2%															81.4%		
382	モンテネグロ							68.4%																
383	コソボ														76.2%									
385	クロアチア	51.1%	50.7%	52.1%	53.5%	50.7%	53.5%	49.0%	49.9%	46.9%	41.7%	43.1%	46.6%	42.3%	45.6%	47.7%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				53.5%			
387	ボスニア・ヘルツェゴビナ						67.3%	57.2%	63.0%	71.0%	72.3%	71.9%	69.9%				65.6%							
389	(北) マケドニア					72.0%		66.2%			66.7%	67.9%		57.1%	58.5%			68.0%						
501	ベリーズ										64.4%	74.4%	58.5%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			60.1%	60.0%						
421	スロバキア														55.5%	71.3%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行							
502	グアテマラ					69.2%	59.7%	67.8%			71.5%	76.9%	79.8%	78.3%	73.4%		71.7%	80.8%			80.8%	79.7%		
503	エルサルバドル										71.9%		59.5%		52.6%									
506	コスタリカ						63.4%				71.8%		59.0%											
507	パナマ					67.4%						59.2%			59.7%	67.5%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			66.4%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行			
593	エクアドル	76.1%			71.2%	72.5%	74.0%			84.1%	67.7%	67.1%	67.1%	61.1%	60.7%			71.9%				54.4%		
597	スリナム											79.3%	67.2%											
598	ウルグアイ			75.7%	74.9%	75.5%	71.6%	61.8%	58.7%	59.1%	56.0%	56.7%	56.7%	55.6%	55.8%	51.9%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行							
701	カザフスタン											74.3%	※2015年以降は要素主導型経済に移行						91.7%	91.7%				
876	ジャマイカ			79.6%	79.2%		83.6%	77.1%	84.8%	82.5%		80.9%	84.0%		84.5%		69.3%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
961	レバノン																							
962	ヨルダン		85.9%				84.0%								82.3%			85.2%			※2022年以降は要素主導型経済に移行			
966	サウジアラビア														78.7%	69.3%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行							
995	ジョージア (グルジア)											75.9%			79.7%									

80

付表12 メディアからの注目																						
【質問】あなたの国で、あなたは新しいビジネスの成功物語について公共放送でしばしば目にする （「はい」と回答した割合）																						
	国名	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
要素主導型経済																						
	7 ロシア													48. 9%			※2018年以降は再度効率主導型経済に移行					
	20 エジプト						57. 4%		70. 5%		63. 7%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			68. 1%	75. 9%	71. 4%	78. 5%	78. 3%	
	62 インドネシア																80. 4%		※2020年以降は再度効率主導型経済に移行			83. 7%
	63 フィリピン				77. 7%							86. 8%	84. 7%	81. 5%								
	84 ベトナム											80. 5%	86. 8%	73. 5%		81. 1%						
	91 インド				69. 4%	81. 3%	81. 5%					61. 4%	56. 6%	39. 4%	39. 7%	44. 8%	52. 1%	88. 0%	80. 3%	84. 3%	90. 5%	86. 1%
	92 パキスタン								61. 0%	47. 7%	50. 8%							72. 5%				
	98 イラン						53. 4%	60. 9%	62. 3%	58. 4%	61. 0%	59. 9%	55. 1%	58. 3%	57. 9%			69. 1%	65. 3%	50. 7%	89. 2%	42. 8%
	212 モロッコ							73. 0%						※2015年以降は効率主導型経済に移行			52. 2%	60. 8%	71. 3%	80. 6%	85. 6%	80. 5%
	213 アルジェリア							39. 2%		51. 5%	47. 0%	47. 4%										
	216 チュニジア																				83. 7%	
	218 リビア											38. 2%										
	221 セネガル													67. 3%								
	226 ブルキナファソ														67. 2%				78. 6%			
	228 トーゴ共和国																		83. 3%		88. 4%	
	233 ガーナ								78. 6%		82. 1%	82. 4%										
	234 ナイジェリア									77. 5%	78. 1%	76. 5%										
	237 カメルーン													64. 5%	60. 2%							
	244 アンゴラ						71. 8%		74. 7%			62. 1%	71. 7%				68. 6%		71. 9%			
	249 スーダン																70. 8%			83. 5%		
	251 エチオピア										72. 9%											
	256 ウガンダ	79. 9%	77. 4%					74. 6%	81. 9%			87. 5%										
	260 ザンビア								72. 5%		71. 6%	69. 0%										
	261 マダガスカル															53. 3%	56. 7%	61. 2%				
	265 マラウイ																					
	267 ボツワナ										79. 4%	85. 6%	74. 5%	76. 2%								
	582 ベネズエラ	36. 6%		61. 3%		57. 3%		49. 5%		63. 3%												
	591 ボリビア						60. 2%		51. 1%				76. 5%									
	676 トンガ							79. 9%														
	678 バヌアツ								34. 3%													
	701 カザフスタン					65. 4%								80. 0%	75. 0%	49. 1%	※2019年以降は効率主導型経済に移行					
	880 バングラデシュ									49. 3%												
	961 レバノン							65. 3%						※2015年以降は効率主導型経済に移行								
	962 ヨルダン																				81. 1%	
	963 シリア							55. 2%														
	966 サウジアラビア							78. 0%	78. 0%					※2016年以降は効率主導型経済に移行								
	967 イエメン							95. 9%														
	970 パレスチナ							52. 1%	62. 5%		70. 9%											
	1809 ドミニカ					65. 6%	63. 6%															

効率主導型経済																					
7	ロシア				53.6%	19.2%	50.3%	41.5%	46.6%	55.3%	44.7%	49.0%	50.4%		※2018年より要素主導型経済に移行	49.0%	61.5%	61.0%	61.2%		
20	エジプト													58.5%	62.1%	68.7%		75.9%			
27	南アフリカ	47.5%	59.3%	54.4%	56.8%		69.2%	63.9%	78.6%	73.5%	72.9%	78.4%	72.6%					80.5%	83.5%	79.8%	83.6%
36	ハンガリー		35.2%	20.2%	23.0%	23.9%	19.4%	31.8%	47.4%	33.8%	29.3%	28.4%	33.5%	33.4%	40.6%				※2021年以降はイノベーション主導型経済に移行		
40	ルーマニア					50.4%	56.2%	47.4%	46.9%	56.7%	55.2%	61.3%	71.3%	67.4%					68.1%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行	
48	ポーランド		36.4%							58.0%	56.3%	58.5%	54.5%	51.5%	57.7%	50.5%		36.7%	41.0%	38.1%	
51	ペルー		75.7%		83.9%	79.8%	71.3%	85.0%	81.2%	78.1%	75.5%	71.5%	83.6%	68.1%	75.2%	74.3%	72.0%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			
52	メキシコ			56.4%	51.2%		52.0%		54.0%	47.6%	38.1%	50.8%	45.5%	40.5%	41.0%	57.9%		66.0%		60.1%	65.5%
54	アルゼンチン	83.8%	80.7%	79.7%	73.9%	80.7%	79.8%	79.6%	61.7%	65.6%	63.4%		63.6%	66.7%	58.5%	47.3%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				
55	ブラジル	76.1%	71.2%	69.8%	64.5%	75.5%	78.0%	76.8%	81.1%	82.0%	86.2%	84.1%		69.6%				78.8%			
56	チリ	67.5%		65.9%	56.2%	58.7%	43.3%	47.3%	45.7%	64.7%	65.8%	66.3%	65.2%	60.4%	60.3%	62.0%		59.7%			
57	コロンビア				81.9%	78.8%	77.6%	81.5%	66.7%	67.4%	68.8%	67.5%	74.4%	71.7%	54.2%	52.1%	62.4%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行	59.0%	61.6%	64.8%
58	ベネズエラ																				
60	マレーシア				81.8%			80.0%	88.0%	73.5%	62.5%	62.2%	69.8%	63.9%	56.4%	83.2%	0.0%				
62	インドネシア				73.4%							75.3%	84.8%	79.4%	77.1%	83.8%	※2018年以降は要素主導型経済に移行	90.4%		※2022年以降は要素主導型経済に移行	
66	タイ			84.9%	82.9%	81.8%				84.0%	84.1%	77.2%	80.3%	72.5%	78.3%	84.3%		86.8%			
86	中国	77.9%		77.5%	74.4%	84.4%		78.5%	77.0%	75.9%	79.8%	71.3%	69.3%	77.2%	79.3%	71.0%		68.1%	92.9%	84.4%	85.6%
90	トルコ				64.2%	62.1%	62.9%		61.7%		57.5%				55.8%			52.6%			
98	イラン															49.4%	50.8%	69.1%	65.3%	50.7%	※2022年以降は要素主導型経済に移行
212	モロッコ													52.2%	60.7%	45.9%	※2018年以降は要素主導型経済に移行				
216	チュニジア							70.4%	78.4%		47.6%			48.3%							
246	バルバドス									50.4%			46.3%	61.6%							
264	ナミビア										81.9%										
359	ブルガリア													49.3%	40.7%	47.6%	44.6%				
370	リトアニア									37.3%	47.6%	55.1%								※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行	
371	ラトヴィア		69.9%	70.1%	64.8%	70.9%	50.5%	57.2%		53.3%	58.6%		54.8%	56.3%	58.2%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				
372	エストニア									41.5%	40.7%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行									
374	アルメニア																	76.2%			
375	ベラルーシ																	50.8%		47.0%	
381	セルビア				63.5%	66.8%	55.8%													81.4%	
382	モンテネグロ								69.5%												
383	コソボ												57.2%								
385	クロアチア	44.6%	48.8%	55.0%	59.6%	63.9%	61.3%	53.0%	41.8%	40.9%	39.7%	42.9%	40.4%	47.5%	47.2%	48.1%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				
387	ボスニア・ヘルツェゴビナ						60.1%	50.7%	47.6%	42.7%	39.4%	39.2%	39.8%			26.4%					
389	(北) マケドニア						66.2%		56.0%				64.1%	66.8%		71.1%	60.7%		58.5%		
501	ベリーズ									55.1%	59.4%	51.7%									
421	スロバキア													43.3%			60.9%	59.0%			
502	グアテマラ																				
503	エルサルバドル									62.0%		55.1%	60.6%	60.6%	63.7%	55.1%		54.1%	61.7%	80.8%	56.6%
506	コスタリカ									60.8%			61.8%	59.5%	49.6%						
507	パナマ																				
593	エクアドル		57.4%				56.6%	55.4%	62.6%		78.8%	79.1%	82.9%	77.3%		71.5%		68.7%		63.4%	
597	スリナム													65.9%	80.7%		69.5%				
598	ウルグアイ			60.2%	63.8%	66.5%	62.2%	43.3%	32.5%	50.8%	57.5%	60.8%	59.9%	58.8%	54.3%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				
701	カザフスタン												83.0%	※2015年以降は要素主導型経済に移行				62.5%	62.5%		
876	ジャマイカ			70.7%	71.8%			70.8%	73.7%	77.4%	76.2%	81.7%	83.9%		87.2%						
961	レバノン																				
962	ヨルダン		42.1%						69.6%							74.7%		70.0%		※2023年以降は要素主導型経済に移行	
966	サウジアラビア															75.9%	66.9%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			
995	ジョージア (グルジア)												58.5%		57.6%						

イノベーション主導型経済																							
1 英国	64.1%	59.1%	63.2%	54.4%	50.0%	72.9%	66.7%	67.8%				75.8%			72.4%	74.5%	74.4%	77.4%	71.8%	76.6%	79.9%	80.6%	
30 ギリシア	41.2%	42.2%	37.8%	40.3%	43.4%	54.9%	31.5%	34.5%	32.5%	33.1%	32.4%	45.8%	38.0%	38.5%	43.4%	50.1%	48.1%		56.5%	72.0%	58.2%		
31 オランダ	62.7%	58.9%	57.6%	59.0%	61.1%	60.9%	63.7%	60.9%	62.2%	58.3%	55.2%	55.7%	57.7%	57.3%	63.2%	64.8%	75.4%						
32 ベルギー	40.1%	40.1%	48.5%	37.1%	37.2%	38.1%	32.9%	45.7%	47.2%	53.8%	43.9%	50.8%	54.7%										
33 フランス	39.0%	36.4%	36.8%	37.5%	43.0%	48.4%	49.6%	44.7%	46.9%	41.1%	41.4%	39.0%		45.2%	47.0%	52.8%			75.9%	55.4%	74.6%		
34 スペイン	25.1%	38.7%	41.4%	44.7%	45.5%	43.5%	37.0%	40.7%	44.6%	47.3%	45.6%	46.3%	46.9%	49.6%	50.9%	49.4%	54.0%	50.2%	47.9%	55.4%	46.3%		
36 ハンガリー																			65.5%	63.2%	65.7%		
39 イタリア	46.7%	55.0%	26.0%	45.8%	43.9%	40.1%	44.3%	37.7%		51.3%	48.1%	48.3%	48.5%	52.3%	54.9%	60.2%	36.9%		65.5%		58.3%		
40 ルーマニア																				84.6%	67.1%		
41 スイス	48.9%		50.5%		60.5%		56.6%	50.6%		57.4%	47.8%	50.4%	59.5%	58.3%	59.0%	47.7%	62.8%	67.9%	61.4%	74.1%	61.7%		
43 オーストリア			58.7%		57.1%											64.6%		70.0%		78.1%			
44 英国	55.2%	55.3%	55.0%	54.6%	56.8%	54.3%	44.5%	52.2%	47.3%	47.0%	49.6%	58.4%	61.1%	61.1%	58.5%	58.5%	71.0%	69.2%	82.4%	82.5%	78.0%		
45 デンマーク	52.1%	55.1%	29.5%	33.2%	35.5%	31.8%	25.5%							62.0%									
46 スウェーデン	54.9%	54.0%	54.8%	57.1%	62.8%			60.8%	62.3%		58.5%	60.3%	61.3%		64.7%	62.8%	71.2%				78.9%		
47 ノルウェー	64.9%	68.1%	72.5%	77.0%	69.5%	70.8%	66.6%	67.2%	60.2%	59.3%	56.9%						79.3%			88.5%	68.9%		
48 ポーランド																46.2%	36.7%	41.0%	38.1%	63.8%	38.3%		
49 ドイツ	53.0%	54.2%	42.1%	46.1%		49.8%	49.7%	49.0%	49.7%	49.0%	49.9%	51.4%	49.8%	50.5%	49.5%	50.6%	55.3%	53.7%	57.9%	79.8%	54.4%		
54 アルゼンチン																44.9%							
56 チリ																62.5%	59.7%			65.4%	69.4%		
57 コロンビア																	52.2%	※2020年以降、再度効率主導型経済に移行				64.8%	
61 オーストラリア	68.2%	59.8%	55.7%	64.4%			70.5%	69.5%				72.6%	72.3%	74.3%	74.0%		70.5%						
64 ニュージーランド	76.2%	77.6%	75.8%																				
65 シンガポール	67.3%	65.4%	70.2%	59.8%					76.5%	76.7%	75.3%	79.1%											
81 日本	61.0%	51.4%	52.5%	53.8%	61.1%	59.2%	61.2%	58.5%	57.0%	52.9%	57.6%	58.7%	57.8%	55.2%	56.2%	59.4%	59.9%	61.1%	55.1%	60.4%	38.3%		
82 韓国						66.7%	53.1%	61.4%	62.2%	68.1%	67.6%		61.5%	67.8%	60.5%	67.1%	68.8%	70.6%	71.4%	90.1%	70.3%		
101 カナダ	68.5%	79.4%	73.9%	75.7%							69.6%	67.7%		72.6%	76.5%	76.0%	76.5%	77.0%	0.0%	79.7%	77.5%		
351 ポルトガル		35.0%		51.2%				52.6%				69.7%	71.6%	68.8%		72.9%							
352 ルクセンブルグ											36.3%	43.5%	44.0%	45.9%	48.7%	49.3%	66.5%						
353 アイルランド	83.8%	76.6%	83.3%	84.4%	68.2%	65.2%		61.1%	56.4%	61.4%	59.9%	75.7%	67.4%	72.2%	72.9%	73.4%			82.6%				
354 アイスランド	84.0%	79.2%	82.6%	83.2%	84.6%	80.9%	71.5%	66.6%															
357 キプロス														42.4%	50.5%	54.3%	50.9%	61.8%	66.6%	71.7%	69.0%		
358 フィンランド	60.4%	72.7%	68.8%	71.4%	68.3%	71.3%	67.7%	71.4%	67.4%	68.4%	68.5%	66.9%	68.1%	71.4%									
371 ラトヴィア																	68.0%			58.1%	58.3%		
372 エストニア												43.3%	49.1%	52.7%	61.0%						61.5%		
385 クロアチア																53.7%	58.5%	58.4%	62.2%	54.8%	67.2%		
386 スロヴェニア	61.6%	60.9%	32.7%	57.9%	68.2%	67.4%	57.2%	56.2%	45.1%	51.1%	50.5%	57.6%	60.3%	65.9%	72.7%	77.2%	82.5%			88.6%	83.0%		
420 チェコ				63.1%																			
421 スロバキア												52.6%	54.0%	※2018年より再度効率主導型経済に移行				53.9%	54.6%	56.3%	43.4%	64.5%	51.4%
507 パナマ																45.2%	68.1%	72.4%	68.1%	69.3%	72.3%		
598 ウルグアイ																53.1%		62.4%	68.4%	66.7%	67.3%		
787 ブエルトリコ				57.9%						68.8%	72.7%	68.1%	77.5%	81.2%		80.9%	73.1%				80.4%		
868 トリニダード・トバゴ	71.5%	69.7%		72.5%		66.1%								70.8%									
852 香港							67.2%	61.4%	63.8%	61.0%	65.6%												
886 台湾							78.2%	85.8%	82.5%	87.1%	83.5%	85.6%	83.9%	81.3%		84.5%	72.4%	79.5%		58.0%			
966 サウジアラビア																71.4%	71.8%	92.9%	95.5%	96.7%	94.2%		
968 オマーン																	75.1%	89.0%	71.3%	76.2%	84.8%		
971 アラブ首長国連邦				81.1%	74.2%	68.9%		62.8%					83.8%	84.5%	72.5%	78.4%	80.8%		81.6%	87.0%			
972 イスラエル		46.0%		49.0%	57.2%	50.4%	56.3%		47.4%	49.1%		54.8%	53.8%	55.3%	54.3%	59.0%	53.1%		53.3%	81.3%	51.8%		
974 カタール												76.8%		66.7%	54.0%	64.2%	82.7%	82.0%		80.8%	77.5%		
注）選取段階のため、他の段階に回答があっても、この段階を実施していないため回答がない国もある。																							

付表13 個人投資家による資金提供																							
【質問】過去3年間に、他の人がはじめた新しいビジネスに個人的に資金提供をした。通常の株式の購入や投資信託の購入は除く（「はい」と回答した割合）																							
国名	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
要素主導型経済																							
7 ロシア															2.3%			※2018年以降は両度効率主導型経済に移行		5.0%	4.4%		
20 エジプト								3.6%		6.1%		4.5%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			2.5%	3.4%	3.4%	2.9%	2.4%	
62 インドネシア																		4.3%		※2020年以降は両度効率主導型経済に移行		13.7%	
63 フィリピン						1.1%							1.7%	4.5%	4.5%								
84 ベトナム												7.7%	9.5%	10.1%			11.4%						
91 インド	1.0%	2.9%					13.6%	31.3%	18.6%				1.4%	1.4%	2.8%	5.3%	3.1%	4.7%	7.5%	2.7%	5.4%	5.5%	6.3%
92 パキスタン										1.5%	0.7%	0.7%							2.2%				
98 イラン							3.2%	4.1%	4.9%	4.2%	7.0%	7.6%	10.4%	8.9%	11.2%				7.0%	4.3%	6.0%	8.6%	5.9%
212 モロッコ								0.5%							※2015年以降は効率主導型経済に移行			10.8%	3.1%	2.2%	2.7%	2.0%	4.6%
213 アルジェリア								7.3%			11.5%	8.7%	9.8%										
216 チュニジア																						14.4%	
218 リビア												4.5%											
221 セネガル															15.2%								
226 ブルキナファソ														8.8%	8.1%	12.6%				6.5%			
228 トーゴ共和国																				12.7%		13.4%	
233 ガーナ										20.6%		16.9%	15.4%										
234 ナイジェリア											15.7%	13.5%	11.6%										
237 カメルーン														19.1%	15.6%	16.8%							
244 アンゴラ							9.8%		16.0%		24.7%	24.8%	16.1%					10.6%		16.2%			
249 スーダン																		18.1%			11.7%		
251 エチオピア												4.1%											
256 ウガンダ			13.2%	14.7%				18.6%	26.3%		25.9%	25.6%	25.2%										
260 ザンビア										18.8%		13.0%	14.8%										
261 マダガスカル																	5.5%	1.9%	2.4%				
265 マラウイ												12.7%	14.1%										
267 ボツワナ												7.8%	10.4%	10.1%	10.3%								
582 ベネズエラ			4.3%	3.2%		2.4%		1.4%			3.3%												
591 ボリビア								11.6%		14.3%				9.9%									
676 トンガ								2.9%															
678 バヌアツ											18.1%												
701 カザフスタン							4.2%								6.0%	6.7%	16.1%		※2019年以降は効率主導型経済に移行				
880 バングラデシュ											5.6%												
961 レバノン								2.0%							※2015年以降は効率主導型経済に移行								
962 ヨルダン																							10.1%
963 シリア								5.6%															
966 サウジアラビア								3.8%	11.4%						※2016年以降は効率主導型経済に移行								
967 イエメン								2.0%															
970 パレスチナ								1.5%	3.3%		2.6%												
1809 ドミニカ							7.2%	8.4%															

効率高主導型経済																									
7 ロシア	2.8%	1.4%				1.4%	1.6%	1.3%	1.5%	1.1%	1.4%	1.6%	2.3%	2.4%	※2016年より要素主導型経済に移行			1.9%	5.7%	5.0%	4.4%				
20 エジプト															27.6%	7.1%	3.8%	3.4%			※2020年以降は再度要素主導型経済に移行				
27 南アフリカ	4.4%	3.2%	1.9%	1.6%	1.9%	3.5%		3.6%	1.9%	3.0%	2.5%	1.8%	2.0%	1.9%	1.8%	2.2%	2.8%	5.2%			10.4%	2.8%	7.4%		
36 ハンガリー	2.2%	2.2%	2.2%	2.0%	0.7%	0.8%	1.1%	4.7%	4.1%	4.7%	4.5%	3.4%	4.2%	4.7%	4.7%						2.8%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行			
40 ルーマニア						4.6%	2.0%	1.9%	3.2%	6.3%	6.2%	5.2%	4.6%	5.2%							2.6%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行			
48 ポーランド	2.4%	0.6%		3.9%						3.1%	4.1%	3.1%	3.7%	4.6%	4.2%	4.2%	※2018年 以			3.6%	2.9%	2.2%			
51 ベルー				11.6%	14.8%	9.7%	10.5%	7.9%	13.6%	10.4%	7.5%	6.2%	10.0%	5.2%	5.0%	4.8%	8.0%			※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行					
52 メキシコ	4.7%	6.2%		3.9%	2.1%	10.4%		8.8%	5.6%	7.3%	7.8%	7.9%	6.8%	6.6%	1.6%		0.0%	2.1%					3.4%		
54 アルゼンチン	2.2%	2.0%	4.4%	3.4%	4.1%	3.5%	2.8%	3.4%	3.0%	3.5%	3.2%	4.5%	3.8%	5.2%	6.0%	6.0%	1.5%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行							
55 ブラジル	0.9%	0.6%	0.9%	0.6%	0.4%	1.4%	0.9%	0.7%	0.9%	1.4%	2.4%	2.3%	2.4%	1.7%	1.6%	1.3%	1.3%	1.7%			3.7%	6.9%	12.2%	11.8%	10.2%
56 フリ	4.0%	4.7%	4.4%	6.4%	7.6%	9.3%	10.4%	18.0%	16.1%	13.0%	15.6%	16.1%	14.9%	15.0%	14.7%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行									
57 コロンビア						6.9%	7.2%	4.2%	3.8%	4.5%	8.2%	9.2%	7.4%	3.9%	4.4%	9.3%	8.0%	6.6%			9.1%	6.0%	3.9%	4.0%	
58 ペネズエラ																							5.1%		
60 マレーシア						5.0%		2.1%	1.4%	1.9%	3.7%	2.4%	6.1%	2.8%	2.0%	9.5%									
62 インドネシア						10.8%						3.2%	5.4%	4.9%	3.0%	4.1%	※2018年以降は要素主導型経済に移行			6.1%					
66 タイ	5.3%		5.9%	3.7%	4.7%				5.4%	3.2%	5.0%	5.2%	2.9%	2.9%	7.7%	6.2%						6.1%			
86 中国	5.0%	7.1%	6.3%	8.1%	9.6%	6.6%	5.5%	9.2%	5.4%	3.7%	4.5%	13.0%	13.7%	9.6%	8.9%	8.7%					5.7%	5.8%			
90 トルコ						3.0%	4.7%	4.8%		8.2%	5.1%	9.1%		6.2%			5.7%				7.6%				
98 イラン																9.0%	7.3%	7.0%	4.3%	6.0%	※2022年以降は要素主導型経済に再移行				
212 モロッコ														1.8%	1.7%	2.0%	※2018年以降は要素主導型経済に移行								
216 チュニジア						5.9%	5.1%			2.5%				8.0%								※2022年以降は要素主導型経済に再移行			
246 パルバドス										5.9%	5.5%	5.2%	5.7%												
264 ナミビア										11.0%															
359 ブルガリア														2.5%	3.2%	2.6%	2.8%								
370 リトアニア										6.1%	9.3%	7.3%	7.1%							※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行					
371 ラトヴィア			2.9%	5.3%	1.6%	5.0%	6.7%	10.6%	7.1%	7.3%	7.9%		7.8%	6.7%	6.0%	※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行									
372 エストニア									8.7%	6.6%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行														
374 アルメニア																				7.9%					
375 ベラルーシ																				2.6%	6.2%				
381 セルビア						4.1%	4.6%	4.3%														3.1%			
382 モンテネグロ								10.0%																	
383 ソンボ													3.7%												
385 クロアチア	1.4%	0.6%	0.6%	1.8%	2.1%	2.5%	3.6%	3.1%	3.2%	3.8%	3.7%	3.4%	2.7%	3.0%	4.4%	4.6%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行					6.6%			
387 ボスニア・ヘルツェゴビナ						4.8%	1.6%	2.8%	6.3%	8.2%	4.5%	4.0%			2.6%										
389 (北) マケドニア						5.7%	12.1%		5.7%	6.3%			4.1%	7.8%			5.4%								
501 ベリーズ								7.8%	7.2%	7.3%	※2008年以降はイノベーション主導型経済に移行			6.3%	7.7%										
421 スロバキア											6.4%			10.8%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行										
502 グアテマラ						11.0%	4.3%	3.3%		2.2%	4.4%	4.8%	4.6%	6.1%	14.0%			15.5%			14.3%	11.5%			
503 エルサルバドル									8.1%	4.5%			6.0%												
506 コスタリカ						2.5%			4.4%	5.3%															
507 パナマ						2.4%		2.0%	2.3%	7.0%	4.2%	3.4%	5.5%	8.2%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			9.3%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行						
593 エクアドル	8.8%		4.5%	2.8%	6.2%		5.7%	6.7%	5.4%	5.5%	4.7%	4.7%			5.7%						3.7%				
597 スリナム									1.5%	0.2%															
598 ウルグアイ			4.2%	4.2%	5.0%	2.7%	7.9%	8.7%	8.0%	6.6%	6.3%	6.2%	6.3%	5.3%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						7.4%				
701 カザフスタン										9.5%	※2015年以降は要素主導型経済に移行						19.5%			20.5%					
876 ジャマイカ	9.1%	3.6%		6.0%	8.4%	9.1%	4.6%		7.3%	7.5%			6.6%												
961 レバノン												4.9%	4.9%	6.0%	6.0%										
962 ヨルダン	18.4%					2.2%							6.4%		7.1%										
966 サウジアラビア													9.9%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						20.1%					
995 ジョージア (グルジア)										2.7%			4.3%												

イノベーション主導型経済																												
1	米国	5.7%	4.9%	4.9%	4.3%	4.0%	6.0%	4.9%	5.2%	4.1%	6.0%	4.8%	5.4%	4.6%	6.2%	6.0%	6.1%	6.7%	7.9%	8.2%	7.7%	8.8%	12.7%	12.5%				
30	ギリシア			2.3%	2.7%	2.6%	3.1%	2.6%	1.8%	2.3%	5.4%	3.7%	3.0%	2.5%	3.5%	3.5%	3.5%	3.2%	4.1%	5.2%		4.3%	2.5%	3.0%				
31	オランダ	1.3%	1.8%	1.3%	1.3%	2.0%	1.1%	2.3%	1.7%	1.8%	3.4%	3.7%	3.6%	3.5%	3.3%	3.8%	4.2%	3.8%	4.6%	4.3%	8.7%	8.9%	9.1%	11.5%				
32	ベルギー	2.3%	1.7%	1.7%	1.6%	3.1%	2.5%	2.7%	2.5%	2.3%	3.6%	3.8%	3.1%	2.8%	3.2%	2.8%												
33	フランス	1.8%	1.2%	0.7%	4.9%	3.6%	4.7%	5.6%	3.8%	3.8%	3.2%	4.6%	3.0%	3.3%	3.4%		3.9%	3.0%	3.4%			6.0%	7.3%	7.1%				
34	スペイン	4.1%	3.1%	3.4%	2.5%	2.5%	2.8%	3.2%	2.8%	3.0%	3.3%	3.6%	3.9%	3.3%	3.7%	3.3%	3.3%	3.2%	3.8%	3.4%	3.1%	4.7%	5.1%	5.9%				
36	ハンガリー																					2.8%	3.9%	4.2%				
39	イタリア	2.8%	1.4%	1.5%	3.0%	2.3%	1.6%	3.0%	2.1%	1.8%	3.0%		2.4%	1.7%	2.8%	1.9%	3.1%	2.2%	3.7%	0.8%	0.4%	2.3%		5.4%				
40	ルーマニア																						2.0%	0.9%				
41	スイス		3.8%	4.7%		4.1%	5.0%		4.7%	4.4%		4.8%	4.7%	6.4%	4.8%	5.8%	6.8%	6.2%	6.3%	10.2%	6.1%	9.3%	8.8%	10.6%				
43	オーストリア				1.8%		2.0%						6.3%	5.8%			8.7%		10.8%		7.3%	7.7%						
44	英国	2.6%	1.7%	1.6%	1.4%	1.7%	1.6%	1.4%	1.7%	1.1%	3.2%	2.5%	3.1%	2.1%	2.1%	2.2%	3.2%	3.0%	2.9%	4.2%	2.4%	3.6%	3.0%	3.0%				
45	デンマーク	3.1%	3.4%	2.5%	2.9%	2.4%	2.5%	2.1%	2.1%	2.2%	2.8%	3.2%	3.0%		3.4%													
46	スウェーデン	3.3%	2.8%	2.3%	2.4%	2.3%	2.6%	3.7%			6.6%	8.7%	4.2%	5.9%	5.6%	6.3%	6.9%	7.8%	9.2%	11.9%	9.4%	12.4%	12.9%	11.5%				
47	ノルウェー	3.6%	5.1%	4.7%	4.3%	6.0%	4.0%	3.9%	4.5%	6.1%	5.2%	4.9%	3.2%	3.3%	4.2%	2.6%	3.9%			5.9%	5.1%	3.9%	5.4%	6.4%				
48	ポーランド																		5.1%	3.6%	2.9%	2.2%	1.7%	2.6%				
49	ドイツ	3.2%	3.4%	2.7%	2.7%	2.1%	1.7%		1.8%	1.5%	3.6%	3.2%	3.0%	3.4%	3.8%	3.9%	4.8%	4.7%	4.2%	5.2%	4.5%	6.0%	7.8%	5.7%				
54	アルゼンチン																		2.4%									
56	チリ																		15.8%	22.3%	21.3%	23.8%	24.2%	26.9%				
57	コロンビア																		8.9%	※2020年以降、再度物価主導型経済に移行								
61	オーストラリア	4.1%	1.8%	3.2%	2.7%	3.5%	3.0%				3.4%	3.8%			5.1%	4.1%		4.6%	5.1%									
64	ニュージーランド	6.8%	4.5%	4.8%	4.8%	5.1%																						
65	シンガポール	1.9%	3.6%	1.6%	2.7%	3.5%	3.0%					2.6%	3.7%	3.9%	3.9%													
81	日本	1.5%	0.6%	0.4%	0.3%	0.8%	0.6%	1.8%	1.7%	1.7%	0.9%	1.2%	1.4%	1.3%	0.9%	2.7%	2.0%	2.5%	3.0%	3.5%	2.8%	2.3%	3.1%	2.8%				
82	韓国	4.0%	5.0%					5.4%	3.2%	2.7%	3.1%	2.5%	3.2%		3.1%	3.1%	3.2%	3.0%	3.4%	2.5%	2.9%	2.9%	2.8%	2.2%				
101	カナダ	3.7%	3.2%	3.3%	2.7%	4.2%	3.6%					5.7%	5.4%	7.1%	8.9%	9.4%			13.3%	12.2%	10.6%	15.1%	11.1%	13.7%				
351	ポルトガル	1.4%			0.9%		3.8%			2.1%	2.2%	2.3%	2.4%	2.2%	2.2%	2.1%				2.9%								
352	ルクセンブルグ											5.6%	6.1%	7.0%	7.9%	7.4%			8.5%	8.2%	6.7%	5.7%	7.8%	9.9%				
353	アイルランド	3.5%	3.3%	2.6%	2.3%	2.4%	1.7%	3.3%	2.8%		3.8%	3.2%	3.7%	3.4%	3.4%	4.0%	3.7%	4.1%	4.1%	5.6%		9.0%						
354	アイスランド		7.5%	7.3%	8.8%	6.5%	5.8%	7.6%	7.6%	6.7%	5.8%																	
357	キプロス															3.8%	5.5%		2.3%	4.6%	3.7%	4.1%	3.6%	4.2%				
358	フィンランド	3.8%	3.0%	4.2%	2.1%	3.5%	2.7%	3.3%	2.8%	2.2%	3.4%	4.4%	3.1%	2.9%	3.1%	3.8%	3.5%					4.6%						
371	ラトヴィア																			6.9%			5.8%	7.9%				
372	エストニア											6.8%	6.8%	7.0%	9.4%									5.0%				
385	クロアチア																		4.0%	5.4%	5.8%	5.6%	5.9%	6.6%				
386	スロベニア		2.5%	3.0%	1.6%	1.9%	1.6%	3.2%	2.9%	2.8%	3.4%	3.4%	3.8%	3.7%	4.7%	3.6%	4.3%	4.8%	3.9%	5.4%			4.8%	5.2%				
420	チェコ					5.3%						6.8%	7.7%															
421	スロバキア												8.6%	8.5%	※2019年より再度物価主導型経済に移行				7.1%	7.4%	6.4%	3.8%	9.9%	5.4%				
507	パナマ																		3.3%	6.6%	8.5%		8.6%	9.6%				
598	ウルグアイ																		5.9%		6.7%	6.0%	7.3%	7.4%				
787	ブルエトリコ						2.5%					1.2%	1.8%	1.2%	2.2%	2.1%			1.2%	1.9%			2.4%	3.6%				
868	トリニダード・トバゴ	3.4%	3.2%	2.1%			7.9%	2.6%								6.5%												
852	香港									6.9%	7.7%	6.9%	6.8%	5.3%														
886	台湾		3.7%							5.1%	5.0%	5.3%	6.1%	6.2%	5.4%	6.8%	7.9%		7.4%	4.5%	4.3%		6.1%					
966	サウジアラビア																		11.8%	15.1%	16.0%	13.0%	13.4%	20.1%				
968	オマーン																			14.4%		8.1%	8.2%	13.2%				
971	アラブ首長国連邦					2.6%	7.9%	8.8%			5.8%					4.9%	8.6%		9.0%	10.0%	3.8%	8.7%	8.7%					
972	イスラエル	4.6%	1.5%	2.2%			1.9%	3.2%	3.5%	4.2%		6.0%	5.0%		4.4%	5.6%	7.8%		5.6%	5.1%	4.7%	5.1%	5.5%	5.6%				
974	カタール												6.7%			7.1%	8.1%	5.4%	5.4%	13.9%	9.5%	9.8%	11.0%	7.4%				

付属資料（Ⅱ） 2023 年 一般調査（GEM2023 起業意識調査）の調査票（日本語版）

GEM2023 一起業意識調査－ 調査票

回答者番号

--	--	--	--

イントロダクション

全員に質問してください。（回答リストを読み上げないでください。回答は 1 つだけ記入する。）

- i1. 過去 2 年以内に新たにビジネスを始めた人を個人的に知っていますか。知っている場合は、何人くらいですか（もし回答する人が具体的な数字を回答しないで、「ほとんど知らない」とか「多数知っている」のような回答をした場合は、「5 人未満ですか」とか「5 人以上ですか」のような方法で確認する） [KNOWENT]

いない(0 人)0
1 人1
2~4 人2
5 人以上3
わからない-1
無回答-2

全員に質問してください。（回答リストを読み上げないでください。回答は 1 つだけ記入する。）

以下の8つの記述に対して、あなたはどのように思われますか。「強くそう思う」「どちらかと言えばそう思う」「どちらとも言えない」「どちらかといえばそう思わない」「まったくそう思わない」の 5 段階で回答ください。

- i2. 今後 6 ヶ月以内に、自分が住む地域に起業に有利なチャンスが訪れる [OPPORT]

強くそう思う5
どちらかと言えばそう思う4
どちらとも言えない3

どちらかと言えばそう思わない2
まったくそう思わない1
わからない-1
無回答-2

i3. あなたは新しいビジネスを始めるために必要な知識、能力、経験を持っている [SUSKILL]

強く思う5
どちらかと言えばそう思う4
どちらとも言えない3
どちらかと言えばそう思わない2
まったくそう思わない1
わからない-1
無回答-2

i4. あなたは失敗することに対する怖れがあり、起業を躊躇している [FEARFAIL]

強く思う5
どちらかと言えばそう思う4
どちらとも言えない3
どちらかと言えばそう思わない2
まったくそう思わない1
わからない-1
無回答-2

i9. 日本でビジネスを始めるのは簡単である [EASYSTAT]

強く思う5
どちらかと言えばそう思う4
どちらとも言えない3

どちらかと言えばそう思わない	2
まったくそう思わない	1
わからない	-1
無回答	-2

以下の9つの記述に対して、あなたはどのように思われますか。「強くそう思う」「どちらかと言えばそう思う」「どちらとも言えない」「どちらかといえばそう思わない」「まったくそう思わない」の5段階で回答ください。

i11. あなたは、あなたにとって経験豊かで詳しい分野であっても、そこに事業機会やビジネスチャンスを見出したりはしない [OPPISM]

強くそう思う	5
どちらかと言えばそう思う	4
どちらとも言えない	3
どちらかと言えばそう思わない	2
まったくそう思わない	1
無回答	-2

i12. あなたは、利益が得られる事業機会やビジネスチャンスを発見しても、それを利用したり活用したりすることはほとんどしない [PROACT]

強くそう思う	5
どちらかと言えばそう思う	4
どちらとも言えない	3
どちらかと言えばそう思わない	2
まったくそう思わない	1
わからない	-1
無回答	-2

i13. あなたの周りにいる人たちは、あなたが非常に創造的な人であると考えている [CREATIV]

強くそう思う	5
--------------	---

どちらかと言えばそう思う.....4
 どちらとも言えない.....3
 どちらかと言えばそう思わない.....2
 まったくそう思わない.....1
 わからない.....-1
 無回答.....-2

i14. あなたはあなた自身の長期のキャリアプランを考えた上で、すべての決断を行っている [VISION]

強くそう思う.....5
 どちらかと言えばそう思う.....4
 どちらとも言えない.....3
 どちらかと言えばそう思わない.....2
 まったくそう思わない.....1
 わからない.....-1
 無回答.....-2

i5. 日本では、多くの人たちは、すべての人が同じ生活水準であることを好んでいる [EQUALING]

強くそう思う.....5
 どちらかと言えばそう思う.....4
 どちらとも言えない.....3
 どちらかと言えばそう思わない.....2
 まったくそう思わない.....1
 わからない.....-1
 無回答.....-2

i6. 日本では、多くの人たちは、新しいビジネスを始めることが望ましい職業の選択であると考えている [NBGOODC]

強くそう思う.....5
 どちらかと言えばそう思う.....4

どちらとも言えない.....	3
どちらかと言えばそう思わない	2
まったくそう思わない	1
わからない.....	-1
無回答.....	-2

i7. 日本では、新しくビジネスを始めて成功した人は高い地位と尊敬をもつようになる [NBSTATUS]

強くそう思う.....	5
どちらかと言えばそう思う	4
どちらとも言えない.....	3
どちらかと言えばそう思わない	2
まったくそう思わない	1
わからない.....	-1
無回答.....	-2

i8. 日本で、あなたは新しいビジネスの成功物語について公共放送でしばしば目にする [NBMEDIA]

強くそう思う.....	5
どちらかと言えばそう思う	4
どちらとも言えない.....	3
どちらかと言えばそう思わない	2
まったくそう思わない	1
わからない.....	-1
無回答.....	-2

i10 日本では、社会的課題を解決することを主な目的とするビジネスをしばしば目にする [NBSOCENT]

まったくその通りと思う.....	5
どちらかと言えばその通りと思う.....	4

どちらとも言えない.....	3
どちらかと言えばその通りでない.....	2
まったくその通りではない.....	1
わからない.....	-1
無回答.....	-2

ブロック1: 誕生期の起業家

全員に質問してください。(回答リストを読み上げないでください。回答は1つだけ記入する。)

	はい	いいえ	わからない	無回答
1A1. 現在、1人または複数で、何らかの自営業、物品の販売業、サービス業等を含む新しいビジネスをはじめようとしている [BSTART].....	1	2	-1	-2
1A2. 現在、1人または複数で、雇用主のために主たる仕事の一環として、新しいビジネスや新しいベンチャーをはじめようとしている [BJOBST].....	1	2	-1	-2

1B は、1A1 か 1A2 のどちらかに「はい(1)」または「わからない(-1)」と回答した人への質問です。それ以外は**ブロック2**へ進んで下さい。

- 1B. 過去 12 ヶ月以内に、新しいビジネスを始めるための具体的な活動を何かなさいましたか？例えば、機材や場所を探す、立上げチームを編成する、事業計画を練る、**資金調達をする**、貯蓄を始めるなど、ビジネス開始に役立つ活動は全て含まれます [SUACTS]。
(回答リストは読み上げない。回答を1つだけ記入する。複数のビジネスがある場合は、最も実現する可能性が高いものについて回答を促す。)

はい1
 いいえ2] → (ブロック2へ進む)
 わからない-1
 無回答-2] → (ブロック2へ進む)

- 1D1. このビジネスはご自身が全てを所有するものですか、一部を所有するものですか、それとも全く所有しないものですか？ [SUOWN]
(回答リストは読み上げないこと、回答を1つだけ記入する)

全て所有1] → (1E1 へ進む)
 一部を所有2
 所有しない.....3] → (ブロック2へ進む)

わからない-1
無回答-2] → (1E1 へ進む)

1D2. この新しいビジネスの所有権を持ち、かつ経営にも関わる人数は、あなたを含め何人の予定ですか？ [SUOWNERS]
(1から 1,000 までの数字を 1 つ記入、範囲での指定は不可。はっきり決まっていない場合は最善の推測を促す。)

--	--	--	--

人(有効範囲 1-1,000)

わからない-1

無回答-2

1E1. この新しいビジネスにより、自分自身に対するものも含め、3 ヶ月以上にわたり何らかの給与・報酬の支払いや現物支給が行なわれていますか？（必要に応じて読み上げる）現物支給とは現金ではなく、物品やサービスを仕事の報酬として受け取るものを指します。[SUWAGE]
（回答リストは読み上げない。回答を1つだけ記入する）

はい 1

いいえ2 | → (1F へ進む)

わからない-1

無回答 -2] → (1F へ進む)

1E2. 創業者たちが、はじめて給与・報酬の支払いや現物支給を受けたのは西暦何年ですか？（必要に応じて読み上げる）現物支給とは現金ではなく、物品やサービスを仕事の報酬として受け取るものを指します。[SUWAGEYR]
（4桁の数字を記入。例：07 年の場合は 2007 年。年号は西暦に直す。まだ支払われていない場合は-3 を記入）

--	--	--	--

年(西暦:有効範囲 1800-2023) → (1Fへ進む)

まだ支払われていない.....-3

→(1Fへ進む)

わからない-1

無回答-2

→(1Fへ進む)

1E3. このビジネスの創業者たちは、2020 年 1 月 1 日より以前に、このビジネスから何らかの給与や賃金を受け取りましたか？ [SUPAY2]
(回答リストは読み上げない。回答を1つだけ記入する)

はい 1

いいえ 2

わからない-1
無回答-2

1F. 新しいビジネスとはどんなものですか？（詳しく尋ねる）何を販売するのですか？例えばタウンページのような電話帳や事業名鑑にはどの様に掲載されることになりますか？（言葉通りに記入する。内容が明らかになるまで詳しく尋ねる）[SUBUSTYPE]

回答リストを読み上げないでください。回答は1つだけ記入する

あなたの顧客となる人や会社はどちらにいらっしゃいますか？

1G3A. あなたが住んでいる地域ですか？[SUCSTLOC]

はい1
いいえ2
わからない-1
無回答-2

1G3B. あなたが住んでいる地域以外の日本の国のどこかですか？[SUCSTNAT]

はい1
いいえ2
わからない-1
無回答-2

1G3C. 日本の国の外ですか？[SUCSTEXP]

はい1
いいえ2
わからない-1
無回答-2

1G4 は、1G3C に「はい(1)」または「無回答(-2)」と回答した人への質問です。それ以外は1G5 へ進んで下さい。

1G4. 顧客のうち、通常海外に住んでいる人の割合は何%ですか？90%超、75%超、50%超、25%超、10%超、または 10%以下のどれにあてはまりますか？（必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を 1 つだけ記入する）[SUEXPORT]

90%超1
75%超2
50%超3
25%超4
10%超5
10%以下.....6
0%7
(読み上げない) [わからない.....-1
無回答.....-2

1G5. あなたの製品やサービスは、どのような人に新しいと感じてもらえますか？あなたと同じ地域の人ですか、あなたと同じ国の人ですか、それとも世界の人ですか？（必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を 1 つだけ記入する）[SUNEWPROD]

どのような人にとっても新しい1
同じ地域の人にとっては新しい.....2
同じ国の人にとっては新しい3
世界の人にとって新しい.....4

(読み上げない) 「わからない.....-1
└無回答.....-2

1G6. あなたの製品やサービスに使われている技術は、どのような人に新しいと感じてもらえますか？あなたと同じ地域の人ですか、あなたと同じ国の人ですか、それとも世界の人ですか？（必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を 1 つだけ記入する）[SUNEWPROC]

どのような人にとっても新しい1
同じ地域の人にとっては新しい.....2
同じ国の人にとっては新しい3
世界の人にとって新しい.....4

(読み上げない) 「わからない.....-1
└無回答.....-2

1H1 は、1E1 で「はい(1)」または「わからない(-1)」、「無回答(-2)」だった人への質問です。それ以外は 1H2 へ進んで下さい。

1H1. 今現在、何人がこのビジネスのために働いていますか？所有者は除きますが、専用の下請けは含めて下さい。専用の下請けとは他の仕事との兼業ではなく、このビジネスだけのために働いている人や会社を指します。(0 から 1,000,000 までの数字を 1 つ記入、範囲での指定は不可。はっきり決まっていない場合は最善の推測を促す。) [SUNOWJOB]

--	--	--	--	--	--	--

人(有効範囲 0—1,000,000)

わからない-1
無回答-2

1H2. 今から 5 年後には、何人がこのビジネスのために働いていると思われますか？所有者は除きますが、専用の下請けは含めて下さい。専用の下請けとは他の仕事との兼業ではなく、このビジネスだけのために働いている人や会社を指します。(0 から 1,000,000 までの数字を 1 つ記入、範囲での指定は不可。はっきり決まっていない場合は最善の推測を促す。) [SUYS5JOB]

--	--	--	--	--	--	--

人(有効範囲 0—1,000,000)

わからない-1

無回答-2

1CP1. 1 年前と比べて、新しくビジネスや事業を始めることは、非常に難しくなったと思いますか、やや難しくなったと思いますか、同じくらいですか、やや簡単になったと思いますか、それとも非常に簡単になったと思いますか(必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を 1 つだけ記入する)。
[SUCRSTART]

非常に難しくなった5

やや難しくなった4

同じくらい(どちらとも言えない)3

やや簡単になった2

非常に簡単になった1

(読み上げない) 「わからない-1

↳ 無回答-2

1CP2. 1 年前と比べて、ビジネスや事業が成長することへのあなたの期待はいかがですか。非常に低くなりましたか、少し低くなりましたか、1 年前と同じくらいですか、やや高くなりましたか、それとも非常に高くなりましたか(必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を 1 つだけ記入する)。
[SUCRGROW]

非常に低くなった5

やや低くなった4

同じくらい(変化がない)3

やや高くなった2

非常に高くなった1

(読み上げない) 「わからない-1

↳ 無回答-2

以下の 4 つの記述に対して、あなたはどの程度、あなたがビジネスを新たに始めた、もしくは始めようとしている理由を反映していると思われますか。
「まったくその通りと思う」「どちらかと言えばその通りと思う」「どちらとも言えない」「どちらかといえばその通りでない」「まったくその通りではないと思う」
の 5 段階で回答ください。

1K3. この世界を変えてみたい[SUMOTIV1]

まったくその通りと思う.....	5
どちらかと言えばその通りと思う.....	4
どちらとも言えない.....	3
どちらかと言えばその通りでない.....	2
まったくその通りではない.....	1
(読み上げない) 「わからない.....	-1
↳無回答.....	-2

1K4. 巨額の富を築いたり非常に高い所得を得たりしたい[SUMOTIV2]

まったくその通りと思う.....	5
どちらかと言えばその通りと思う.....	4
どちらとも言えない.....	3
どちらかと言えばその通りでない.....	2
まったくその通りではない.....	1
(読み上げない) 「わからない.....	-1
↳無回答.....	-2

1K8. ファミリーの伝統を守りたい[SUMOTIV3]

まったくその通りと思う.....	5
どちらかと言えばその通りと思う.....	4
どちらとも言えない.....	3
どちらかと言えばその通りでない.....	2
まったくその通りではない.....	1

(読み上げない) 「わからない」.....-1
↳無回答.....-2

1K9. 周りに仕事がほとんどないので、生計を確立したい[SUMOTIV4]

まったくその通りと思う.....5
どちらかと言えばその通りと思う.....4
どちらとも言えない.....3
どちらかと言えばその通りでない.....2
まったくその通りではない.....1
(読み上げない) 「わからない」.....-1
↳無回答.....-2

以下のコロナウイルス感染拡大に関する2つの記述に対して、あなたはどのように思われますか。「まったくその通りと思う」「どちらかと言えばその通りと思う」「どちらとも言えない」「どちらかといえばその通りでない」「まったくその通りではない」の 5 段階で回答ください(回答リストは読み上げない。回答を1つだけ記入する)。

1CP3b. コロナウイルス感染拡大によって生まれた事業機会もしくはビジネスチャンスをはげめている。[SUCPNEWOPP]

まったくその通りと思う.....5
どちらかと言えばその通りと思う.....4
どちらとも言えない.....3
どちらかと言えばその通りでない.....2
まったくその通りではない.....1
(読み上げない) 「わからない」.....-1
↳無回答.....-2

1CP3c. 日本の政府は、コロナウイルス感染拡大によって生じた経済環境の変化に対して効果的な政策を実行し、適切に対応した。[SUCPGOVRES]

- まったくその通りと思う.....5
- どちらかと言えばその通りと思う.....4
- どちらとも言えない.....3
- どちらかと言えばその通りでない.....2
- まったくその通りではない.....1
- (読み上げない) 「わからない.....-1
- 「無回答.....-2

回答リストを読み上げてください。回答は 1 つだけ記入する

1CP4. コロナウイルス感染拡大に対応して、あなたはデジタル技術を活用して、あなたの製品やサービスの販売方法を変えましたか。[SUCPTech1]

- はい(コロナ感染拡大に対応して、デジタル技術を取り入れた)..... 1
- はい(当初の計画よりも新しい技術、より改善された技術を使った).....2
- いいえ(コロナ感染拡大の前からデジタル技術を活用する計画を立てていた).....3
- いいえ(自分のビジネスは元々デジタル技術がなくても十分に機能するものである).....4
- (読み上げない) 「わからない.....-1
- 「無回答.....-2

回答リストを読み上げないでください。回答は 1 つだけ記入する

1CP5. 今後 6 か月間で、あなたの製品やサービスを販売するために、より多くのデジタル技術を活用したいと思いますか [SUCPTech2]

- はい.....1

いいえ	2
たぶんそう思う.....	3
わからない	-1
無回答	-2

回答リストを読み上げないでください。回答は 1 つだけ記入する。)

以下の 3 つの記述に対して、あなたはどの程度、そのとおりだと思いますか。「まったくその通りと思う」「どちらかと言えばその通りと思う」「どちらとも言えない」「どちらかといえばその通りでない」「まったくその通りではないと思う」の 5 段階で回答ください。

1SDG1.あなたは、あなたの事業の未来について何か決断する時、教育の受けやすさ、健康、安全、多様性を認める職場、住環境、移動手段、勤務中の生活の質などの社会的な側面をいつも考慮に入れていますか。(SUSDG_SOC)

まったくその通りと思う.....	5
どちらかと言えばその通りと思う	4
どちらとも言えない	3
どちらかと言えばその通りでない	2
まったくその通りではない	1
わからない.....	-1
無回答.....	-2

1SDG2.あなたは、あなたの事業の未来について何か決断する時、緑地の保全、汚染物質と有毒ガスの排出の減少、ごみの分別収集、水、電気、燃料の節度ある使用などの環境への配慮をいつも考慮に入れていますか。(SUSDG_ENV)

まったくその通りと思う.....	5
どちらかと言えばその通りと思う	4
どちらとも言えない	3
どちらかと言えばその通りでない	2
まったくその通りではない	1

わからない.....-1
無回答.....-2

1SDG3.あなたは、あなたの事業の収益性や成長よりも、あなたの事業が社会や環境に与える影響の大きさを大切にしていますか。(SUSDG_PRI)

まったくその通りと思う.....5
どちらかと言えばその通りと思う.....4
どちらとも言えない.....3
どちらかと言えばその通りでない.....2
まったくその通りではない.....1
わからない.....-1
無回答.....-2

1SDG4.あなたは、過去1年間に、あなたの事業が環境に与える負荷を最小限にするために何らかの行動をとってきましたか。(以下は必要に応じて読み上げる。環境への負荷の低減とは、省エネの実践、二酸化炭素排出の削減、より効率的な機械の導入、固形廃棄物の処理、リサイクル物質の使用、徒歩、自転車、乗り合い、公共交通手段の利用など環境に優しい移動手段の使用などを指している)(SUSDG_STEPS1)

はい.....1
いいえ.....2
わからない.....-1
無回答.....-2

1SDG5.あなたは、過去1年間に、あなたの事業が社会に与える好影響を最大にするために何らかの行動をとってきましたか。(以下は必要に応じて読み上げる。社会への好影響とは、若年失業者や働く場所を探すのが困難な人たちに雇用の場をつくること、取引先などに社会的企業を組み入れること、労働環境のダイバーシティに取り組むこと、人権や環境問題に取り組む企業と優先的に取引をすること、児童労働や奴隷の使用に反対すること、コミュニティの発展を目指している組織やプロジェクトへの支援、そして恵まれないグループを取り込んでいくことなどを指している)(SUSDG_STEPS2)

はい.....1
いいえ.....2
わからない.....-1
無回答.....-2

ブロック2: 所有経営者

全員に質問してください。

- 2A. 現在、自営業、物品の販売業、サービス業等の会社のオーナー、共同経営者の1人、もしくは自営業主として経営に関与していますか(選択肢は読み上げない。回答を一つだけ記入する)。[OWNMGE]

はい1
いいえ2
わからない-1
無回答-2

- 2A2. 現在、あなたが雇われている仕事の一環として、その雇用主のために、会社のオーナーまたは共同経営者の1人として経営に関与していますか。 [OMJOBST]

はい1
いいえ2
わからない-1
無回答-2

2C は、2A または2A2 に「はい」と答え、かつ 1B にも「はい」と回答した人への質問です。それ以外は、2D1 へ進んでください。

- 2C. あなたは、会社のオーナーまたは経営者であると回答されました。このビジネスは、先ほどの質問(ブロック1の質問)で回答されたビジネスと同じですが、それとも違ったビジネスですか(選択肢は読み上げない。回答を一つだけ記入する)。[SU_OM]

同じビジネス1] →(ブロック3へ進む)
違うビジネス2
わからない-1

無回答-2

2D1 からの質問は、2A または2A2 で「はい(1)」または「わからない(-1)」と回答した人への質問です。それ以外は**ブロック3**へ進んで下さい。

2A で「わからない」と回答した人には、「先ほどの質問では、わかりにくいところがあったかもしれませんが…」と述べてから質問を続ける。

2D1 「先ほど会社のオーナーまたは共同経営者であるとおっしゃいましたが」／「先ほどの質問では、わかりにくいところがあったかもしれませんが、物の販売や、サービスの提供による利益がご自身に分配されている場合、」

このビジネスはご自身が全てを所有するものですか、一部を所有するものですか、それとも全く所有しないものですか？ [OMOWN]
(回答リストは読み上げない。回答を1つだけ記入する。複数のビジネスに関係している方の場合、最も従業員数の多いビジネスに関して回答を促して下さい。)

全て所有1] → (2E2 へ進む)
一部を所有2
所有しない3 〆 → (ブロック3へ進む)
あてはまらない-3 〆 → (ブロック3へ進む)
わからない-1
無回答-2] → (2E2 へ進む)

2D2. あなた自身を含めて、このビジネスに所有権を持ち、かつ経営にも関わる人数は何人ですか？ [OMOWNERS]
(1 から 1,000 までの数字を 1 つ記入、範囲での指定は不可。はっきり決まっていない場合は最善の推測を促す。)

--	--	--	--

人(有効範囲 1-1,000)

わからない-1
無回答-2

2E2. 創業者たちが、はじめて給与・報酬の支払いや現物支給を受けたのは西暦何年ですか？（必要に応じて読み上げる）現物支給とは現金ではなく、物品やサービスを仕事の報酬として受け取るものを指します。[OMWAGEYR]

（4桁の数字を記入。例：86 年の場合は 1986 年、年号は西暦に直す。まだ支払われていない場合は-3 を記入）

--	--	--	--

年（西暦：有効範囲 1800－2023）] →（2F へ進む）

まだ支払われていない.....-3] →（2F へ進む）

わからない-1

無回答-2] →（2F へ進む）

2E3. このビジネスの創業者たちは、2020 年 1 月 1 日より以前に、このビジネスから何らかの給与や賃金を受け取りましたか？（選択肢は読み上げない。回答を一つだけ記入する）[OMPAY2]

はい1

いいえ2

わからない-1

無回答-2

2F. このビジネスとはどんなものですか？（詳しく尋ねる）何を販売するのですか？例えばタウンページのような電話帳や事業名鑑にはどの様に掲載されていますか？（内容が明らかになるまで詳しく尋ねる）[OMBUSTYPE]

回答リストを読み上げないでください。回答は 1 つだけ記入する

あなたの顧客となる人や会社はどちらにいらっしゃいますか？

2G3A. あなたが住んでいる地域ですか？[OMCSTLOC]

はい.....1
いいえ.....2
わからない.....-1
無回答.....-2

2G3B. あなたが住んでいる地域以外の日本の国のどこかですか？[OMCSTNAT]

はい.....1
いいえ.....2
わからない.....-1
無回答.....-2

2G3C. 日本の国の外ですか？[OMCSTEXP]

はい.....1
いいえ.....2
わからない.....-1
無回答.....-2

2G4 は、2G3C に「はい(1)」または「無回答(-2)」と回答した人への質問です。それ以外は 2G5 へ進んで下さい。

2G4. 顧客のうち、通常海外に住んでいる人の割合は何%ですか？90%超、75%超、50%超、25%超、10%超、または 10%以下のどれにあてはまりますか？（必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を 1 つだけ記入する） [OMEXPORT]

- | | | |
|----------|--------------|---|
| | 90%超 | 1 |
| | 75%超 | 2 |
| | 50%超 | 3 |
| | 25%超 | 4 |
| | 10%超 | 5 |
| | 10%以下..... | 6 |
| (読み上げない) | ┌ 0%..... | 7 |
| | └ わからない..... | 8 |
| | └ 無回答..... | 9 |

2G5. あなたの製品やサービスは、どのような人に新しいと感じてもらえますか？あなたと同じ地域の人ですか、あなたと同じ国の人ですか、それとも世界の人ですか？（必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を 1 つだけ記入する） [OMNEWPROD]

- | | | |
|----------|-----------------------|----|
| | どのような人にとっても新しくない | 1 |
| | 同じ地域の人にとっては新しい..... | 2 |
| | 同じ国の人にとっては新しい | 3 |
| | 世界の人にとって新しい..... | 4 |
| (読み上げない) | ┌ わからない..... | -1 |
| | └ 無回答 | -2 |

2G6. あなたの製品やサービスに使われている技術は、どのような人に新しいと感じてもらえますか？あなたと同じ地域の人ですか、あなたと同じ国の人ですか、それとも世界の人ですか？（必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を 1 つだけ記入する） [OMNEWPROC]

- | | |
|-----------------------|---|
| どのような人にとっても新しくない | 1 |
|-----------------------|---|

- 同じ地域の人にとっては新しい.....2
 同じ国の人にとっては新しい3
 世界の人にとっては新しい.....4
 (読み上げない) 「わからない.....-1
 「無回答.....-2

2H1. 今現在、何人がこのビジネスのために働いていますか？所有者は除きますが、専用の下請けは含めて下さい。専用の下請けとは他の仕事との兼業ではなく、このビジネスだけのために働いている人や会社を指します。(0 から 1,000,000 までの数字を 1 つ記入、範囲での指定は不可。はっきり決まっていない場合は最善の推測を促す。) [OMNOWJOB]

--	--	--	--	--	--	--

人(有効範囲 0—1,000,000)
 わからない-1
 無回答-2

2H2 今から 5 年後には、何人がこのビジネスのために働いていると思われますか？所有者は除きますが、専用の下請けは含めて下さい。専用の下請けとは他の仕事との兼業ではなく、このビジネスだけのために働いている人や会社を指します。(0 から 1,000,000 までの数字を 1 つ記入、範囲での指定は不可。はっきり決まっていない場合は最善の推測を促す。) [OMYR5JOB]

--	--	--	--	--	--	--

人(有効範囲 0—1,000,000)
 わからない-1
 無回答-2

2CP1. 1 年前と比べて、新しくビジネスや事業を始めることは、非常に難しくなったと思いますか、やや難しくなったと思いますか、同じくらいですか、やや簡単になったと思いますか、それとも非常に簡単になったと思いますか(必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を1つだけ記入する)。
 [OMCRSTART]

- 非常に難しくなった.....5
 やや難しくなった.....4

	同じくらい(どちらとも言えない)	3
	やや簡単になった	2
	非常に簡単になった	1
(読み上げない)	「わからない	-1
	「無回答	-2

2CP2. 1年前と比べて、ビジネスや事業が成長することへのあなたの期待はいかがですか。非常に低くなりましたか、少し低くなりましたか、1年前と同じくらいですか、やや高くなりましたか、それとも非常に高くなりましたか(必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を1つだけ記入する)。
[OMCRGROW]

	非常に低くなった	5
	やや低くなった	4
	同じくらい(変化がない)	3
	やや高くなった	2
	非常に高くなった	1
(読み上げない)	「わからない	-1
	「無回答	-2

以下の4つの記述に対して、あなたはどの程度、あなたがビジネスに関わりを持っている理由を反映していると思われますか。「まったくその通りと思う」「どちらかと言えばその通りと思う」「どちらとも言えない」「どちらかと言えばその通りでない」「まったくその通りではないと思う」の5段階で回答ください。

2K3. この世界を変えてみたい[OMMOTIV1]

	まったくその通りと思う	5
	どちらかと言えばその通りと思う	4
	どちらとも言えない	3
	どちらかと言えばその通りでない	2
	まったくその通りではない	1
(読み上げない)	「わからない	-1

└無回答.....-2

2K4. 巨額の富を築いたり非常に高い所得を得たりしたい[OMMOTIV2]

まったくその通りと思う.....5

どちらかと言えばその通りと思う.....4

どちらとも言えない.....3

どちらかと言えばその通りでない.....2

まったくその通りではない.....1

(読み上げない) 「わからない.....-1

└無回答.....-2

2K8. ファミリーの伝統を守りたい[OMMOTIV3]

まったくその通りと思う.....5

どちらかと言えばその通りと思う.....4

どちらとも言えない.....3

どちらかと言えばその通りでない.....2

まったくその通りではない.....1

(読み上げない) 「わからない.....-1

└無回答.....-2

2K9. 周りに仕事がほとんどないので、生計を確立したい[OMMOTIV4]

まったくその通りと思う.....5

どちらかと言えばその通りと思う.....4

どちらとも言えない.....3

どちらかと言えばその通りでない.....2

まったくその通りではない.....1

(読み上げない) 「わからない.....-1

└無回答.....-2

2L.あなたがこのビジネスを始めましたか？あなたは会社の初代のオーナーもしくは経営者ですか？（回答リストは読み上げない。回答を1つだけ記入する）[OMRSTART]

はい	1
いいえ	2
わからない	-1
無回答	-2

以下のコロナウイルス感染拡大に関する2つの記述に対して、あなたはどのように思われますか。「強くそう思う」「どちらかと言えばそう思う」「どちらとも言えない」「どちらかと言えばそう思わない」「まったくそう思わない」の5段階で回答ください(回答リストは読み上げない。回答を1つだけ記入する)。

2CP3b. コロナウイルス感染拡大によって生まれた事業機会もしくはビジネスチャンスをはげめている。[OMCRNEWOPP]

まったくその通りと思う.....	5
どちらかと言えばその通りと思う.....	4
どちらとも言えない.....	3
どちらかと言えばその通りでない.....	2
まったくその通りではない.....	1
(読み上げない) 「わからない.....	-1
↳無回答.....	-2

2CP3c. 日本の政府は、コロナウイルス感染拡大によって生じた経済環境の変化に対して効果的な政策を実行し、適切に対応した。
[OMCRGOVRES]

まったくその通りと思う.....	5
どちらかと言えばその通りと思う.....	4
どちらとも言えない.....	3
どちらかと言えばその通りでない.....	2
まったくその通りではない.....	1
(読み上げない) 「わからない.....	-1
↳無回答.....	-2

回答リストを読み上げてください。回答は 1 つだけ記入する

2CP4. コロナウイルス感染拡大に対応して、あなたはデジタル技術を活用して、あなたの製品やサービスの販売方法を変えましたか。
[OMCRTECH1]

はい(コロナ感染拡大に対応して、デジタル技術を取り入れた)..... 1
はい(当初の計画よりも新しい技術、より改善された技術を使った).....2
いいえ(コロナ感染拡大の前からデジタル技術を活用する計画を立てていた).....3
いいえ(自分のビジネスは元々デジタル技術がなくても十分に機能するものである).....4
(読み上げない) 「わからない」.....-1
「無回答」.....-2

回答リストを読み上げないでください。回答は 1 つだけ記入する

2CP5. 今後 6 か月間で、あなたの製品やサービスを販売するために、より多くのデジタル技術を活用したいと思いますか [OMCRTECH2]

はい.....1
いいえ.....2
たぶんそう思う.....3
わからない.....-1
無回答.....-2

回答リストを読み上げないでください。回答は 1 つだけ記入する。)

以下の 3 つの記述に対して、あなたはどの程度、そのとおりだと思われますか。「まったくその通りと思う」「どちらかと言えばその通りと思う」「どちらとも言えない」「どちらかと言えばその通りでない」「まったくその通りではないと思う」の 5 段階で回答ください。

2SDG1.あなたは、あなたの事業の未来について何か決断する時、教育の受けやすさ、健康、安全、多様性を認める職場、住環境、移動手段、勤務中の生活の質などの社会的な側面をいつも考慮に入れていますか。(OMSDG_SOC)

まったくその通りと思う.....	5
どちらかと言えばその通りと思う	4
どちらとも言えない	3
どちらかと言えばその通りでない	2
まったくその通りではない	1
わからない.....	-1
無回答.....	-2

2SDG2.あなたは、あなたの事業の未来について何か決断する時、緑地の保全、汚染物質と有毒ガスの排出の減少、ごみの分別収集、水、電気、燃料の節度ある使用などの環境への配慮をいつも考慮に入れていますか。(OMSDG_ENV)

まったくその通りと思う.....	5
どちらかと言えばその通りと思う	4
どちらとも言えない	3
どちらかと言えばその通りでない	2
まったくその通りではない	1
わからない.....	-1
無回答.....	-2

2SDG3.あなたは、あなたの事業の収益性や成長よりも、あなたの事業が社会や環境に与える影響の大きさを大切にしていますか。(OMSDG_PRI)

まったくその通りと思う.....	5
どちらかと言えばその通りと思う	4
どちらとも言えない	3
どちらかと言えばその通りでない	2
まったくその通りではない	1

わからない.....-1
無回答.....-2

2SDG4.あなたは、過去1年間に、あなたの事業が環境に与える負荷を最小限にするために何らかの行動をとってきましたか。(以下は必要に応じて読み上げる。環境への負荷の低減とは、省エネの実践、二酸化炭素排出の削減、より効率的な機械の導入、固形廃棄物の処理、リサイクル物質の使用、徒歩、自転車、乗り合い、公共交通手段の利用など環境に優しい移動手段の使用などを指している)(OMSDG_STEPS1)

はい.....1
いいえ.....2
わからない.....-1
無回答.....-2

2SDG5.あなたは、過去1年間に、あなたの事業が社会に与える好影響を最大にするために何らかの行動をとってきましたか。(以下は必要に応じて読み上げる。社会への負荷の低減とは、若年失業者や働く場所を探すのが困難な人たちに雇用の場をつくること、取引先などに社会的企業を組み入れること、労働環境のダイバーシティに取り組むこと、人権や環境問題に取り組む企業と優先的に取引をすること、児童労働や奴隷の使用に反対すること、コミュニティの発展を目指している組織やプロジェクトへの支援、そして恵まれないグループを取り込んでいくことなどを指している)(OMSDG_STEPS2)

はい.....1
いいえ.....2
わからない.....-1
無回答.....-2

ブロック3: 潜在的な起業家と廃業者

全員に質問してください。

3A. 今後3年以内に、1人または複数で、自営業・個人事業を含む新しいビジネスをはじめることを見込んでいる [FUTSUP]

はい1
いいえ2
わからない-1
無回答-2

3B 過去 12 ヶ月以内に、所有、経営していた何らかの自営業、物品の販売業、サービス業を休業または廃業した [DISCENT]

はい1
いいえ2] → (ブロック 4 へ進む)
わからない-1] → (ブロック 4 へ進む)
無回答-2] → (ブロック 4 へ進む)

3C1. 先ほど、「所有、経営していた何らかの自営業、物品の販売業、サービス業を休業または廃業した」とおっしゃいました。このビジネスは、あなたが辞めた後も続いていますか？(回答リストは読み上げない。) [EXBUSCON]

はい 1
いいえ 2
ビジネスは続いているが活動は変わった 3
わからない -1
無回答 -2

3C2. このビジネスを休業または廃業したもっとも重要な原因は何でしょうか？(回答リストを上から下まで読み上げる。回答を一つだけ記入する) [EXREASON]

このビジネスを売却する機会があった... 1

	収益性が悪かった	2	
	資金調達の問題	3	
	違う仕事の機会があった	4	
	違うビジネスの機会があった	12	
	加齢に伴う引退	6	
	家族や個人的な理由	7	
	仕入れや販売に関する問題	13	
	コロナウイルス感染拡大の影響	11	
	政府、租税政策、煩雑な公的手続	9	
(読み上げない)	「 その他	10	(特定する) _____ [EXREASON_OTH]
	「 わからない	-1	
	「 無回答	-2	

ブロック 4: 個人投資家

全員に質問してください。

4A. 過去3年間に、他の人がはじめた新しいビジネスに個人的に資金提供をしましたか。株式の購入や投資信託の購入は含みません [BUSANG]

はい1
いいえ2] → (ブロック 7 へ進む)
わからない-1
無回答-2] → (ブロック 7 へ進む)

4B. 「先ほど、他の人がはじめた新しいビジネスに個人的に資金提供をしたとおっしゃいましたが」／「先ほどの質問では、わかりにくかったかもしれませんが、過去 3 年以内に知人や家族などがはじめた新しいビジネスに個人的に資金提供をした場合」

これらのビジネスの開始のために、ご自身が過去 3 年間に投資した金額は合計でどのくらいですか？ 公開株式や投資信託の購入は含まずご回答下さい。(単位: 円。回答者が資金を提供していないと回答した場合「-3」を記入する。) [BAFUND]

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

円(有効範囲 1—1,000,000,000)

資金提供していない.....-3] → (ブロック 7 へ進む)
わからない-1
無回答-2

4B1 あなたが最近受けた投資の資金提供者の性別を教えてください。[BAFUND_Gen]

男性	1
女性	2
わからない	-1
無回答	-2

4C. ご自身は、一番最近の資金提供を受けた方と、どのような関係ですか？その方は...（回答リストを読み上げる。回答を一つだけ記入する。）
[BAREL]

配偶者、兄弟、姉妹、子、親、孫などの近親者1
 その他の親戚、血縁の関係にある人.....2
 同僚3
 友人、隣人.....4
 よいビジネスアイデアを持つ他人5
 その他.....6(特定する) _____[BAREL_OTH]
 (読み上げない) 「 わからない.....-1
 「 無回答.....-2

ブロック7:デモグラフィクス ※2023 調査ではブロック5及びブロック6はない

全員に質問してください。回答者が回答することをためらったりした場合は、この質問は調査目的だけに使用され、回答者が特定化されることはないことを伝えて下さい。

A. あなたの性別を教えてください（回答リストは読み上げない） [GENDER]

男性	1
女性	2
わからない	-1
無回答	-2

B.あなたの実年齢はおいくつですか（回答リストは読み上げない） [AGE]

	歳	E へ進む
わからない	-1	C へ進む
無回答	-2	C へ進む

C は、B で「わからない(-1)」または「無回答」(-2)と回答した人への質問です。それ以外は E に進んで下さい。

C.これから年齢の範囲のリストを読み上げます。どの年齢の範囲が、あなたに最も当てはまりますか[AGE7C]

18 歳未満	1
18-24 歳	2
25-34 歳	3
35-44 歳	4
45-54 歳	5
55-64 歳	6
65-99 歳	7
無回答・回答拒否 【読み上げない】	-2

D.これから就業形態を示したリストを読み上げます。どの就業形態が、あなたに**最も**当てはまりますか [OCCUP]

フルタイムで 他の人 に雇われている	1
パートタイムで 他の人 に雇われている	2
自営業	3
失業中（仕事を探している）	4
引退したために働いていない	5
学生	6
家事専業	7
家族の世話をしている	10
働いていない、かつ仕事を探していない	8
その他（具体的に： ）【読み上げない】	9
わからない 【読み上げない】	-1
無回答・回答拒否 【読み上げない】	-2

E.ご自身を含め、あなたの世帯人数は何人ですか。[HHSIZE]

	人
わからない 【読み上げない】	-1
無回答 【読み上げない】	-2

F.これから所得の範囲を示したリストを読み上げます。この中で、あなたの世帯の収入（総世帯収入）を**最も**良く表しているのはどれですか？
あなた自身の収入も含めてお答えください 【回答は1つのみ。】 [XXHHINC]

100 万円未満	1
100～200 万円未満	2
200～300 万円未満	3
300～400 万円未満	4
400～500 万円未満	5
500～600 万円未満	6

600～700 万円未満	7
700～800 万円未満	8
800～900 万円未満	9
900～1000 万円未満	10
1000～1500 万円未満	11
1500 万円以上	12
わからない【読み上げない】	-1
無回答【読み上げない】	-2

FCP2. 2022 年においては、コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、あなたの世帯収入はどのように変化しましたか。著しく減少しましたか、どちらとも言え減少しましたか、変化はなかったですか、どちらかと言えば増加しましたか、それとも著しく増加しましたか(回答リストは読み上げない。回答を1つだけ記入する)。(CPHHINC)

著しく減少した.....1
 どちらかと言えば減少した.....2
 変化はなかった(どちらとも言えない) ..3
 どちらかと言えば増加した.....4
 著しく増加した.....5
 (読み上げない) 「わからない.....-1
 「無回答.....-2

G. 次のうち、あなたの最終学歴を最も良く表しているのはどれですか? (必要に応じて回答リストを読み上げる) 【回答は 1 つのみ。】
 [XXREDUC]

中学校卒業	1
高等学校卒業	2
高等専門学校卒業	3
短大・専門学校卒業	4
大学卒業	5
大学院卒業	6

その他（特定する：_____）	7
わからない【読み上げない】	-1
回答拒否【読み上げない】	-2

- H.（固定電話による回答者に対する質問）あなたは、携帯電話をお持ちですか？
（携帯電話による回答者に対する質問）あなたは、固定電話をお持ちですか？[DOUBLECOUNT]

はい.....1
いいえ.....2
わからない.....-1
無回答.....-2

- J.（名簿等から情報を入手できない場合は）回答者に尋ねる

[xxregion] 在住都道府県名（特定する）：
[xxcity] 在住都市郡名（特定する）：

ご協力ありがとうございました